

令和4年度県内企業海外展開状況調査報告書

2023（令和5）年3月

鳥取県

はじめに

鳥取県では、平成 28 年度から毎年度、県内企業の海外展開の現状、課題、今後の動向等に係る最新状況の把握を目的として、「県内企業海外展開状況調査」を実施しています。

本調査報告書は、令和 4 年度に実施した調査において、県内企業の皆さまから御回答いただいた内容を報告書としてとりまとめたものです。

今年度の調査結果では、輸出・輸入、海外進出・展開といった国際取引について「実績又は計画がある」と回答した企業は、全体の 42.6%であり、昨年度（37.0%）と比較すると 5.6 ポイントの伸びとなりました。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行やウクライナ危機等に伴う国際経済変動下においても、県内企業の海外展開に対する意欲は衰えておらず、むしろ高く保たれている状況であると理解できます。

貿易（輸出）の状況については、貿易相手国・地域は昨年度同様「中華人民共和国」、「台湾」及び「香港」等のアジア圏を回答した企業が多く、県内企業のアジア地域との経済関係の緊密さを示す結果となりました。また、輸出品目についても昨年度同様、「食品」及び「機械・金属」を回答した企業が多く、他の品目を大きく上回る結果となりました。

貿易（輸入）の状況については、貿易相手国・地域は昨年度同様「中華人民共和国」、「大韓民国」及び「台湾」等のアジア圏を回答した企業が多く、輸入品目については昨年度同様「機械・金属」を回答した企業が最も多く、次いで「食品」を回答した企業が多い結果となっています。

近年の国際経済変動による国際取引への影響については、約 65%の企業が「悪い影響があった」と回答しており、多数の企業が「販路の見直し」や「サプライチェーンの見直し」等を迫られたことが明らかになりました。今後このような国際経済情勢の急激な変化にも対応できるサポートが一層必要であると考えています。

また、今年度の調査では、国際取引における境港の利用状況についても調査しました。回答があった企業のうち境港を利用している企業は約 20%であり、残りの約 80%の企業は「取引商社の都合」や「直行便、便数が少ない」等の理由で県外の港湾・空港を利用している状況です。境港の利用促進に向けて、既存航路の有効活用や荷主企業にとっての更なる利便性向上が必要であると考えています。

本調査において県内企業の皆さまから御回答いただいた内容については、今後、本県の海外展開支援施策へ反映させていただくとともに、引き続き鳥取県、公益財団法人鳥取県産業振興機構とっとり国際ビジネスセンター、独立行政法人日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター及び境港貿易振興会とが連携協力しながら、県内企業の皆さまの海外展開支援を行って参ります。

本調査報告書が、県内企業の皆さま並びに本県において貿易や投資等、国際ビジネスに関わる関係者の皆さまの一助となれば幸いです。

結びになりますが、御多忙の中、本調査への回答に御協力くださった県内企業の皆さまに心から御礼を申し上げます。

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的	3
2 調査の概要	3
(1) 調査時期	3
(2) 調査対象	3
(3) 調査方法	3
(4) 調査項目及び調査対象期間	3
(5) 有効回答数	3
(6) 回答率	3
(7) 調査業務の委託	3
3 本調査報告書の留意点	3

II 調査結果の概要

1 国際取引の実績・計画の状況	7
2 貿易（輸出）の状況	7
(1) 輸出の実績及び今後の計画の有無	7
(2) 輸出額が大きい上位2カ国・地域	8
(3) 輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出品目	8
(4) 輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出形態	9
(5) 新規輸出計画に係る輸出先（国・地域）	9
3 貿易（輸入）の状況	10
(1) 輸入の実績及び今後の計画の有無	10
(2) 輸入額が大きい上位2カ国・地域	10
(3) 輸入額が大きい上位2カ国・地域からの輸出品目	11
(4) 輸入額が大きい上位2カ国・地域からの輸入形態	11
(5) 新規輸入計画に係る輸入先（国・地域）	11
4 海外進出・展開事業の状況	12
(1) 海外進出・展開先の主な国・地域	12
(2) 海外進出・展開事業の主な取扱製品・サービス	13
(3) 海外進出・展開事業の形態	13
(4) 海外進出・展開事業の実施年	14
(5) 今後の新規海外進出・展開計画の進出・展開先	14
5 近年の国際経済変動による国際取引への影響	15
(1) 近年の国際経済変動が自社の国際取引に与えた影響	15
(2) 近年の国際経済変動による自社の海外展開戦略への影響の内容	16
6 国際取引における境港の利用状況	16

(1) 国際取引における境港の利用状況	16
(2) 国際取引において境港を利用していない・利用しなくなった理由	17
(3) 今後、境港を利用する又は利用を検討するに当たり必要とする取組やサービス	17

III 調査結果

1 国際取引の実績・計画の状況	21
(1) 国際取引の実績及び今後の計画の有無	21
(2) 「国際取引の実績及び計画がない」企業の理由	22
(3) 「国際取引に関心はあるが、実績及び計画がない」企業の理由	23
2 貿易（輸出）の状況	24
(1) 輸出の実績及び今後の計画	24
(2) 2021年（1～12月）の輸出実績（輸出額が大きい上位2カ国・地域）	25
ア 輸出先	
イ 輸出品目	
ウ 輸出形態	
エ 輸出の際に利用した港湾・空港	
オ 輸出の際に利用した港湾・空港の利用理由	
カ 輸出の際に利用した港湾・空港の利用頻度	
キ 貨物量	
(3) 今後の新規輸出計画	32
ア 新規輸出計画に係る輸出先	
イ 新規輸出計画に係る輸出品目	
3 貿易（輸入）の状況	34
(1) 輸入の実績及び今後の計画	34
(2) 2021年（1～12月）の輸入実績（輸入額の大きい上位2カ国・地域）	35
ア 輸入先	
イ 輸入品目	
ウ 輸入形態	
エ 輸入の際に利用した港湾・空港	
オ 輸入の際に利用した港湾・空港の利用理由	
カ 輸入の際に利用した港湾・空港の利用頻度	
キ 貨物量	
(3) 今後の新規輸入計画	42
ア 新規輸入計画に係る輸入先	
イ 新規輸入計画に係る輸入品目	
4 海外進出・展開事業の状況	44
(1) 海外進出・展開事業の実績及び今後の予定	44
(2) 現在実施している海外進出・展開事業の状況	45
ア 海外進出・展開先の主な国・地域	
イ 海外進出・展開事業の形態	

ウ	海外進出・展開事業の実施年	
エ	海外進出・展開事業の派遣職員数	
オ	海外進出・展開事業の主な取扱製品・サービス	
(3)	今後の新規海外進出・展開計画	50
ア	新規海外進出・展開先	
イ	新規海外進出・展開計画の進出・展開形態	
5	海外展開における支援	52
(1)	自社の海外展開において利用している支援機関	52
(2)	海外展開において必要とする支援策、関心のあるテーマ	53
ア	海外展開において必要とする支援策	
イ	海外展開において関心のあるテーマ	
6	近年の国際経済変動による国際取引への影響	55
(1)	近年の国際経済変動が自社の国際取引に与えた影響	55
(2)	自社の国際取引に最も大きな影響を受けた国際経済変動	56
(3)	近年の国際経済変動による自社の海外展開戦略への影響	57
ア	近年の国際経済変動による自社の海外展開戦略への影響の有無	
イ	近年の国際経済変動による自社の海外展開戦略への影響の内容	
7	国際取引における境港の利用状況	59
(1)	国際取引における境港の利用状況	59
(2)	国際取引において境港を利用していない・利用しなくなった理由	60
(3)	今後、境港を利用する又は利用を検討するに当たり必要とする取組やサービス	61

IV 調査票

調査票	63
-----	----

I 調査の概要

1 調査の目的

鳥取県は、県内貿易支援機関（鳥取県、公益財団法人鳥取県産業振興機構、独立行政法人日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター、境港貿易振興会）による県内企業に対する海外展開支援の基礎資料とするため、海外展開状況等に関する調査を実施している。

2 調査の概要

(1) 調査時期

2022（令和4）年8月

(2) 調査対象

鳥取県内に事業所を有する企業（700社）

(3) 調査方法

調査対象企業宛てに調査票を郵送で送付し、郵送又は電子メールにより回収した。

(4) 調査項目及び調査対象期間

調査項目	調査対象期間
国際取引の実績・計画の状況	2022（令和4）年8月時点
貿易（輸出）の状況	2021（令和3）年1月～12月
貿易（輸入）の状況	2021（令和3）年1月～12月
海外進出・展開事業の状況	2022（令和4）年8月時点
海外展開に関する支援	2022（令和4）年8月時点
近年の国際経済変動の影響	2022（令和4）年8月時点
境港の利用	2022（令和4）年8月時点

(5) 有効回答数

230社

(6) 回答率

32.8%

(7) 調査業務の委託

調査票の発送・回収、データ入力、集計等の作業を有限会社アクティブ・プロ（鳥取県米子市夜見町1895-3）へ委託して実施した。

3 本調査報告書の留意点

本調査における貿易（輸出・輸入）の状況については、各企業において貿易額（輸出額・輸入額）が大きい上位2ヵ国・地域について回答を得たものを集計しているため、集計結果は全て件数表示とした。

また、海外進出・展開事業の状況についても、各企業において主要なもの2つ以内について回答を得ているため、集計結果は全て件数表示とした。

そのため、これらの集計結果における百分率（各表中に記載）は、便宜的に回答件数の合計値を基に算出している。

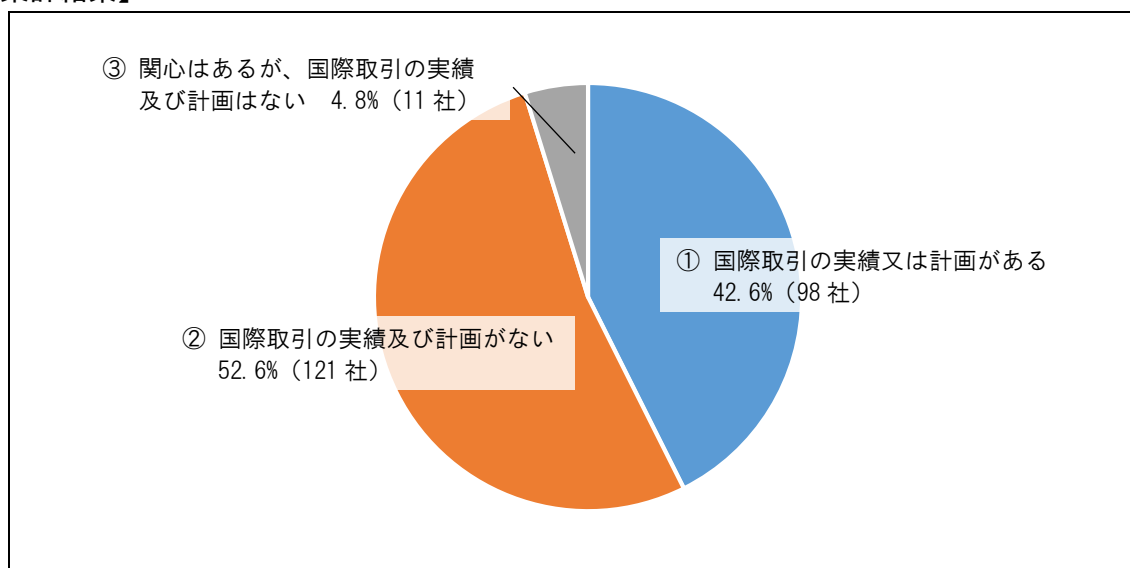
Ⅱ 調査結果の概要

1 国際取引の実績・計画の状況

本調査に対して回答があった230社のうち、輸出・輸入、海外進出・展開といった何らかの国際取引について、「実績又は計画がある」と回答した企業は98社（42.6%）、「関心はあるが、国際取引の実績及び計画はない」が11社（4.8%）だった。

これら「国際取引の実績又は計画がある」又は「国際取引に関心がある」企業は、合計が109社であり、全体の約5割を占めた。

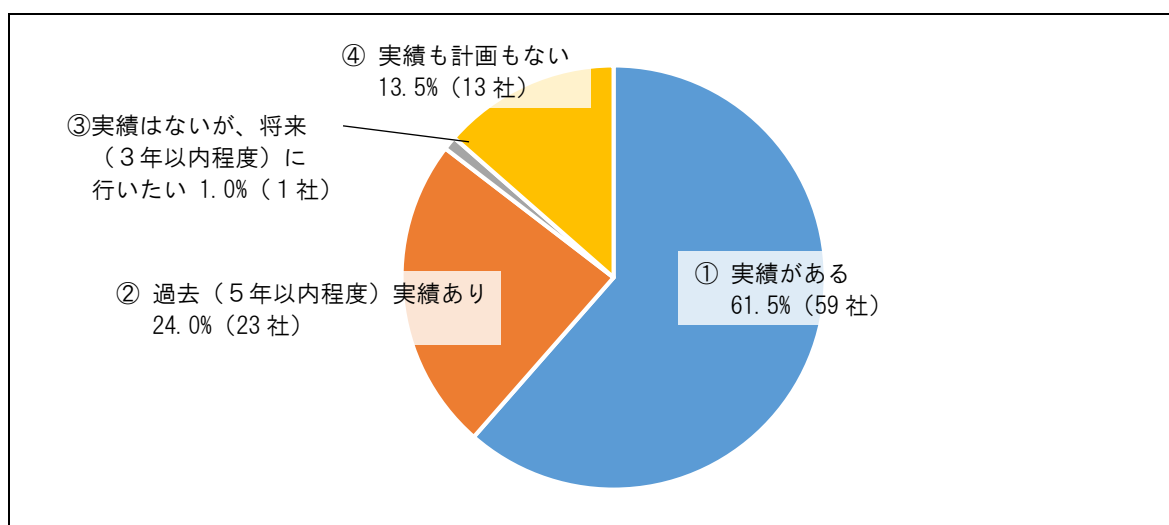
【集計結果】



2 貿易（輸出）の状況

（1）輸出の実績及び今後の計画の有無

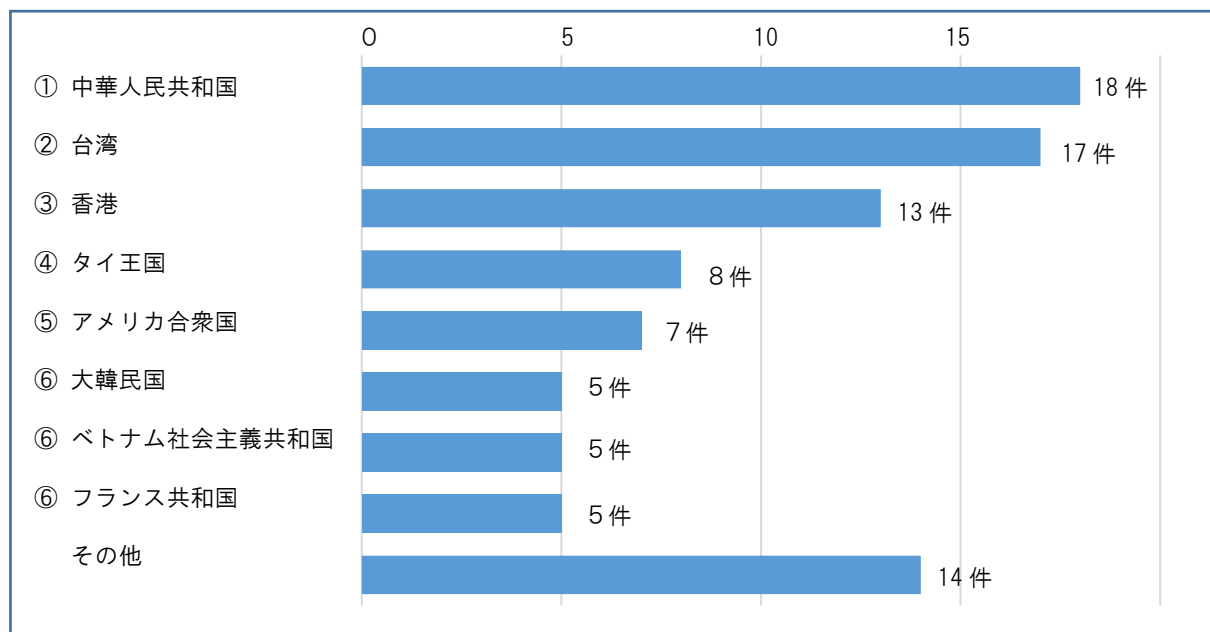
「国際取引の実績又は計画がある」と回答した98社に対して、2021年の輸出実績の有無及び今後の予定について96社から回答があり、「実績がある」と回答した企業は59社（61.5%）、「実績はないが、将来（3年以内程度）に行いたい」と回答した企業は1社（1.0%）だった。



(2) 輸出額が大きい上位2カ国・地域

「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2カ国・地域を尋ねたところ、「中華人民共和国」が最も多く18件、次いで「台湾」が17件、「香港」が13件の順だった。

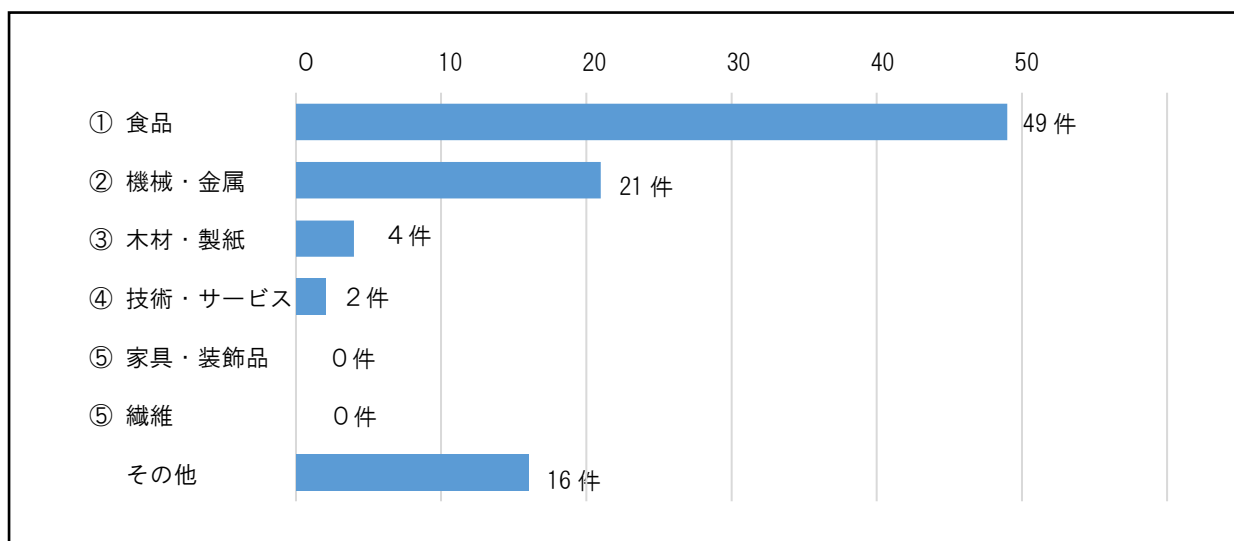
【集計結果】



(3) 輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出品目

「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出品目を尋ねたところ、「食品」が最も多く49件、次いで「機械・金属」が21件、「木材・製紙」が4件の順だった。

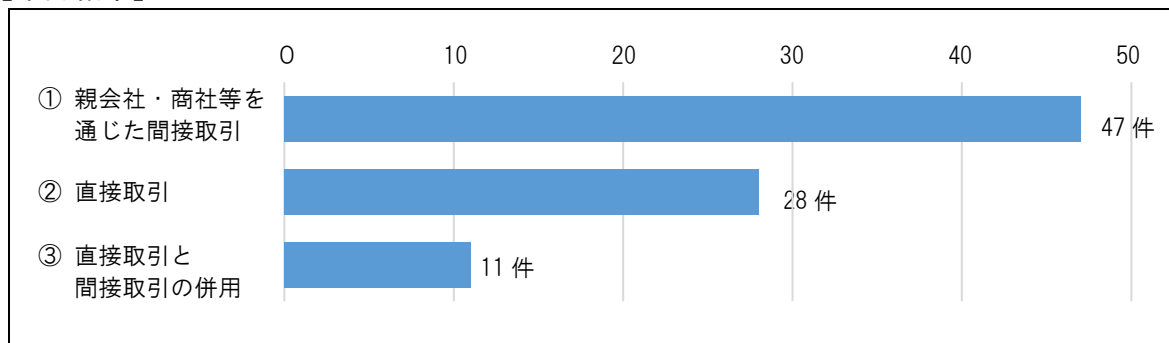
【集計結果】



(4) 輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出形態

「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出形態を尋ねたところ、「親会社・商社等を通じた間接取引」が最も多く47件、次いで「直接取引」が28件、「直接取引と間接取引の併用」が11件の順だった。

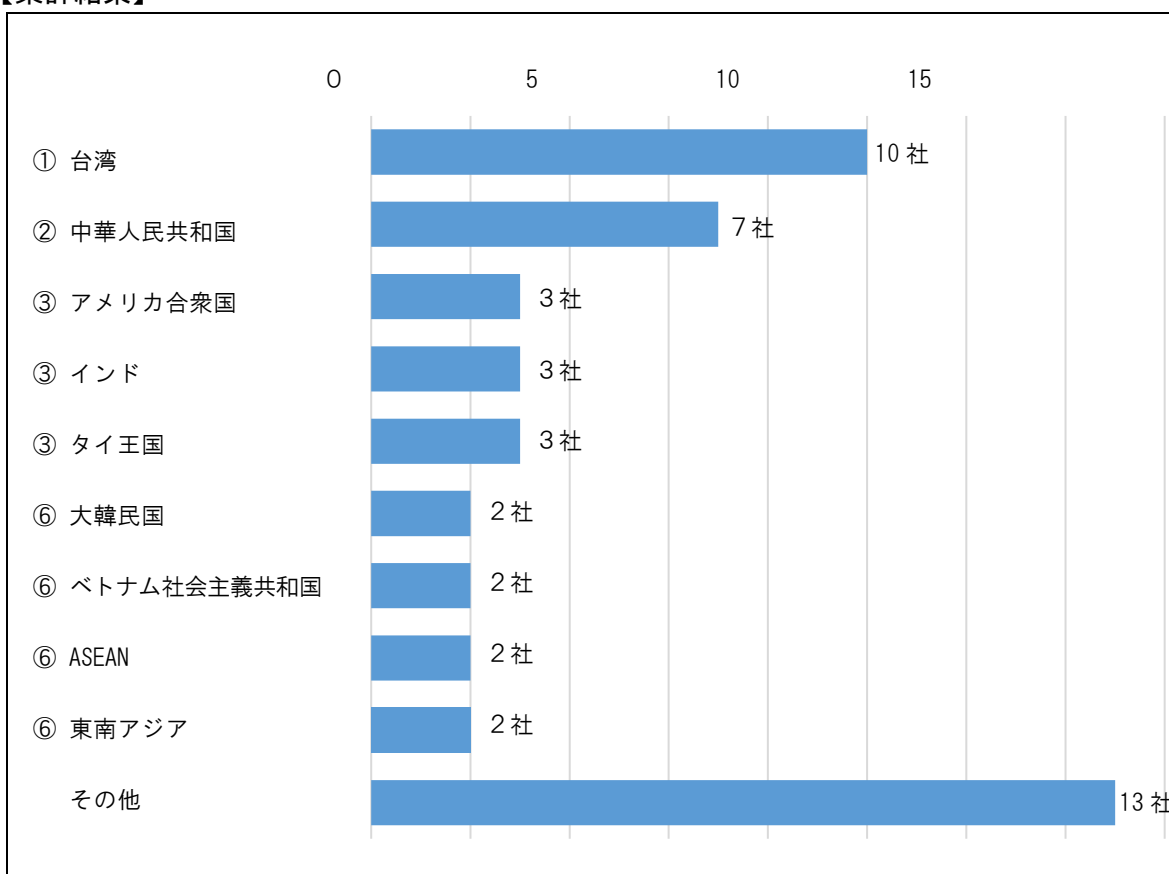
【集計結果】



(5) 新規輸出計画に係る輸出先（国・地域）

「2021年に輸出実績がある」、「過去に輸出実績がある」及び「実績はないが、将来（3年以内程度）に行いたい」と回答した83社に対して、今後の新規輸出計画に係る輸出先（3つ以内）を尋ねたところ、「台湾」が最も多く10社、次いで「中華人民共和国」が7社の順だった。

【集計結果】

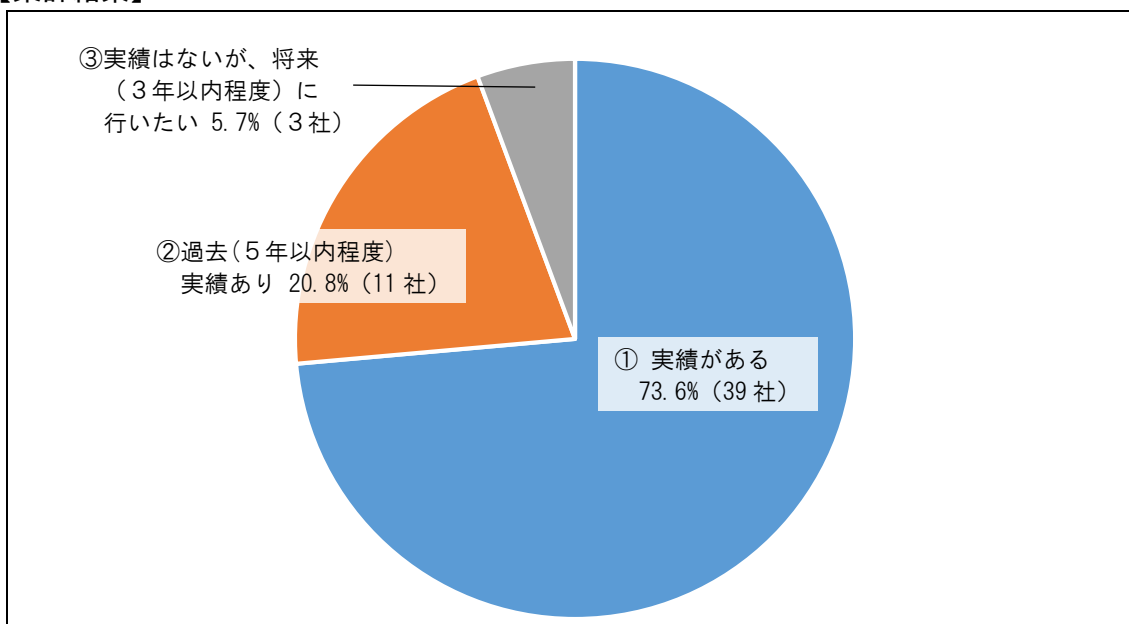


3 貿易（輸入）の状況

（1）輸入の実績及び今後の計画の有無

「国際取引の実績又は計画がある」と回答した 98 社のうち、2021 年の輸入実績の有無及び今後の予定について 53 社から回答があり、「実績がある」と回答した企業は 39 社（73.6%）、「実績はないが、将来（3 年以内程度）に行いたい」と回答した企業は 3 社（5.7%）だった。

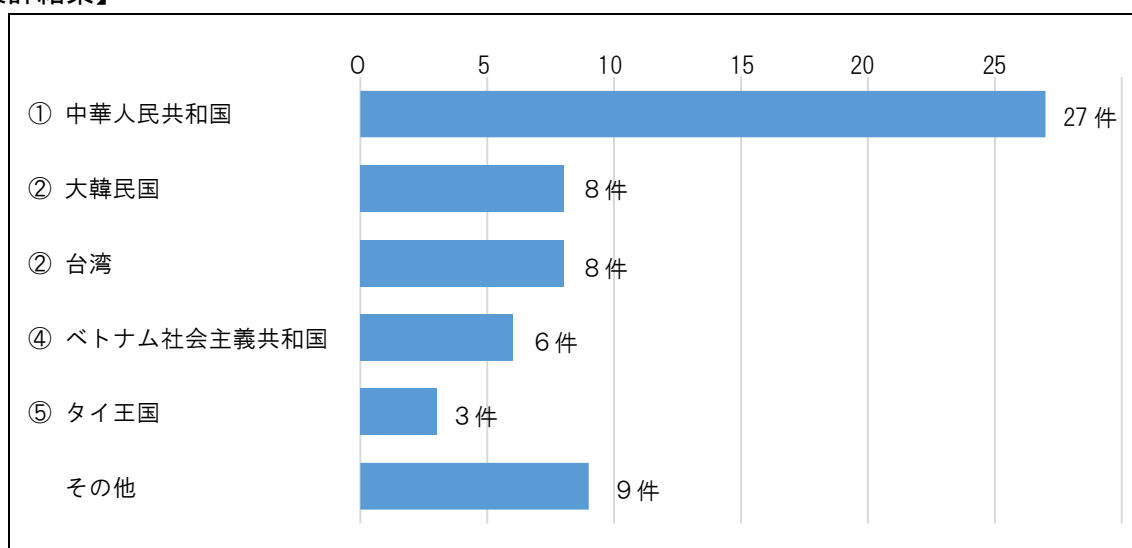
【集計結果】



（2）輸入額が大きい上位 2 カ国・地域

「2021 年に輸入実績がある」と回答した 39 社に対して、輸入額が大きい上位 2 カ国・地域を尋ねたところ、「中華人民共和国」が最も多く 27 件、次いで「大韓民国」及び「台湾」が 8 件の順だった。

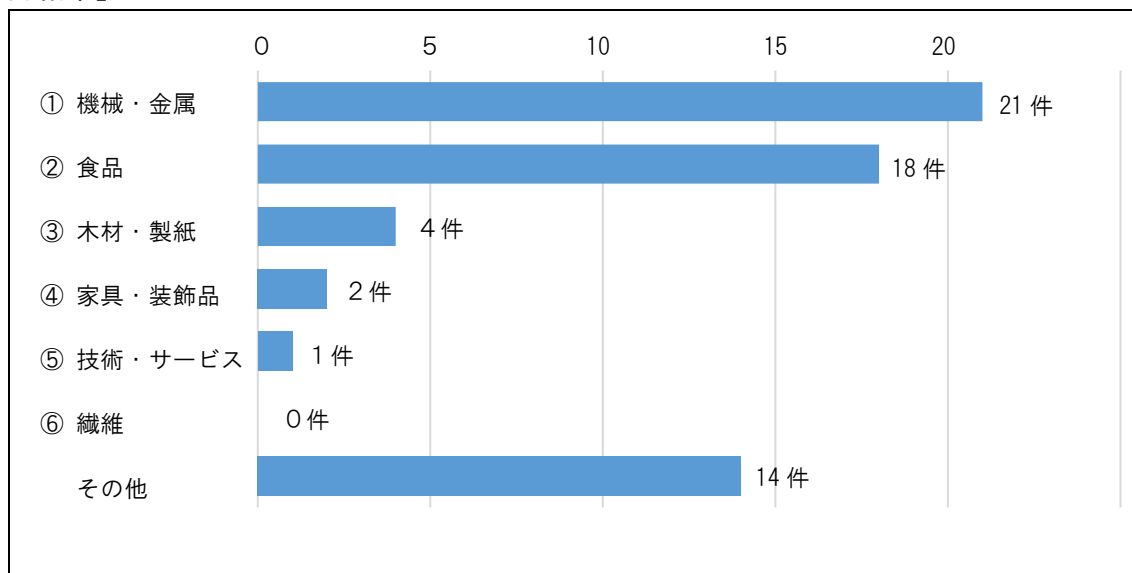
【集計結果】



(3) 輸入額が大きい上位2カ国・地域からの輸入品目

「2021年に輸入実績がある」と回答した39社に対して、輸入額が大きい上位2カ国・地域への輸入品目を尋ねたところ、「機械・金属」との回答が最も多く21件、次いで「食品」が18件、「木材・製紙」が4件の順だった。

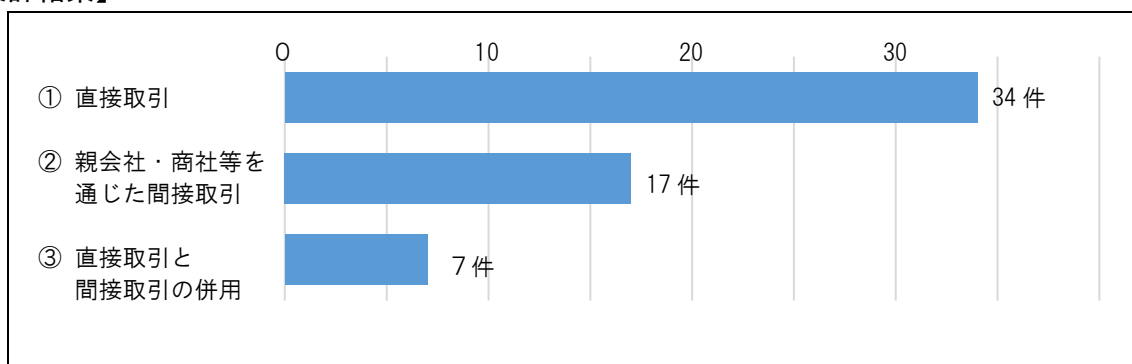
【集計結果】



(4) 輸入額が大きい上位2カ国・地域からの輸入形態

「2021年に輸入実績がある」と回答した39社に対して、輸入額が大きい上位2カ国・地域からの輸入形態を尋ねたところ、「直接取引」が最も多く34件、次いで「親会社・商社等を通じた間接取引」が17、「直接取引と間接取引の併用」が7件の順だった。

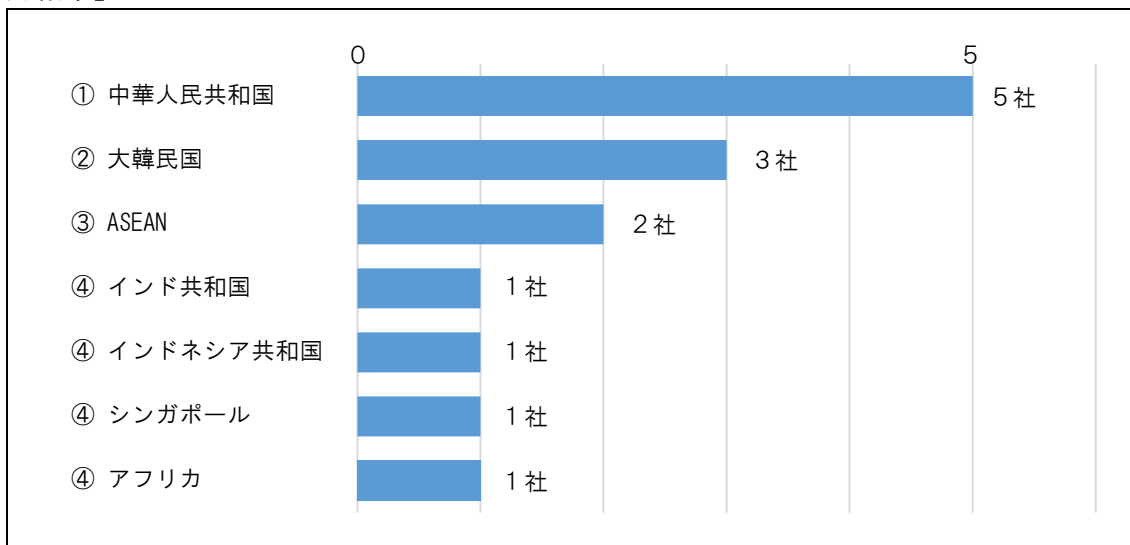
【集計結果】



(5) 新規輸入計画に係る輸入先（国・地域）

「2021年に輸入実績がある」、「過去に輸入実績がある」及び「過去実績はないが、将来（3年以内程度）行いたい」と回答した53社に対して、今後の新規輸入計画に係る輸入先（3つ以内）を尋ねたところ、「中華人民共和国」が5社、次いで「大韓民国」が3件、「ASEAN」が2件の順だった。

【集計結果】



4 海外進出・展開事業※の状況

※本調査における「海外進出・展開事業」の定義

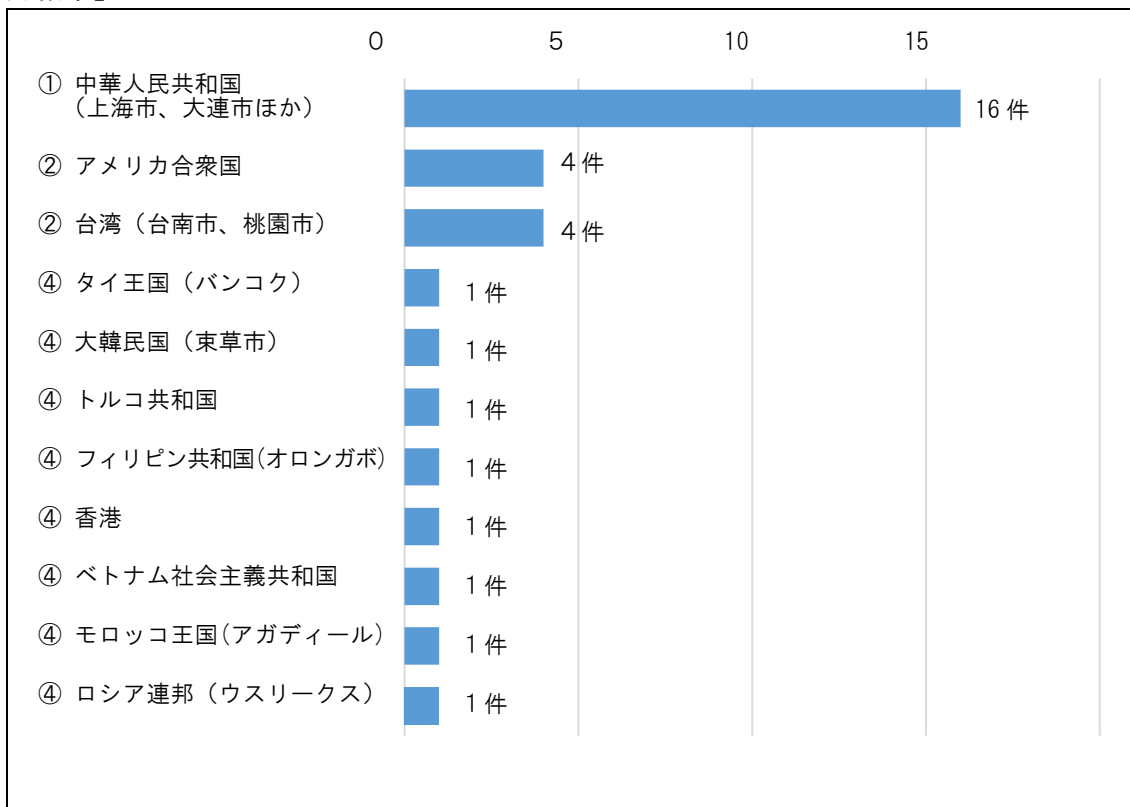
… 本調査では、「海外進出・展開事業」を「海外に駐在員事務所、支店、100%出資の子会社、合弁会社などの進出拠点を設置して、現地で直接事業を行うこと及び外国企業への生産委託、技術供与の提携を行うこと」と定義することとします。

(1) 海外進出・展開先の主な国・地域

「国際取引の実績及び計画がある」と回答した98社に対して、海外進出・展開事業の実績及び今後の予定を尋ねたところ39社から回答があり、そのうち「現在、海外進出・展開事業を実施している」と回答した企業は24社（61.5%）だった。

これらの企業に対して、主な海外進出・展開先を尋ねたところ、「中華人民共和国」の都市が最も多く16件、次いで「アメリカ合衆国」及び「台湾」の都市がそれぞれ4件の順だった。

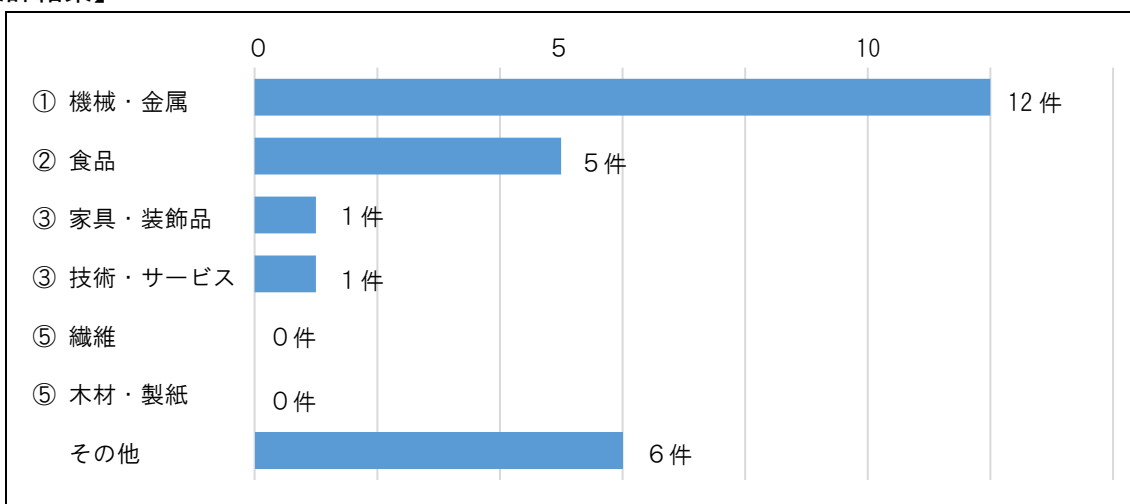
【集計結果】



(2) 海外進出・展開事業の主な取扱製品・サービス

「現在、海外進出・展開事業を実施している」と回答した24社に対して、当該事業の主な取扱製品・サービスを尋ねたところ、「機械・金属」が最も多く12件、次いで「食品」が5件、「家具・装飾品」、「技術・サービス」がそれぞれ1件の順だった。

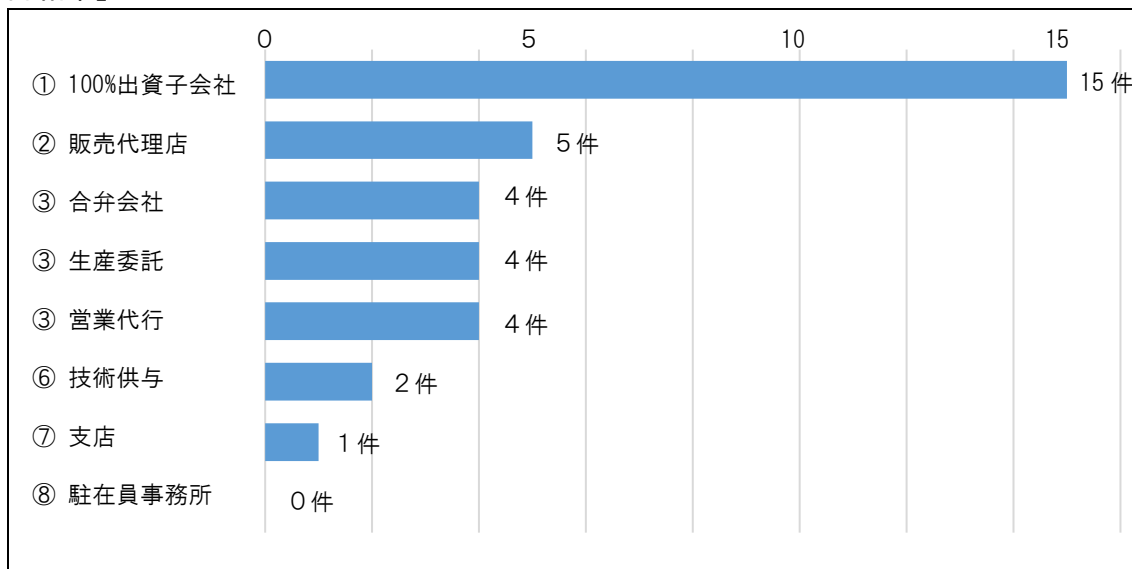
【集計結果】



(3) 海外進出・展開事業の形態

「現在、海外進出・展開事業を実施している」と回答した24社に対して、当該事業の形態を尋ねたところ、「100%出資子会社」が最も多く15件、次いで「販売代理店」が5件、「合弁会社」、「生産委託」、「営業代行」がそれぞれ4件の順だった。

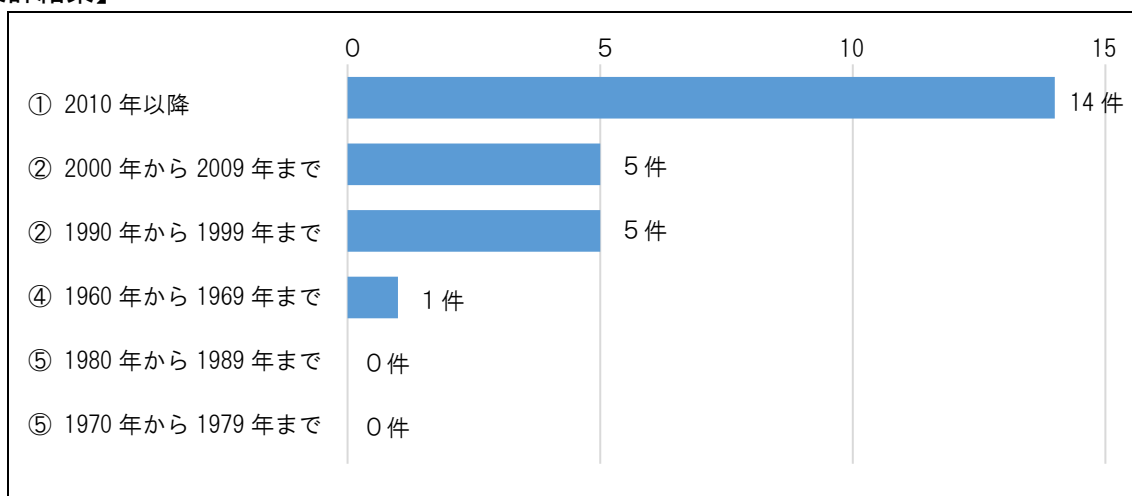
【集計結果】



(4) 海外進出・展開事業の実施年

「現在、海外進出・展開事業を実施している」と回答した24社に対して、当該事業の実施年を尋ねたところ、「2010年以降」が最も多く14件、次いで「2000年から2009年まで」及び「1990年から1999年まで」がそれぞれ5件の順だった。

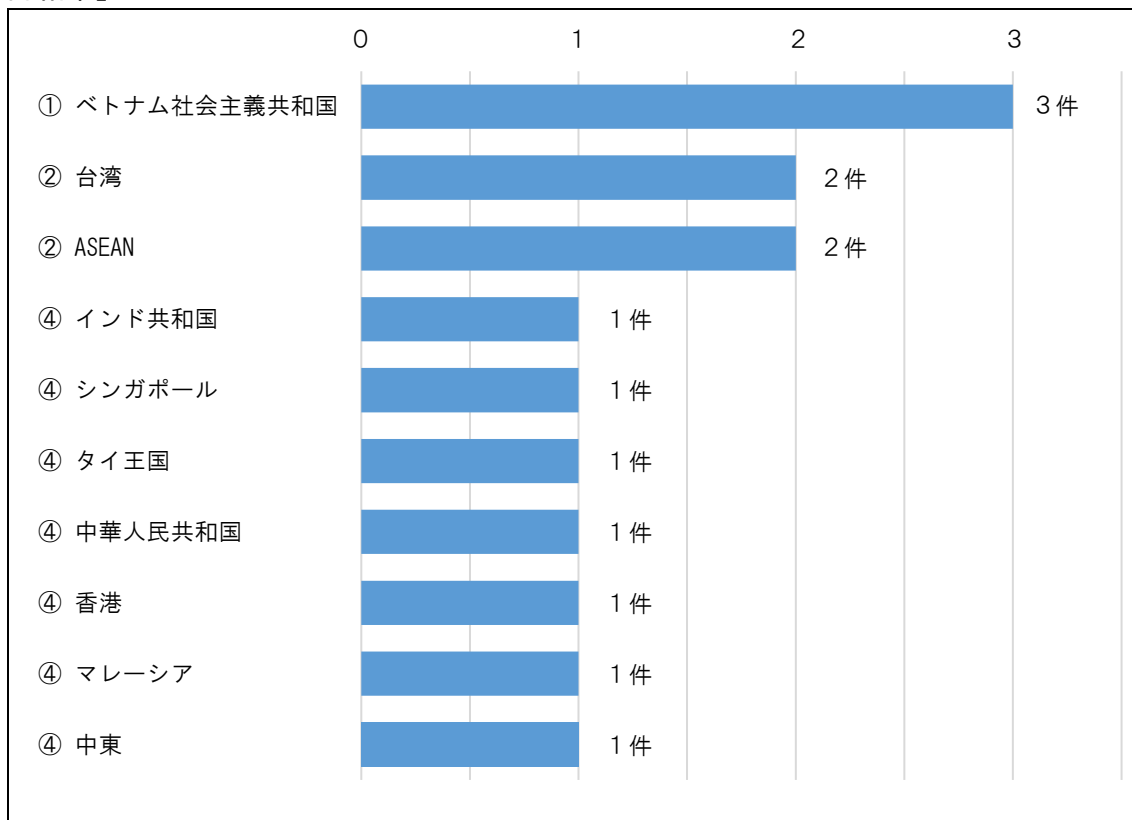
【集計結果】



(5) 今後の新規海外進出・展開計画の進出・展開先

「現在、海外進出・展開事業を実施している」又は「過去に海外進出・展開事業を実施していたが、撤退した」又は「現在は海外進出・展開事業を実施していないが、将来（3年以内程度）に行いたい」と回答した39社に対して、今後の主な新規海外進出・展開計画の進出・展開先（2つ以内）を尋ねたところ、「ベトナム社会主義共和国」が最も多く3件、次いで「台湾」及び「ASEAN」がそれぞれ2件の順だった。

【集計結果】

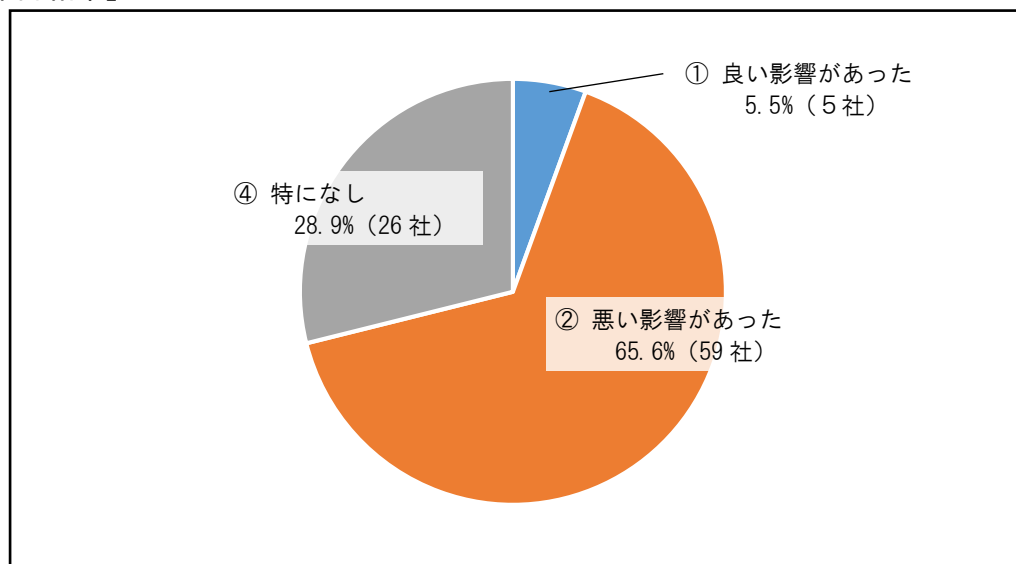


5 近年の国際経済変動による国際取引への影響

(1) 近年の国際経済変動が自社の国際取引に与えた影響

「国際取引の実績又は計画がある」と回答した 98 社に対して、近年の国際経済変動が自社の国際取引に与えた影響について尋ねたところ 92 社から回答があり、「良い影響があった」が 5 社 (5.5%)、「悪い影響があった」が 59 社 (65.6%)、「特になし」が 26 社 (28.9%) だった。

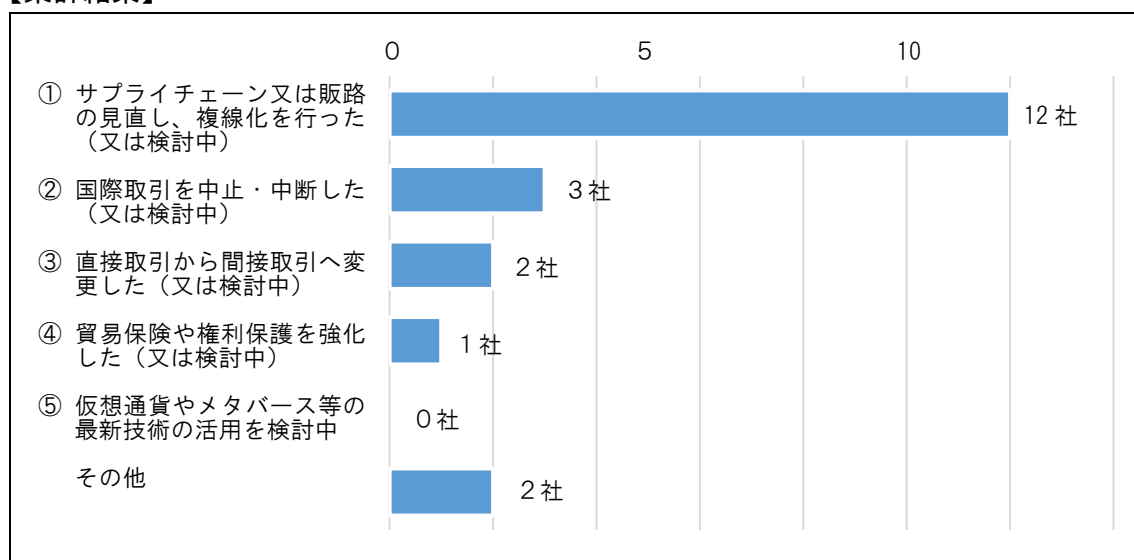
【集計結果】



(2) 近年の国際経済変動による自社の海外展開戦略への影響の内容

近年の国際経済変動により自社の海外展開戦略に影響があったか尋ねたところ、22社が「影響があった」と回答し、どのような影響があったかについて尋ねたところ、「サプライチェーン又は販路の見直し、複線化を行った（又は検討中）」が最も多く12社、次いで「国際取引を中止・中断した（又は検討中）」が3社、「直接取引から間接取引へ変更した（又は検討中）」が2社の順だった。

【集計結果】

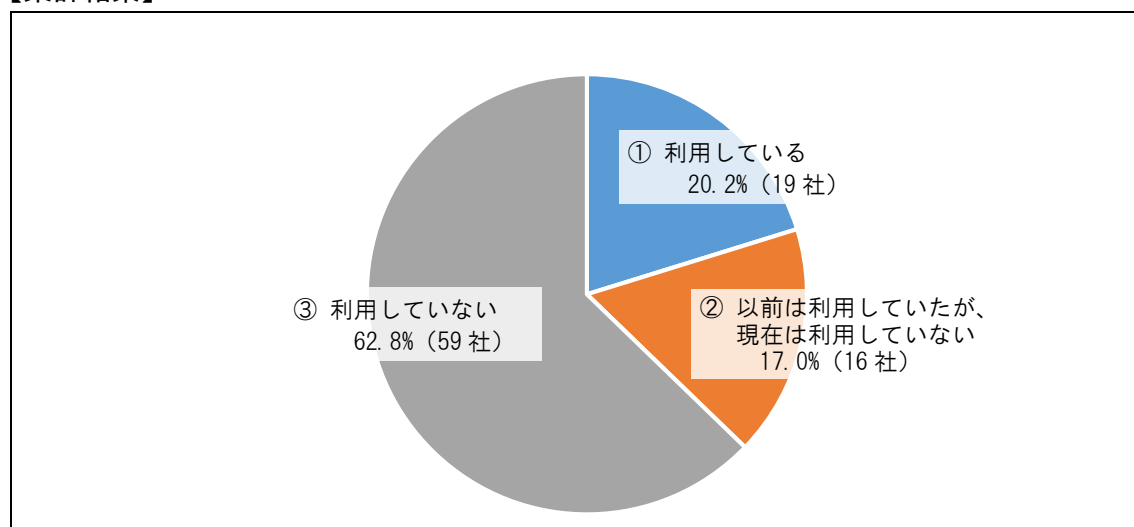


6 国際取引における境港の利用状況

(1) 国際取引における境港の利用状況

「国際取引の実績又は計画がある」と回答した98社に対して、国際取引において境港を利用しているかについて尋ねたところ94社から回答があり、「利用している」が19社（20.2%）、「以前は利用していたが、現在は利用していない」が16社（17.0%）、「利用していない」が59社（62.8%）だった。

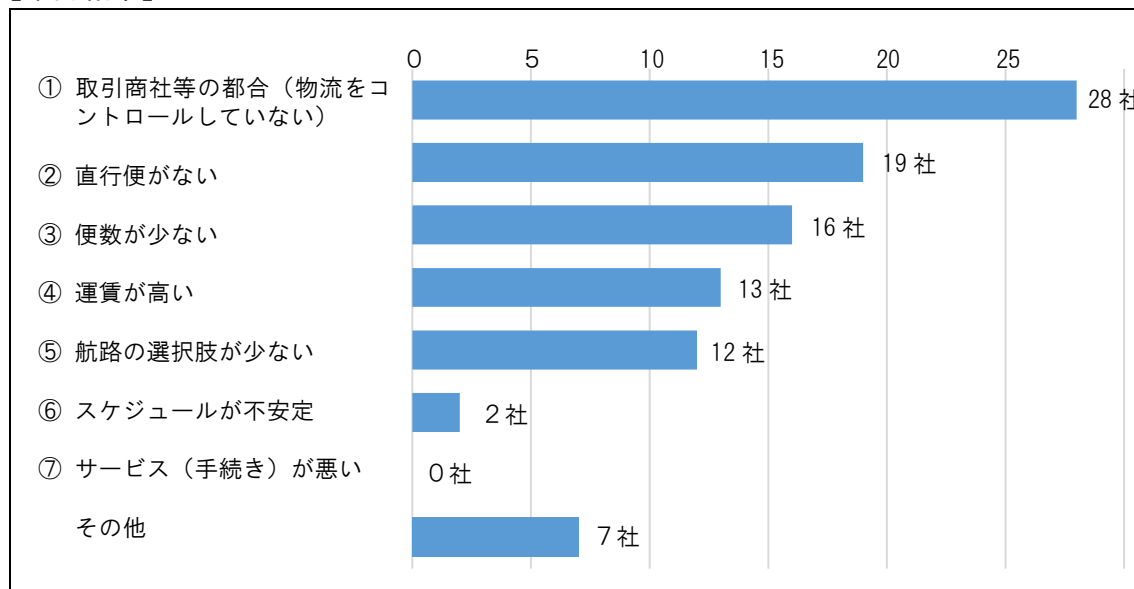
【集計結果】



(2) 国際取引において境港を利用していない・利用しなくなった理由

境港を「以前は利用していたが、現在は利用していない」又は「利用していない」と回答した 75 社に対して、境港を利用していない又は利用しなくなった理由について尋ねたところ、「取引商社等の都合(物流をコントロールしていない)」が最も多く 28 社(37.3%)、次いで「直行便がない」が 19 社 (25.3%)、「便数が少ない」が 16 社 (21.3%) だった。

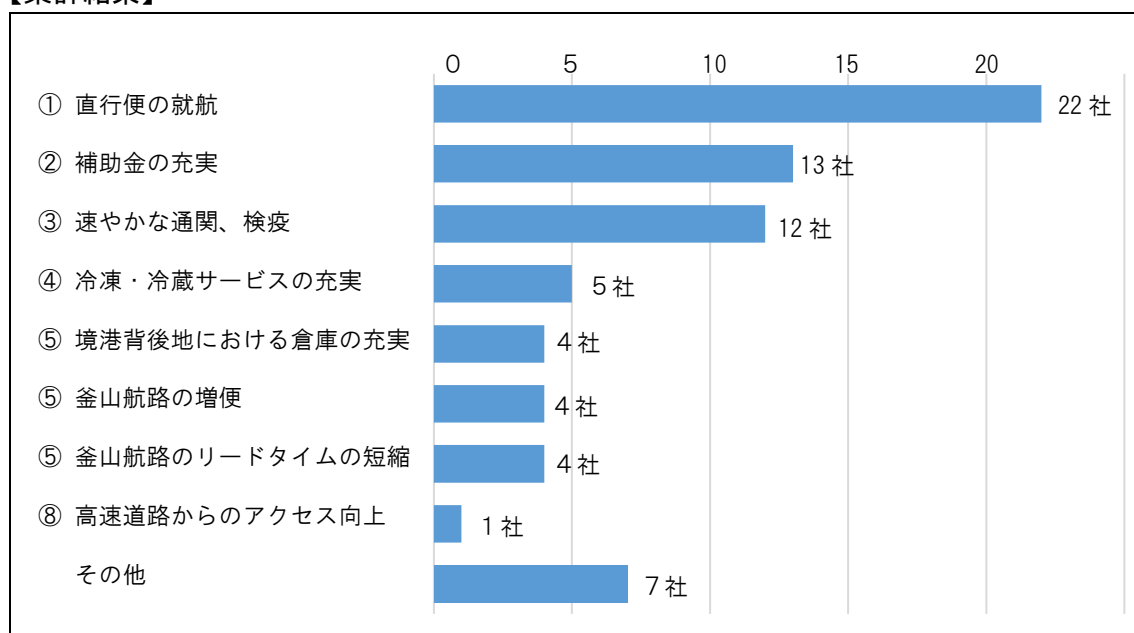
【集計結果】



(3) 今後、境港を利用する又は利用を検討するに当たり必要とする取組やサービス

「国際取引の実績又は計画がある」と回答した 98 社に対して、今後、境港を利用する又は利用を検討するに当たり必要とする取組やサービスについて尋ねたところ、「直行便の就航」が最も多く 22 社 (22.4%)、次いで「補助金の充実」が 13 社 (13.3%)、「速やかな通関、検疫」が 12 社 (12.2%) の順だった。

【集計結果】



Ⅲ 調査結果

1 国際取引の実績・計画の状況

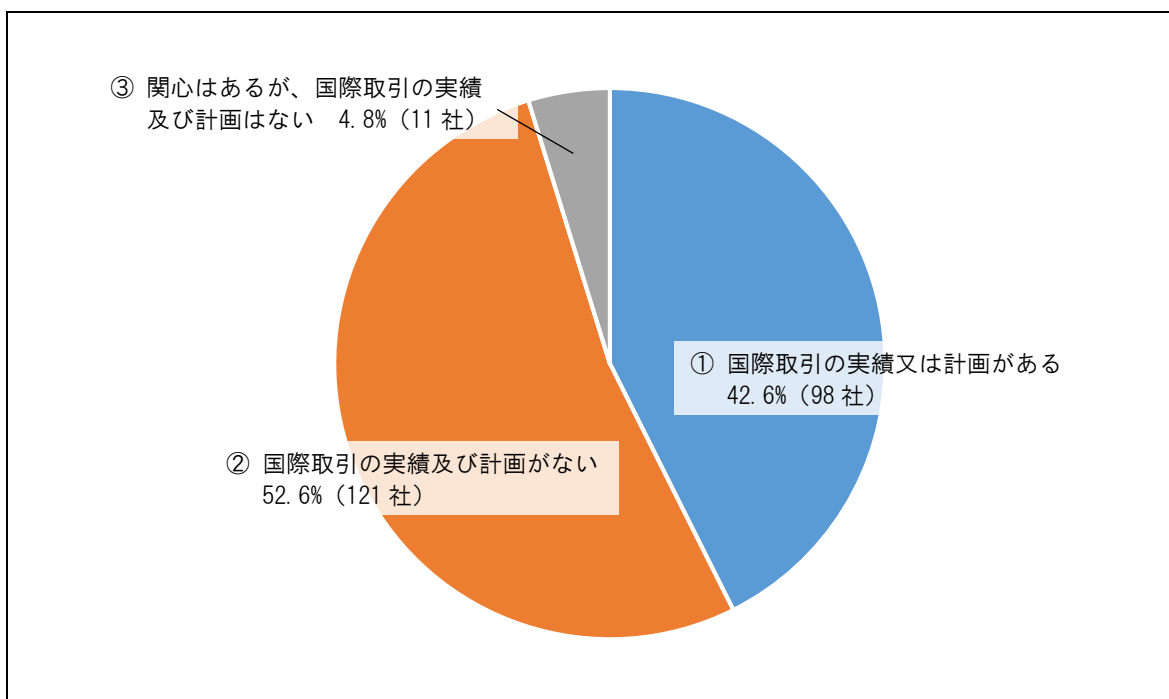
(1) 国際取引の実績及び今後の計画の有無（当てはまるものを一つ選択）

県内企業 700 社に対して、国際取引の実績及び今後の計画の有無を尋ねたところ 230 社から回答があった。

結果は、「国際取引の実績又は計画がある」が 98 社（42.6%）、「国際取引の実績及び計画がない」が 121 社（52.6%）、「関心はあるが、国際取引の実績及び計画はない」が 11 社（4.8%）だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 国際取引の実績又は計画がある	98 社	42.6%
② 国際取引の実績及び計画がない	121 社	52.6%
③ 関心はあるが、国際取引の実績及び計画はない	11 社	4.8%
回答企業数の計	230 社	100.0%

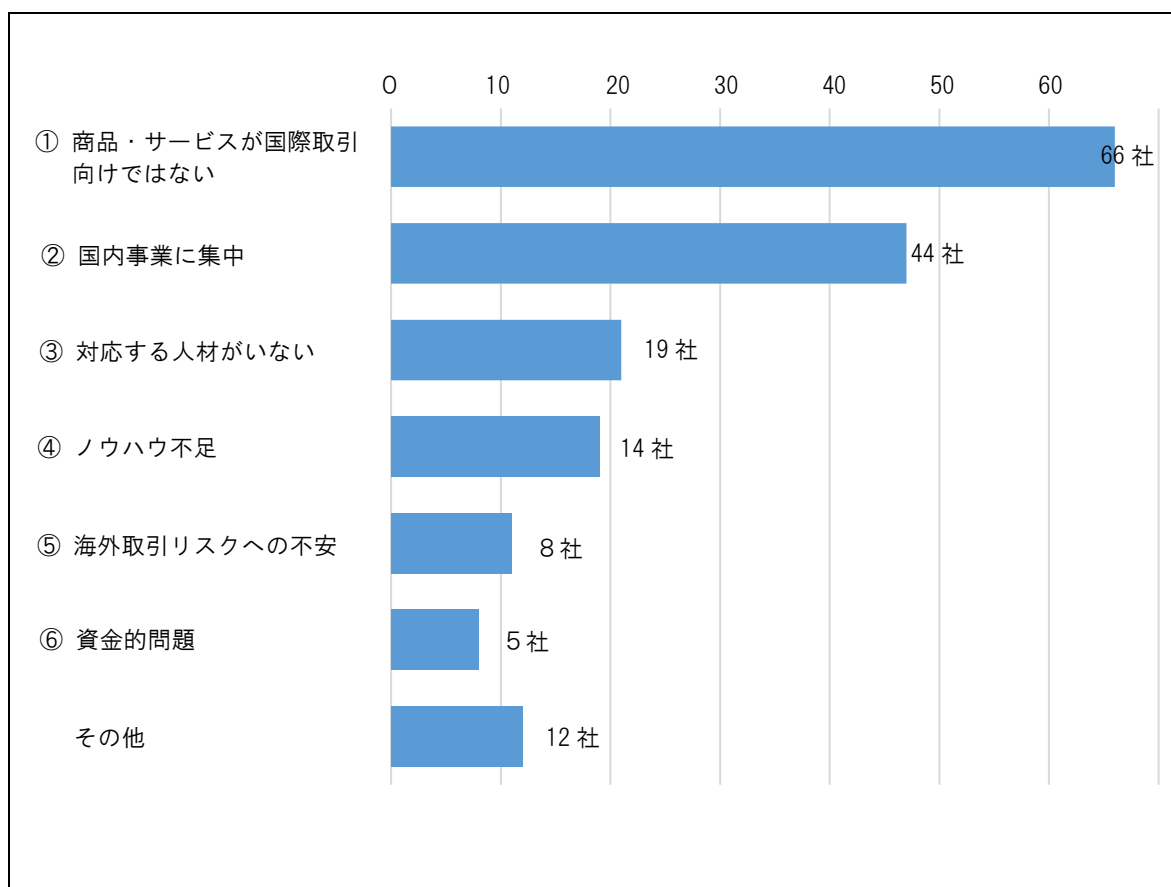


(2) 「国際取引の実績及び計画がない」企業の理由（複数選択可）

(1) において、「国際取引の実績及び計画がない」と回答した 121 社に対して、実績や計画がない理由を尋ねたところ、「商品・サービスが国際取引向けではない」が最も多く 66 社（54.5%）、次いで「国内事業に集中」が 44 社（36.4%）、「対応する人材がない」が 19 社（11.6%）の順だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 商品・サービスが国際取引向けではない	66 社	54.5%
② 国内事業に集中	44 社	36.4%
③ 対応する人材がない	19 社	15.7%
④ ノウハウ不足	14 社	11.6%
⑤ 海外取引リスクへの不安	8 社	6.6%
⑥ 資金的問題	5 社	4.1%
その他	12 社	—
回答対象企業数	121 社	—

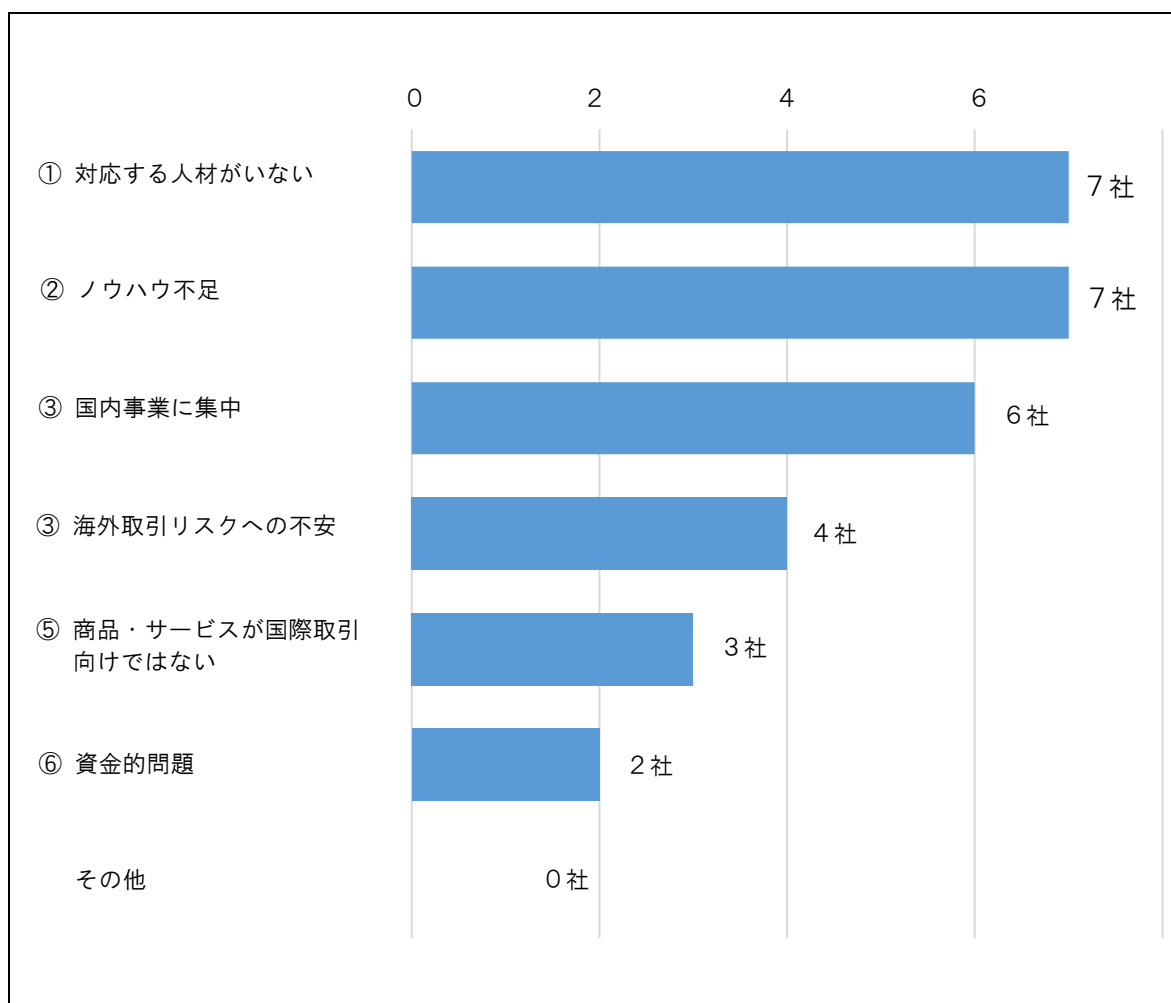


(3) 「国際取引に関心はあるが、実績及び計画がない」企業の理由（複数選択可）

(1) において、「関心はあるが、国際取引の実績及び計画がない」と回答した 11 社に対して、関心があるにも関わらず実績や計画がない理由を尋ねたところ、「対応する人材がない」及び「ノウハウ不足」が最も多くそれぞれ 7 社（63.6%）、次いで「国内事業に集中」が 6 社（54.5%）の順だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 対応する人材がない	7 社	63.6%
① ノウハウ不足	7 社	63.6%
③ 国内事業に集中	6 社	54.5%
④ 海外取引リスクへの不安	4 社	36.3%
⑤ 商品・サービスが国際取引向けではない	3 社	27.3%
⑥ 資金的問題	2 社	18.1%
その他	0 社	—
回答対象企業数	11 社	—



2 貿易（輸出）の状況

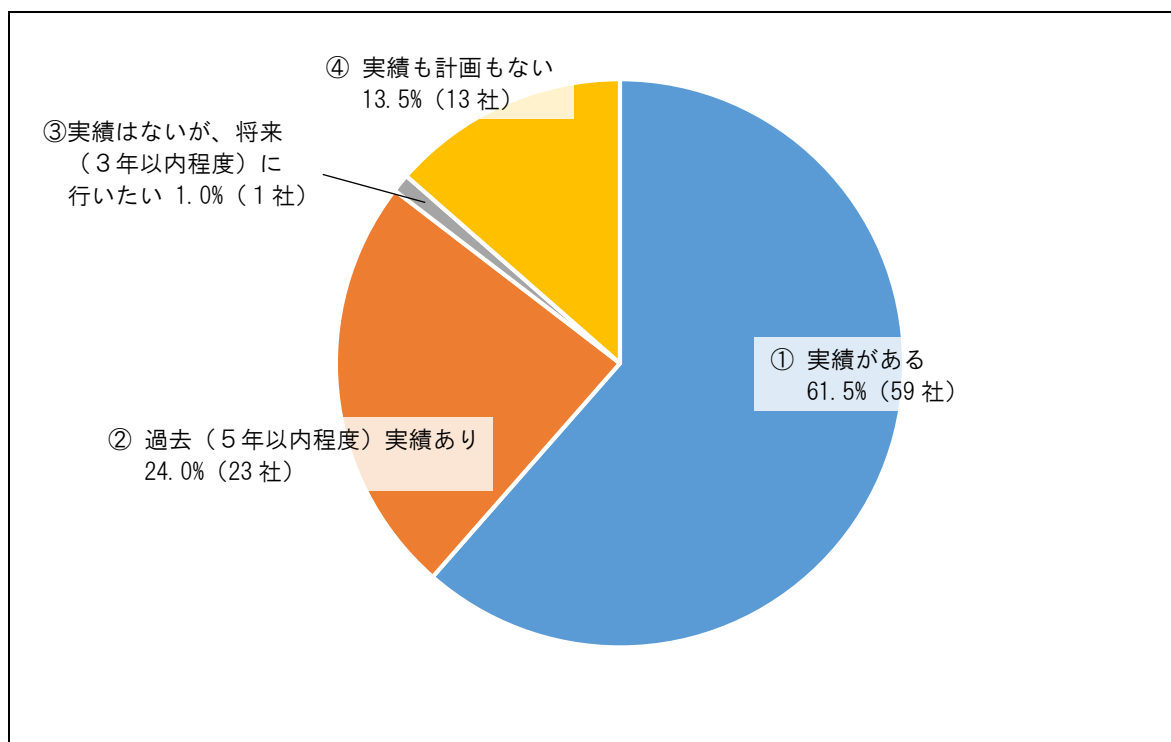
（1）輸出の実績及び今後の計画（当てはまるものを一つ選択）

1－（1）において、「国際取引の実績又は計画がある」と回答した 98 社に対して、2021 年の輸出実績の有無及び今後の予定を尋ねたところ 96 社から回答があった。

結果は、「実績がある」が 59 社（61.5%）、「過去（5 年以内程度）実績あり」が 23 社（24.0%）、「実績はないが、将来（3 年以内程度）に行きたい」が 1 社（1.0%）、「実績も計画もない」が 13 社（13.5%）だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 実績がある	59 社	61.5%
② 過去（5 年以内程度）実績あり	23 社	24.0%
③ 実績はないが、将来（3 年以内程度）に行きたい	1 社	1.0%
④ 実績も計画もない	13 社	13.5%
回答企業数の計	96 社	100.0%



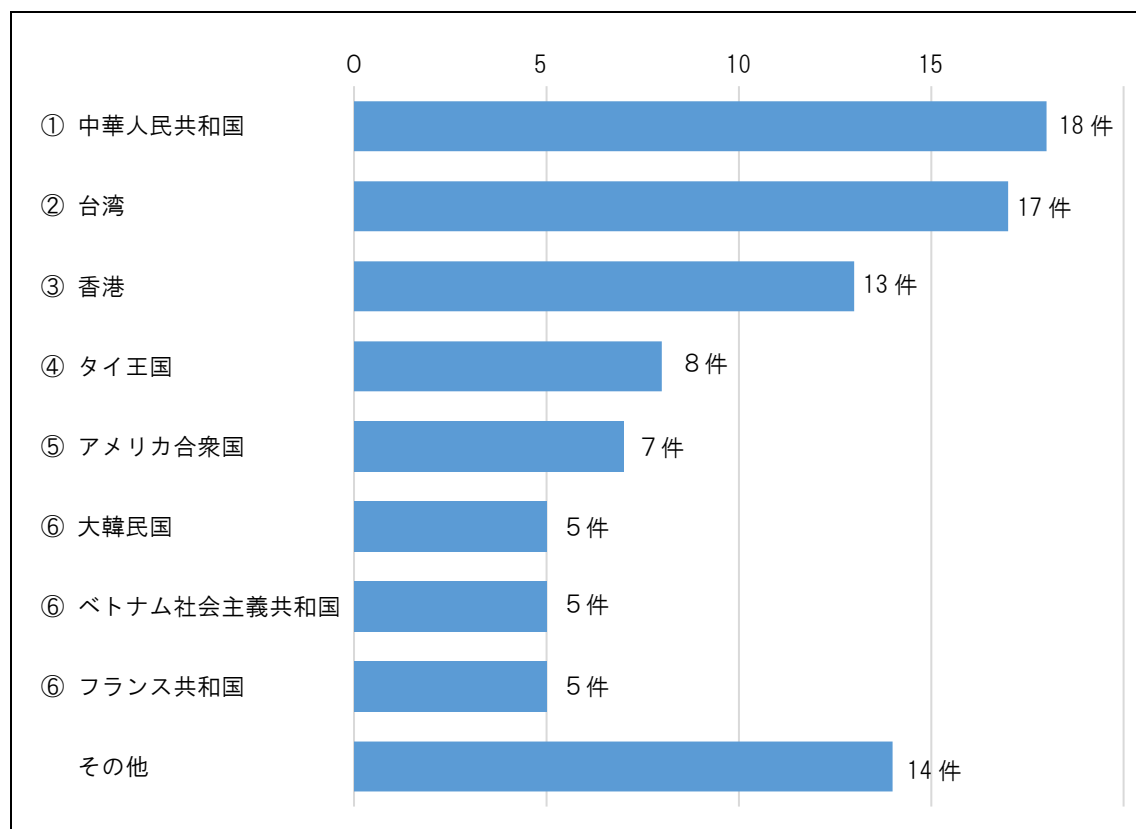
(2) 2021年(1~12月)の輸出実績(輸出額が大きい上位2カ国・地域を回答)

ア 輸出先

(1)において、「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2カ国・地域を尋ねたところ、「中華人民共和国」が最も多く18件、次いで「台湾」が17件、「香港」が13件の順だった。

【集計結果：国・地域別】

回答内容	回答数	回答割合
① 中華人民共和国	18件	19.6%
② 台湾	17件	18.5%
③ 香港	13件	14.1%
④ タイ王国	8件	8.7%
⑤ アメリカ合衆国	7件	7.6%
⑥ 大韓民国	5件	5.4%
⑥ ベトナム社会主義共和国	5件	5.4%
⑥ フランス共和国	5件	5.4%
その他	14件	—
回答数の計	92件	—

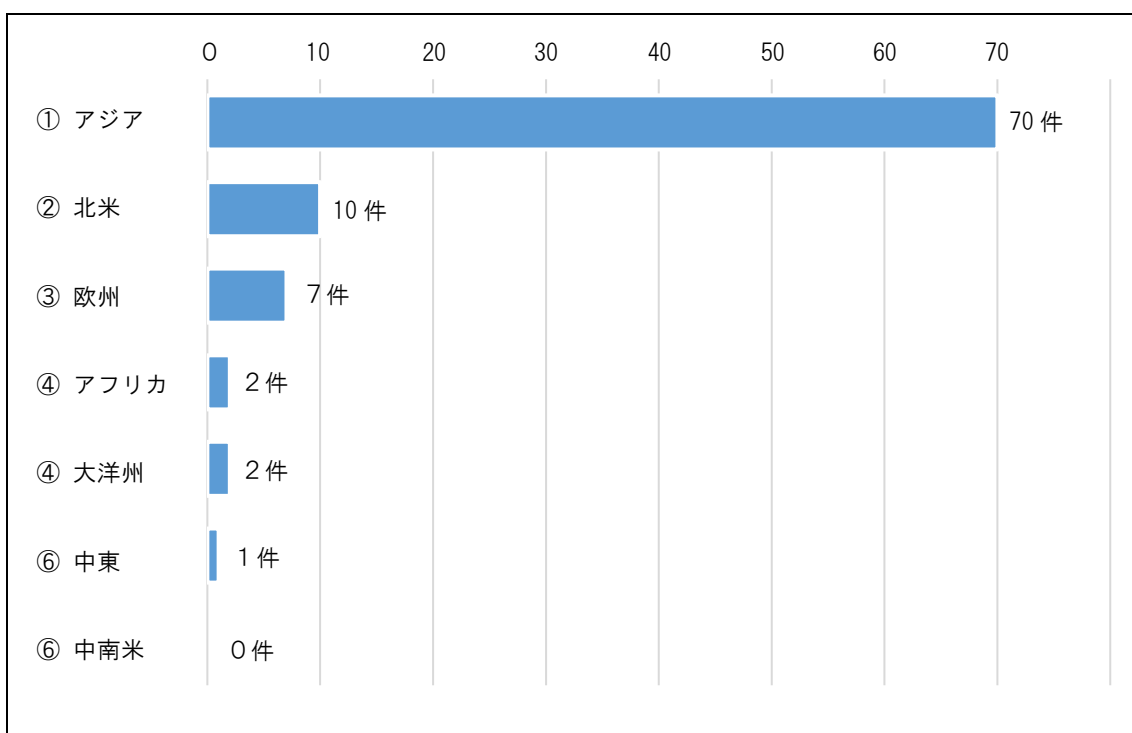


[その他の内訳]

回答内容	回答数
オーストラリア連邦、ロシア連邦	各 2 件
アラブ首長国連邦、イタリア共和国、インドネシア共和国、ウガンダ共和国、スウェーデン王国、フィリピン共和国、ポルトガル共和国、マカオ、マレーシア、南アフリカ共和国	各 1 件

【集計結果：エリア別】

回答内容	回答数	回答割合
① アジア	70 件	76.1%
② 欧州	10 件	10.9%
③ 北米	7 件	7.6%
④ アフリカ	2 件	2.2%
④ 大洋州	2 件	2.2%
⑥ 中東	1 件	1.1%
⑦ 中南米	0 件	0.0%
回答数の計	92 件	

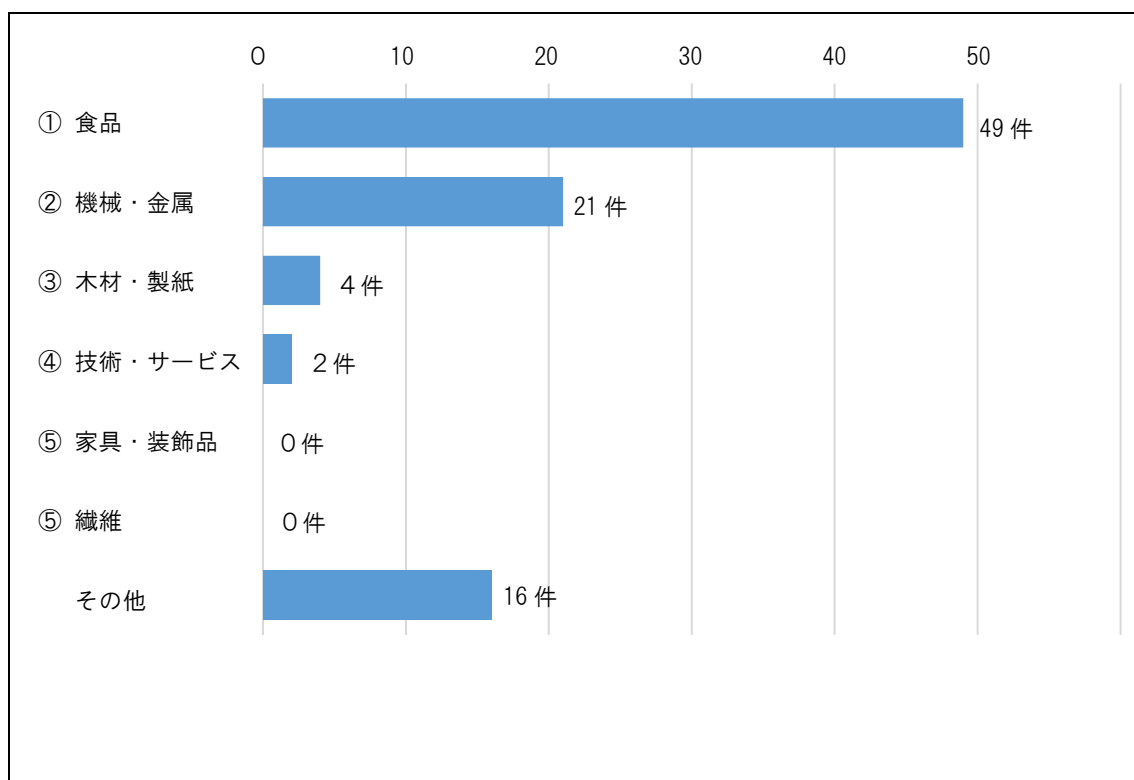


イ 輸出品目

(1)において、「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出品目を尋ねたところ、「食品」が最も多く49件、次いで「機械・金属」が21件、「木材・製紙」が4件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 食品	49件	53.3%
② 機械・金属	21件	22.8%
③ 木材・製紙	4件	4.3%
④ 技術・サービス	2件	2.2%
⑤ 家具・装飾品	0件	0.0%
⑤ 繊維	0件	0.0%
⑤ 技術・サービス	0件	0.0%
その他	16件	—
回答数の計	92件	—

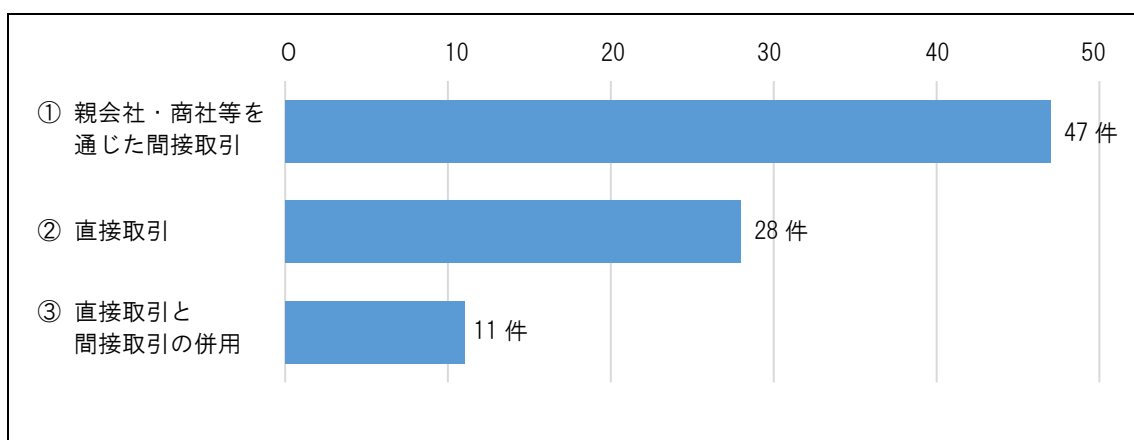


ウ 輸出形態

(1) において、「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出形態を尋ねたところ、「親会社・商社等を通じた間接取引」が最も多く47件、次いで「直接取引」が28件、「直接取引と間接取引の併用」が11件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 親会社・商社等を通じた間接取引	47件	54.6%
② 直接取引	28件	32.6%
③ 直接取引と間接取引の併用	11件	12.8%
回答数の計	86件	—

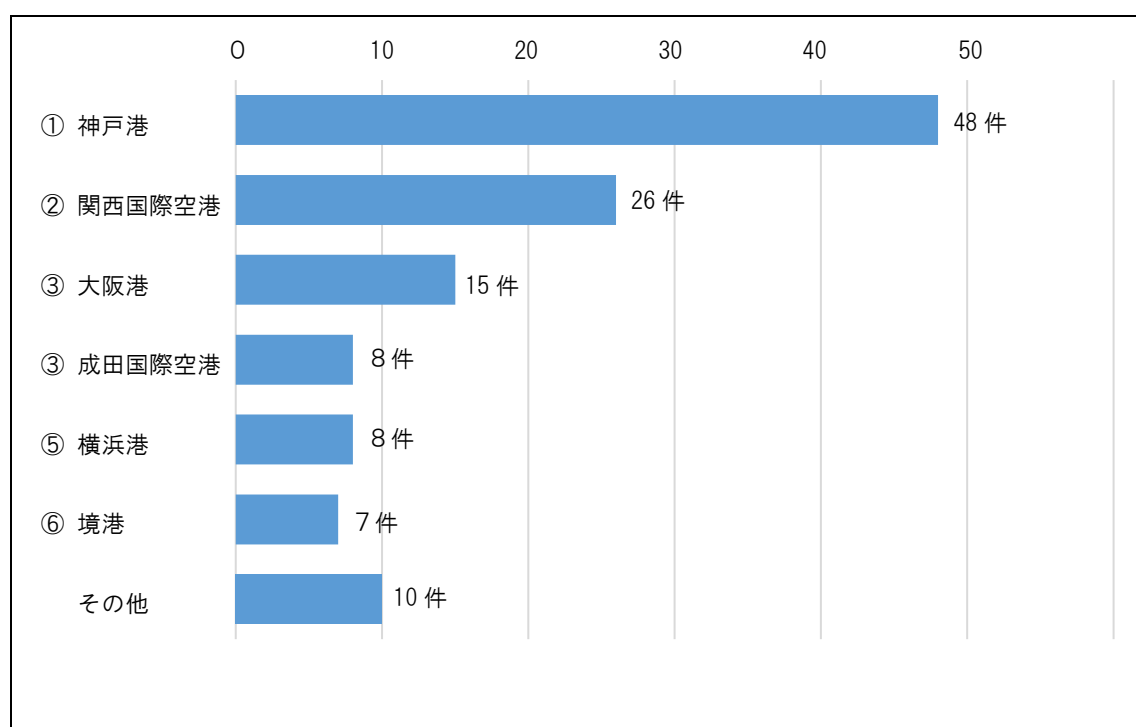


エ 輸出の際に利用した港湾・空港

(1)において、「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出の際に利用した主な港湾・空港(2つ以内)を尋ねたところ、「神戸港」が最も多く48件、次いで「関西国際空港」が26件、「大阪港」が15件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 神戸港	48件	39.3%
② 関西国際空港	26件	21.3%
③ 大阪港	15件	12.3%
④ 成田国際空港	8件	6.6%
④ 横浜港	8件	6.6%
⑥ 境港	7件	5.7%
その他	10件	—
回答数の計	122件	—



[その他の内訳]

回答内容	回答数
東京港、名古屋港	各3件
福岡港、福岡空港、舞鶴港、海外拠点港	各1件

オ 輸出の際に利用した港湾・空港の利用理由

(1) において、「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出の際に利用した主な港湾・空港(2つ以内)の利用理由を尋ねたところ、次のとおりだった。

【集計結果】

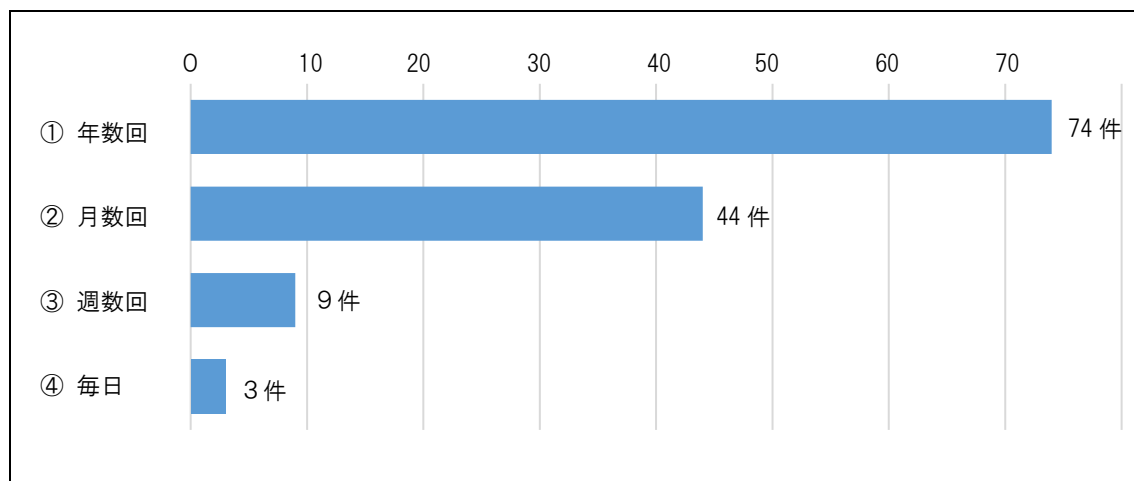
	A 取引商社 等の都合	B 便数が多い	C 直行便 がある	D 運賃が 安い	E サービス (手続き) が良い	F スケジ ュール が安定	G その他	回答 企業数
① 神戸港	33件	16件	13件	8件	4件	3件		77件
② 関西国際空港	13件	8件	11件	9件	3件	4件	1件	49件
③ 大阪港	12件	2件	1件				1件	16件
④ 成田国際空港	4件	3件	1件	1件		1件		10件
④ 横浜港	6件	3件	1件					10件
⑥ 境港	1件	2件	1件	5件	3件			12件

カ 輸出の際に利用した港湾・空港の利用頻度

(1) において、「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2カ国・地域への輸出の際に利用した主な港湾・空港(2つ以内)の利用頻度を尋ねたところ、「年数回」が最も多く74件、次いで「月数回」が44件、「週数回」が9件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 年数回	74件	56.9%
② 月数回	44件	33.8%
③ 週数回	9件	6.9%
④ 毎日	3件	2.3%
回答数の計	130件	—

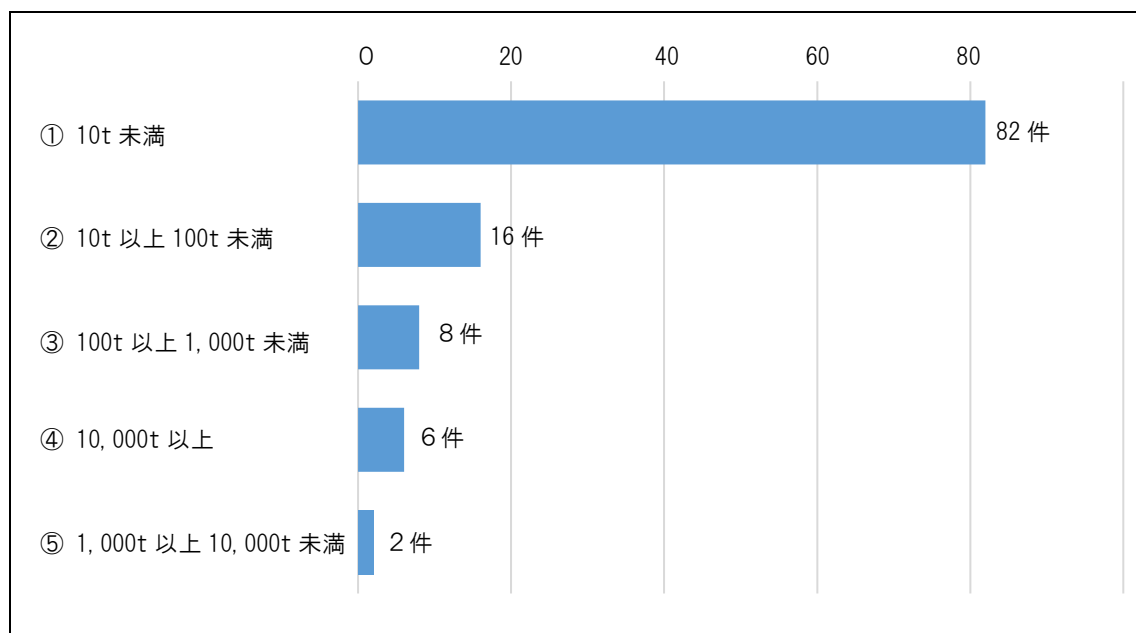


キ 貨物量

(1)において、「2021年に輸出実績がある」と回答した59社に対して、輸出額が大きい上位2ヵ国・地域への輸出の際に利用した主な港湾・空港(2つ以内)の貨物量を尋ねたところ、「10t未満」が最も多く82件、次いで「10t以上100t未満」が16件、「100t以上1,000t未満」が8件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 10t 未満	82 件	71.9%
② 10t 以上 100t 未満	16 件	14.0%
③ 100t 以上 1,000t 未満	8 件	7.0%
④ 1,000t 以上 10,000t 未満	6 件	5.3%
⑤ 10,000t 以上	2 件	1.8%
回答数の計	114 件	—



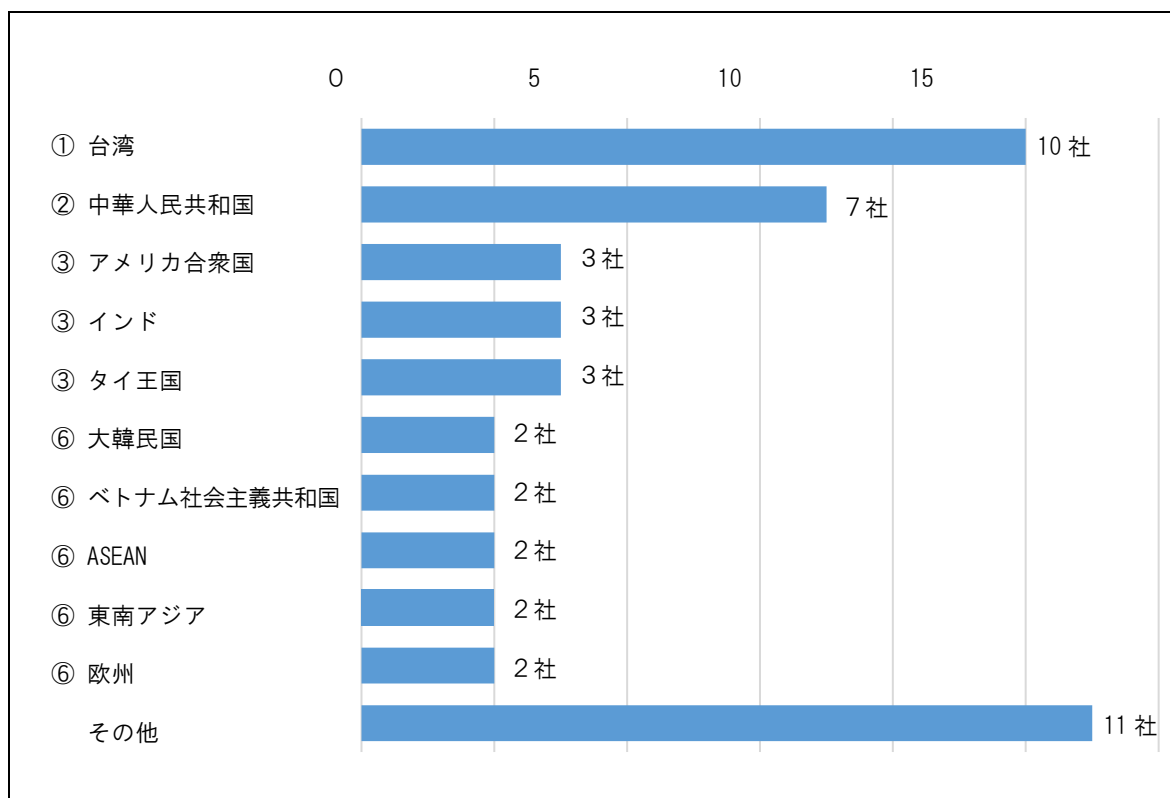
(3) 今後の新規輸出計画

ア 新規輸出計画に係る輸出先（複数記載可）

(1) において、「2021年に輸出実績がある」、「過去に輸出実績がある」及び「過去に実績はないが、将来（3年以内程度）に行いたい」と回答した83社に対して、今後の新規輸出計画に係る輸出先（3つ以内）を尋ねたところ、「台湾」が最も多く10社、次いで「中華人民共和国」が7社、「アメリカ合衆国」、「インド」及び「タイ王国」がそれぞれ3社の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 台湾	10社	21.3%
② 中華人民共和国	7社	14.9%
③ アメリカ合衆国	3社	6.4%
③ インド	3社	6.4%
③ タイ王国	3社	6.4%
⑥ 大韓民国	2社	4.3%
⑥ ベトナム社会主義共和国	2社	4.3%
⑥ ASEAN	2社	4.3%
⑥ 東南アジア	2社	4.3%
⑥ 欧州	2社	4.3%
その他	11社	—
回答数の計	47社	—



[その他の内訳]

回答内容	回答数
欧州	2社
アラブ首長国連邦、イスラエル国、イタリア共和国、オーストラリア連邦、オランダ王国、ソロモン諸島、香港、EU、中東、アフリカ、南太平洋諸国	各1社

イ 新規輸出計画に係る輸出品目（複数選択可）

（1）において、「2021年に輸出実績がある」、「過去に輸出実績がある」及び「過去に実績はないが、将来（3年以内程度）に行いたい」と回答した83社に対して、今後の新規輸出計画に係る輸出品目を尋ねたところ、次のとおりだった。

【集計結果】

	A 食品	B 繊維	C 木材・ 製紙	D 家具・ 装飾	E 機械・ 金属	F 技術・ サービス	G その他	回答数
① 台湾	8件			1件			1件	10件
② 中華人民共和国	3件		1件	1件	1件		1件	7件
③ アメリカ合衆国	2件				1件			3件
③ インド	2件				1件			3件
③ タイ王国	2件						1件	3件
⑥ 大韓民国					1件		1件	2件
⑥ ベトナム社会主義 共和国					1件		1件	2件
⑥ ASEAN					1件		1件	2件
⑥ 東南アジア	2件							2件

3 貿易（輸入）の状況

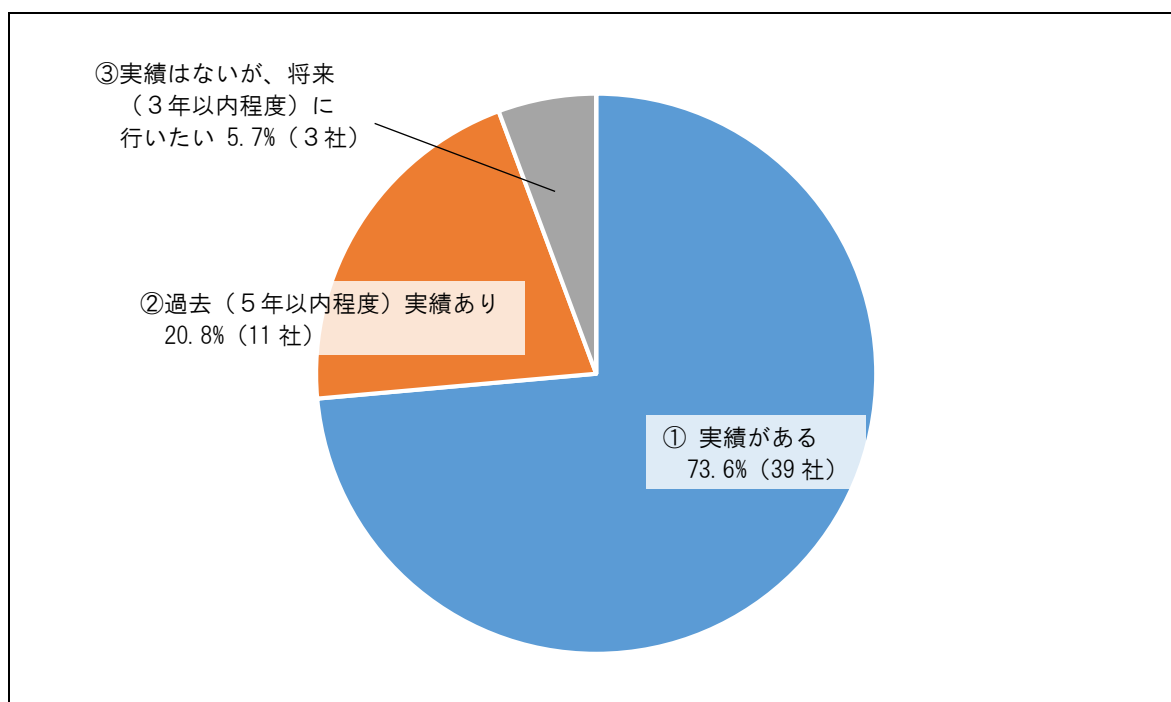
（1）輸入の実績及び今後の計画（当てはまるものを一つ選択）

1 - （1）において、「国際取引の実績及び計画がある」と回答した 98 社に対して、2021年の輸入実績の有無及び今後の予定について尋ねたところ 53社から回答があった。

結果、「実績がある」が 39 社（73.6%）、「過去（5年以内程度）実績あり」が 11 社（20.8%）、「実績はないが、将来（3年以内程度）に行いたい」が 3 社（5.7%）だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 実績がある	39 社	73.6%
② 過去（5年以内程度）実績あり	11 社	20.8%
③ 実績はないが、将来（3年以内程度）に行いたい	3 社	5.7%
④ 実績も計画もない	0 社	0.0%
回答企業数の計	53 社	100.0%



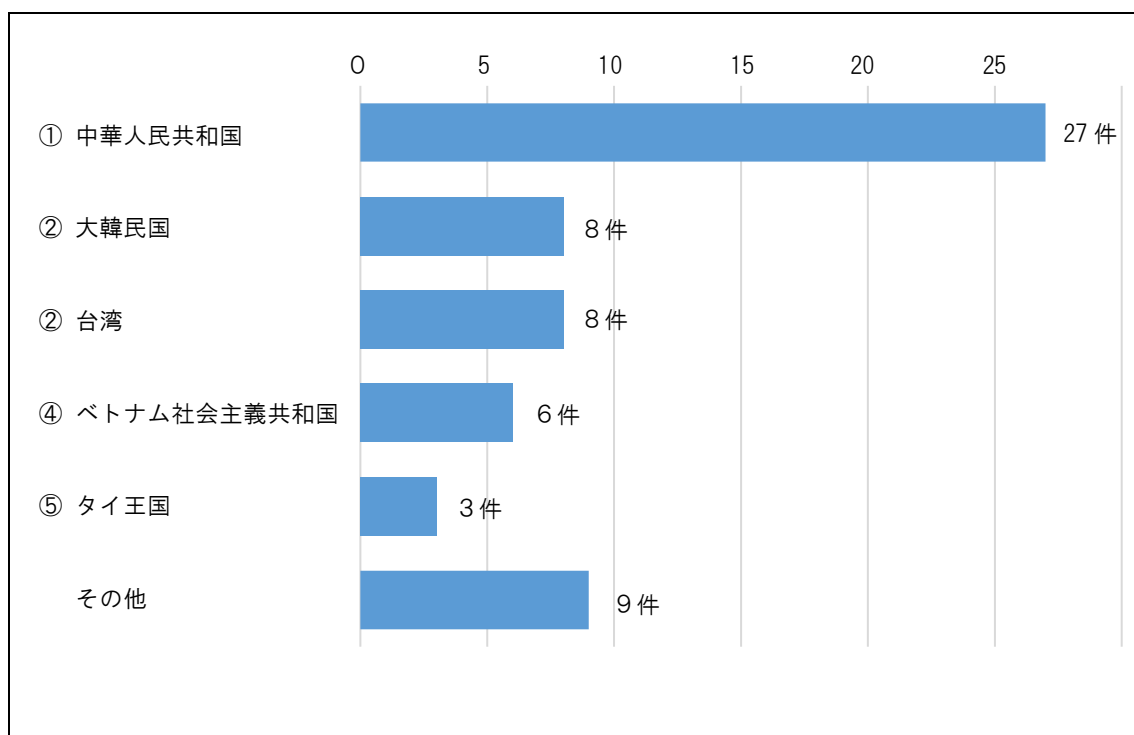
(2) 2021年(1~12月)の輸入実績(輸入額の大きい上位2カ国・地域を回答)

ア 輸入先

(1)において、「2021年に輸入実績がある」と回答した39社に対して、輸入額の大きい上位2カ国・地域を尋ねたところ、「中華人民共和国」が最も多く27件、次いで「大韓民国」及び「台湾」がそれぞれ8件の順だった。

【集計結果：国・地域別】

回答内容	回答数	回答割合
① 中華人民共和国	27件	44.3%
② 大韓民国	8件	13.1%
② 台湾	8件	13.1%
④ ベトナム社会主義共和国	6件	9.8%
⑤ タイ王国	3件	4.9%
その他	9件	—
回答数の計	61件	—

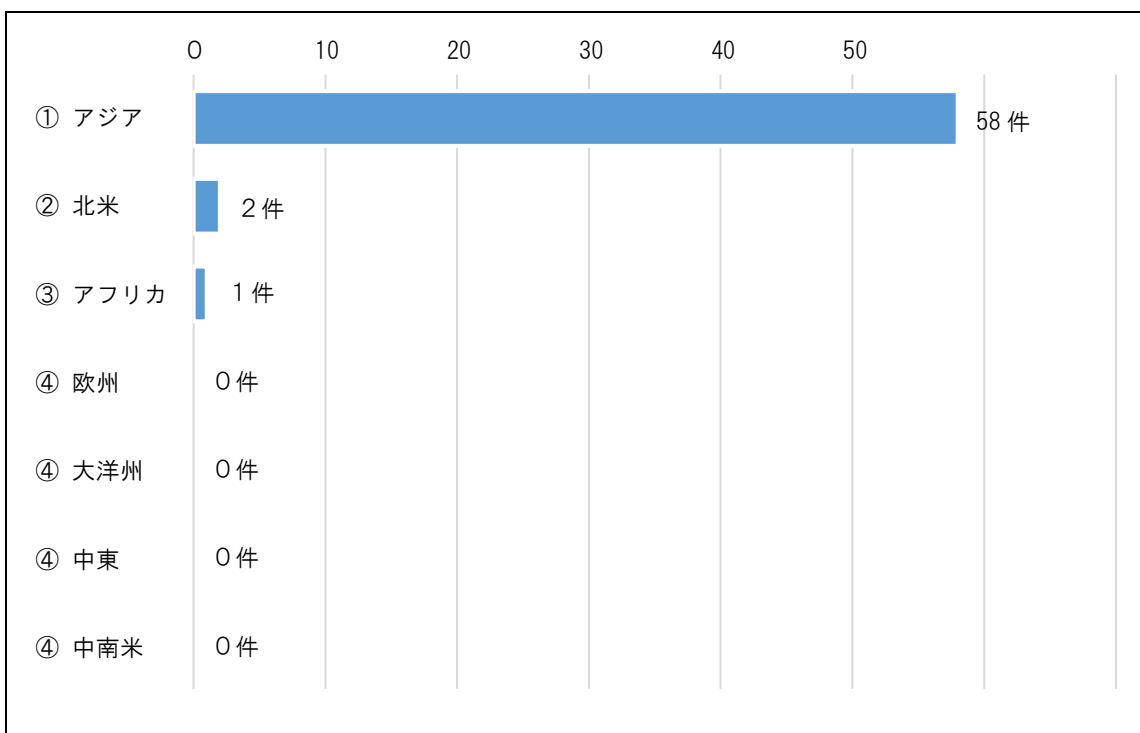


[その他の内訳]

回答内容	回答数
シンガポール	2件
アメリカ合衆国、カナダ、カンボジア王国、ジンバブエ共和国、ネパール、フィリピン共和国、香港	各1件

【集計結果：エリア別】

回答内容	回答数	回答割合
① アジア	58 件	95.1%
② 北米	2 件	3.3%
③ アフリカ	1 件	1.6%
④ 欧州	0 件	0.0%
④ 大洋州	0 件	0.0%
④ 中東	0 件	0.0%
④ 中南米	0 件	0.0%
回答数の計	61 件	

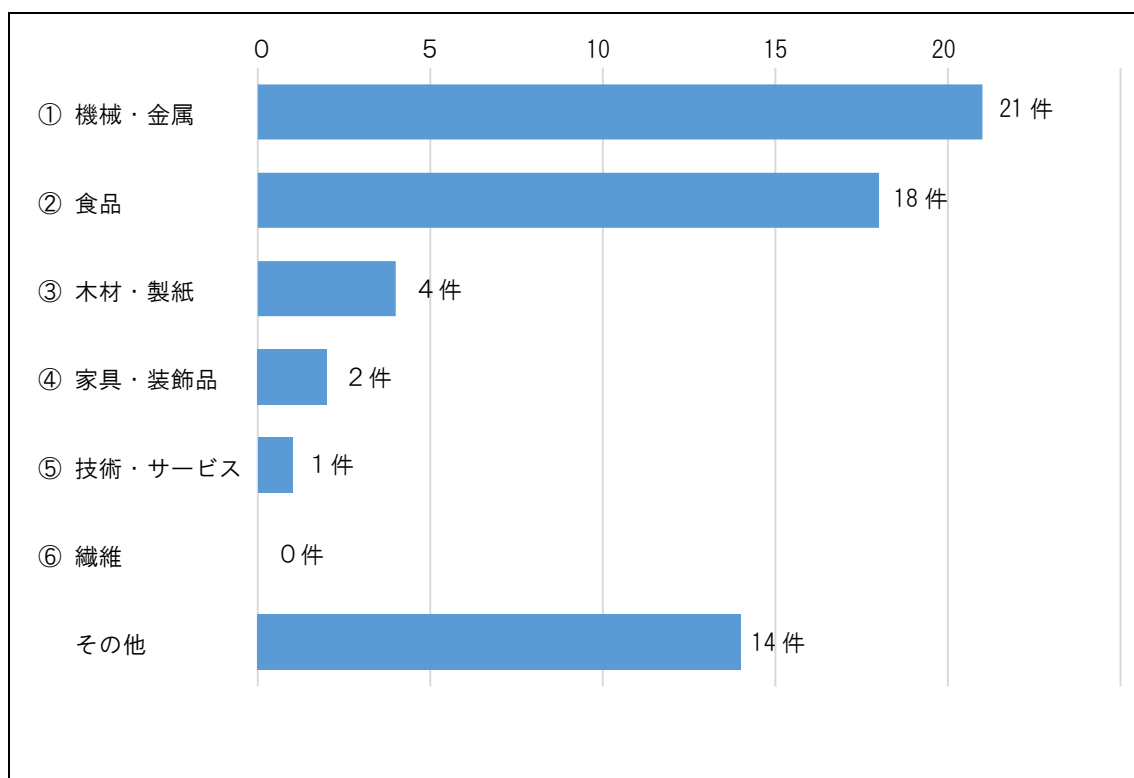


イ 輸入品目

(1) において、「2021年に輸入実績がある」と回答した39社に対して、輸入額の大きい上位2カ国・地域からの輸入品目を尋ねたところ、「機械・金属」が最も多く21件、次いで「食品」が18件、「木材・製紙」が4件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 機械・金属	21件	35.0%
② 食品	18件	30.0%
③ 木材・製紙	4件	6.7%
④ 家具・装飾品	2件	3.3%
⑤ 技術・サービス	1件	1.7%
⑥ 繊維	0件	0.0%
その他	14件	—
回答数の計	60件	—

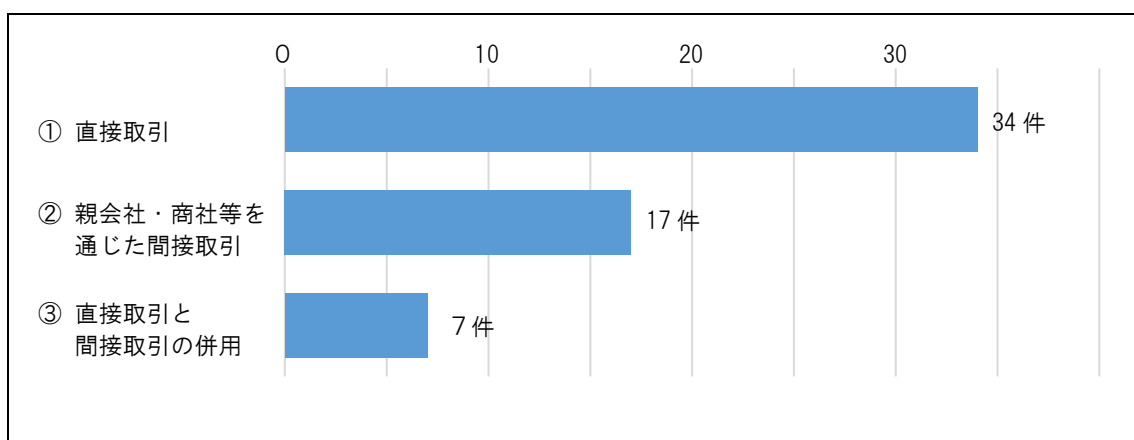


ウ 輸入形態

(1) において、「2021年に輸入実績がある」と回答した39社に対して、輸入額の大きい上位2カ国・地域からの輸入形態を尋ねたところ、「直接取引」が最も多く34件、次いで「親会社・商社等を通じた間接取引」が17件、「直接取引と間接取引の併用」が7件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 直接取引	34件	58.6%
② 親会社・商社等を通じた間接取引	17件	29.3%
③ 直接取引と間接取引の併用	7件	12.1%
回答数の計	58件	—

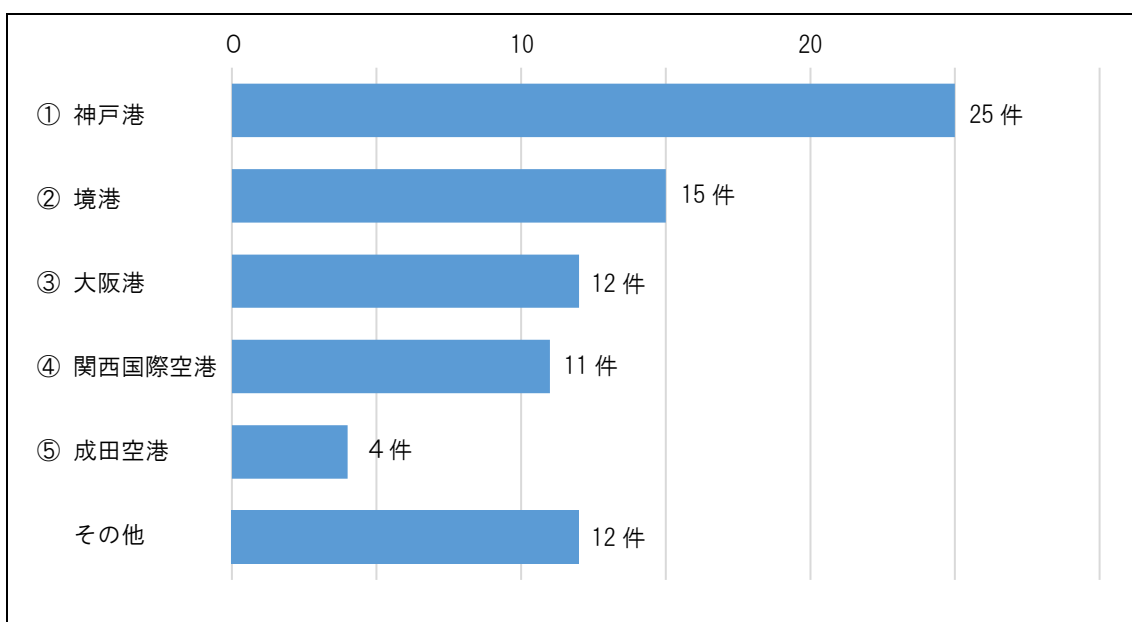


エ 輸入の際に利用した港湾・空港

(1)において、「2021年に輸入実績がある」と回答した39社に対して、輸入額の大きい上位2カ国・地域からの輸入の際に利用した主な港湾・空港(2つ以内)を尋ねたところ、「神戸港」が最も多く25件、次いで「境港」が15件、「大阪港」が12件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 神戸港	25件	31.6%
② 境港	15件	19.0%
③ 大阪港	12件	15.2%
④ 関西国際空港	11件	13.9%
⑤ 成田空港	4件	5.1%
その他	12件	—
回答数の計	79件	—



[その他の内訳]

回答内容	回答数
下関港、横浜港	各3件
広島港	2件
東京港、名古屋港、博多港、福岡空港	各1件

オ 輸入の際に利用した港湾・空港の利用理由

(1) において、「2021年に輸入実績がある」と回答した39社に対して、輸入額の大きい上位2カ国・地域からの輸入の際に利用した主な港湾・空港(2つ以内)の利用理由を尋ねたところ、次のとおりだった。

【集計結果】

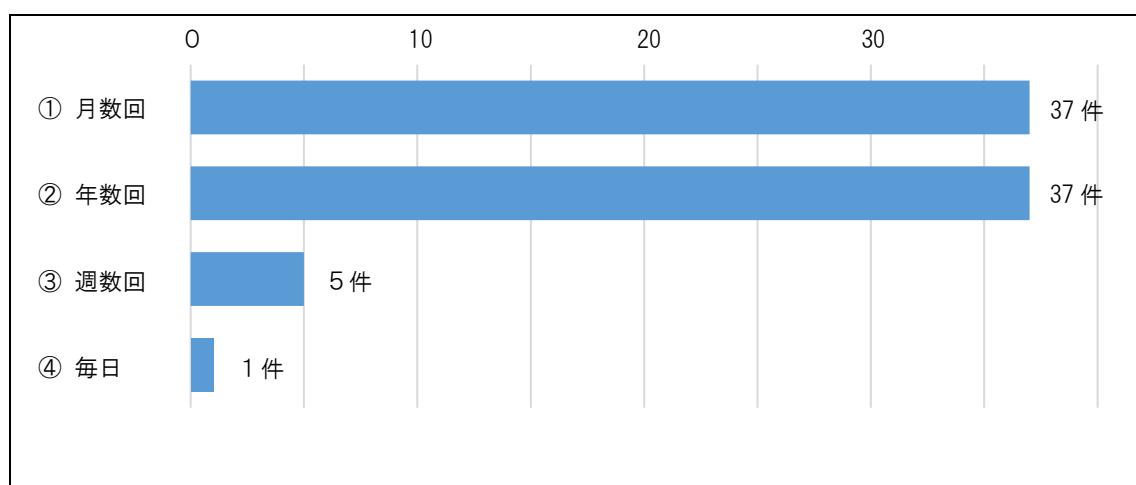
	A 取引商社 等の都合	B 便数が多い	C 直行便 がある	D 運賃が 安い	E サービス (手続き) が良い	F スケジ ュール が安定	G その他	回答 企業数
① 神戸港	14件	7件	6件	3件	3件	2件	1件	36件
② 境港	6件	2件	3件	5件	2件	4件	5件	27件
③ 大阪港	4件	4件	2件			1件		11件
④ 関西国際空港	8件	3件	3件		1件	2件		17件
⑤ 成田空港	2件		2件					4件

カ 輸入の際に利用した港湾・空港の利用頻度

(1) において、「2021年に輸入実績がある」と回答した39社に対して、輸入額の大きい上位2カ国・地域からの輸入の際に利用した主な港湾・空港(2つ以内)の利用頻度を尋ねたところ、「月数回」と「年数回」が最も多くそれぞれ37件、次いで「週数回」が5件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 月数回	37件	46.3%
② 年数回	37件	46.3%
③ 週数回	5件	6.3%
④ 毎日	1件	1.3%
回答数の計	80件	—

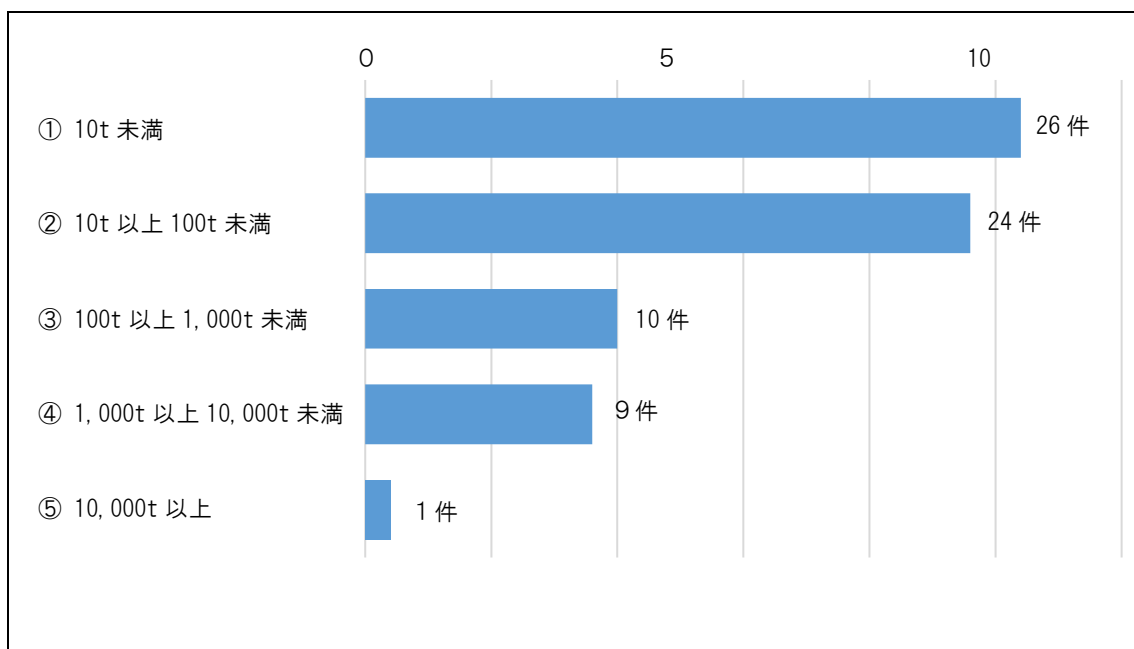


キ 貨物量

3-(1)において、「2021年に輸入実績がある」と回答した39社に対して、輸入額の大きい上位2ヵ国・地域からの輸入の際に利用した主な港湾・空港(2つ以内)の貨物量を尋ねたところ、「10t未満」が最も多く26件、次いで「10t以上100t未満」が24件、「100t以上1,000t未満」が10件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 10t 未満	26 件	37.1%
② 10t 以上 100t 未満	24 件	34.3%
③ 100t 以上 1,000t 未満	10 件	14.3%
④ 1,000t 以上 10,000t 未満	9 件	12.9%
⑤ 10,000t 以上	1 件	1.4%
回答数の計	70 件	—



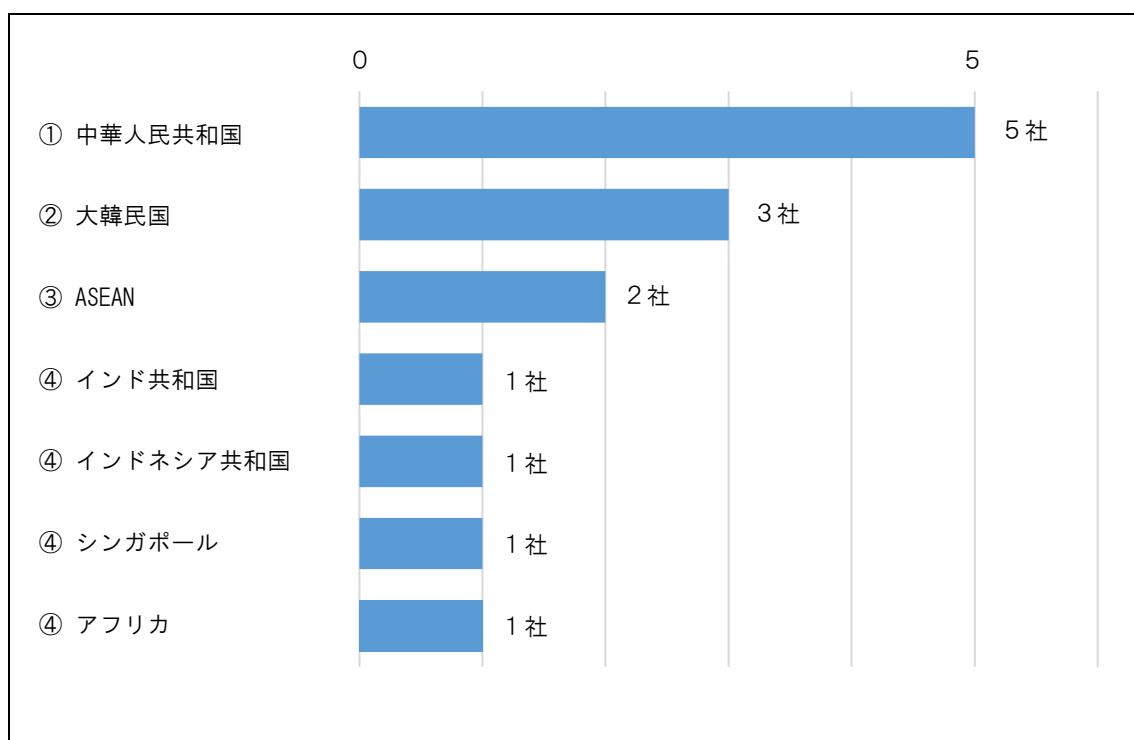
(3) 今後の新規輸入計画

ア 新規輸入計画に係る輸入先（複数記載可）

(1) において、「2021年に輸入実績がある」、「過去に輸入実績がある」及び「過去実績はないが、将来（3年以内程度）行いたい」と回答した53社に対して、今後の新規輸入計画に係る輸入先（3つ以内）を尋ねたところ、「中華人民共和国」が5社、次いで「大韓民国」が3社、「ASEAN」が2社の順だった。

【集計結果】

回答内容（自由記載）	回答数	回答割合
① 中華人民共和国	5社	35.7%
② 大韓民国	3社	21.4%
③ ASEAN	2社	14.3%
④ インド共和国	1社	7.1%
④ インドネシア共和国	1社	7.1%
④ シンガポール	1社	7.1%
④ アフリカ	1社	7.1%
回答数の計	14社	—



イ 新規輸入計画に係る輸入品目（複数選択可）

（１）において、「2021年に輸入実績がある」、「過去に輸入実績がある」及び「過去実績はないが、将来（3年以内程度）行いたい」と回答した53社に対して、今後の新規輸入計画に係る輸入品目について尋ねたところ、次のとおりだった。

【集計結果】

	A 食品	B 繊維	C 木材・ 製紙	D 家具・ 装飾	E 機械・ 金属	F 技術・ サービス	G その他	回答数
① 中華人民共和国					3件		2件	5件
② 大韓民国					1件		2件	3件
③ ASEAN							2件	2件
④ インド共和国							1件	1件
④ インドネシア共和国	1件							1件
④ シンガポール	1件							1件
④ アフリカ	1件						1件	1件

4 海外進出・展開事業※の状況

※本調査における「海外進出・展開事業」の定義（再掲）

… 本調査では、「海外進出・展開事業」を「海外に駐在員事務所、支店、100%出資の子会社、合弁会社などの進出拠点を設置して、現地で直接事業を行うこと及び外国企業への生産委託、技術供与の提携を行うこと」と定義することとします。

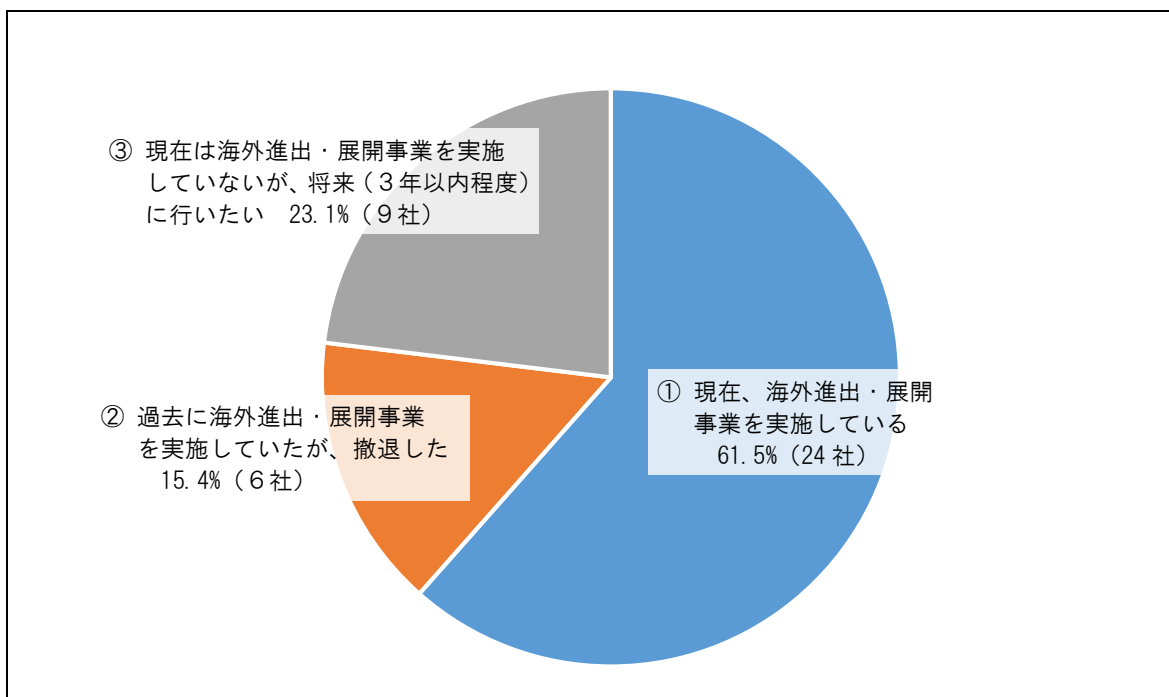
(1) 海外進出・展開事業の実績及び今後の予定（当てはまるものを一つ選択）

1 - (1) において「国際取引の実績又は計画がある」と回答した 98 社に対して、海外進出・展開事業の実績及び今後の予定を尋ねたところ 39 社から回答があった。

結果は、「現在、海外進出・展開事業を実施している」が 24 社 (61.5%)、「過去に海外進出・展開事業を実施していたが、撤退した」が 6 社 (15.4%)、「現在は海外進出・展開事業を実施していないが、将来 (3 年以内程度) に行きたい」は 9 社 (23.1%) だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 現在、海外進出・展開事業を実施している	24 社	61.5%
② 過去に海外進出・展開事業を実施していたが、撤退した	6 社	15.4%
③ 現在は海外進出・展開事業を実施していないが、将来 (3 年以内程度) に行きたい	9 社	23.1%
④ 実績も計画もない	0 社	0.0%
回答企業数の計	39 社	100.0%



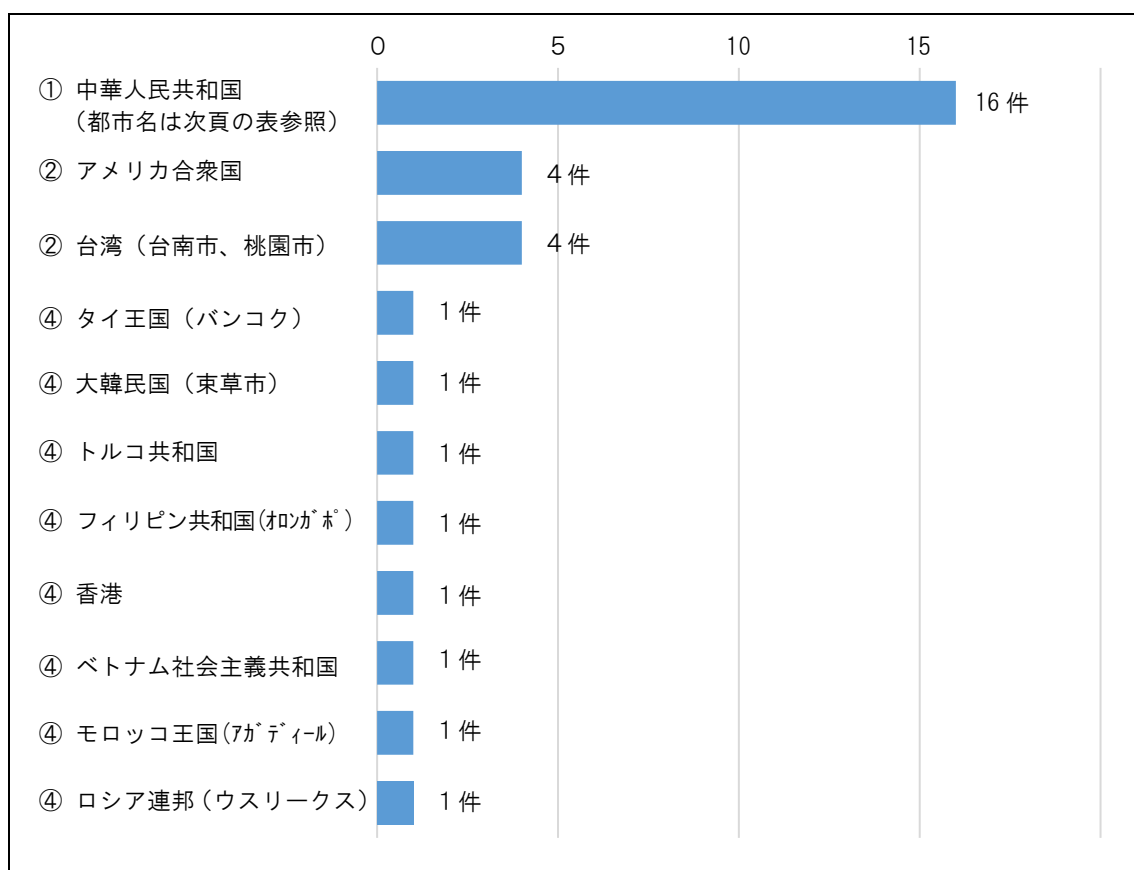
(2) 現在実施している海外進出・展開事業の状況

ア 海外進出・展開先の主な国・地域

(1) において、「現在、海外進出・展開事業を実施している」と回答した 24 社に対して、海外進出・展開事業を実施している主な国・地域（2つ以内）を尋ねたところ、「中華人民共和国」が最も多く 16 件、次いで「アメリカ合衆国」及び、「台湾」がそれぞれ 4 件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 中華人民共和国（都市名は次頁の表参照）	16 件	50.0%
② アメリカ合衆国	4 件	12.5%
② 台湾（台南市、桃園（とうえん）市）	4 件	12.5%
④ タイ王国（バンコク）	1 件	3.1%
④ 大韓民国（束草（そくちよ）市）	1 件	3.1%
④ トルコ共和国	1 件	3.1%
④ フィリピン共和国（オロンガポ）	1 件	3.1%
④ 香港	1 件	3.1%
④ ベトナム社会主義共和国	1 件	3.1%
④ モロッコ王国（アガディール）	1 件	3.1%
④ ロシア連邦（ウスリークス）	1 件	3.1%
回答数の計	32 件	—



[中華人民共和国における進出先の都市名]

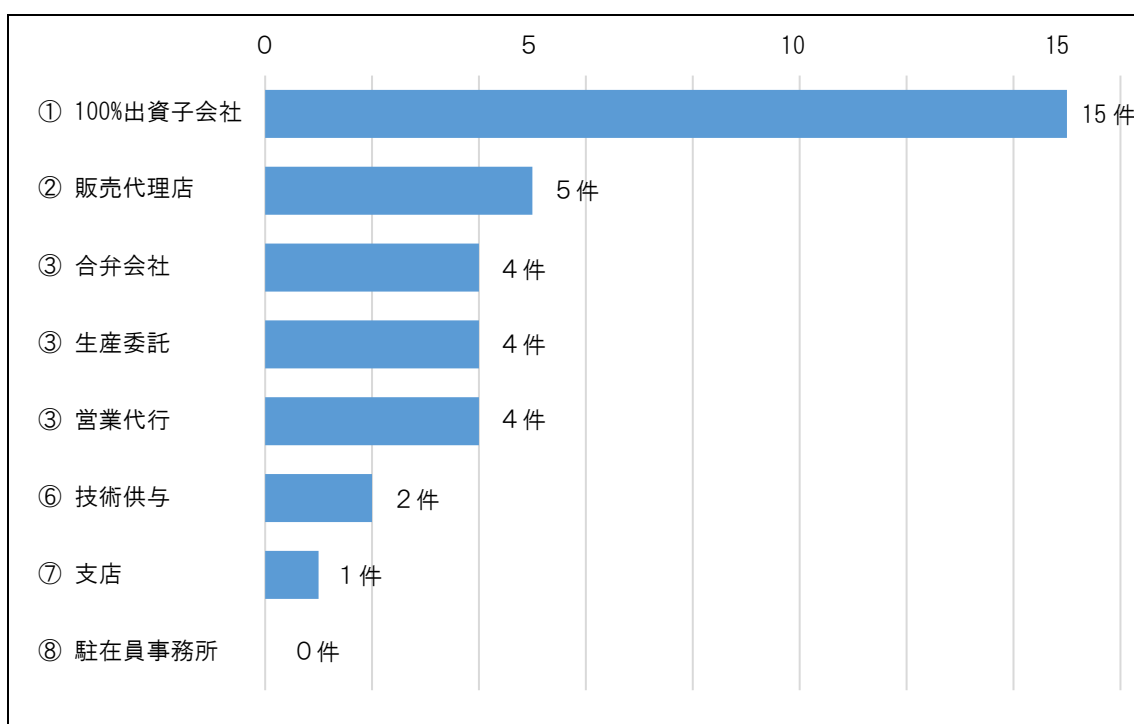
回答内容	回答数
上海市、大連市	各 4 件
河北省 (石家荘(せっかそう)市)、唐山(とうざん)市)、広東省 (東莞(とうかん)市)	各 1 件

イ 海外進出・展開事業の形態

(1) において、「現在、海外進出・展開事業を実施している」と回答した 24 社に対して、当該事業の形態を尋ねたところ、「100%出資子会社」が最も多く 15 件、次いで「販売代理店」が 5 件、「合弁会社」、「生産委託」、「営業代行」がそれぞれ 4 件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① 100%出資子会社	15 件	42.9%
② 販売代理店	5 件	14.3%
③ 合弁会社	4 件	11.4%
③ 生産委託	4 件	11.4%
③ 営業代行	4 件	11.4%
⑥ 技術供与	2 件	5.7%
⑦ 支店	1 件	2.9%
⑧ 駐在員事務所	0 件	0.0%
回答数の計	35 件	—



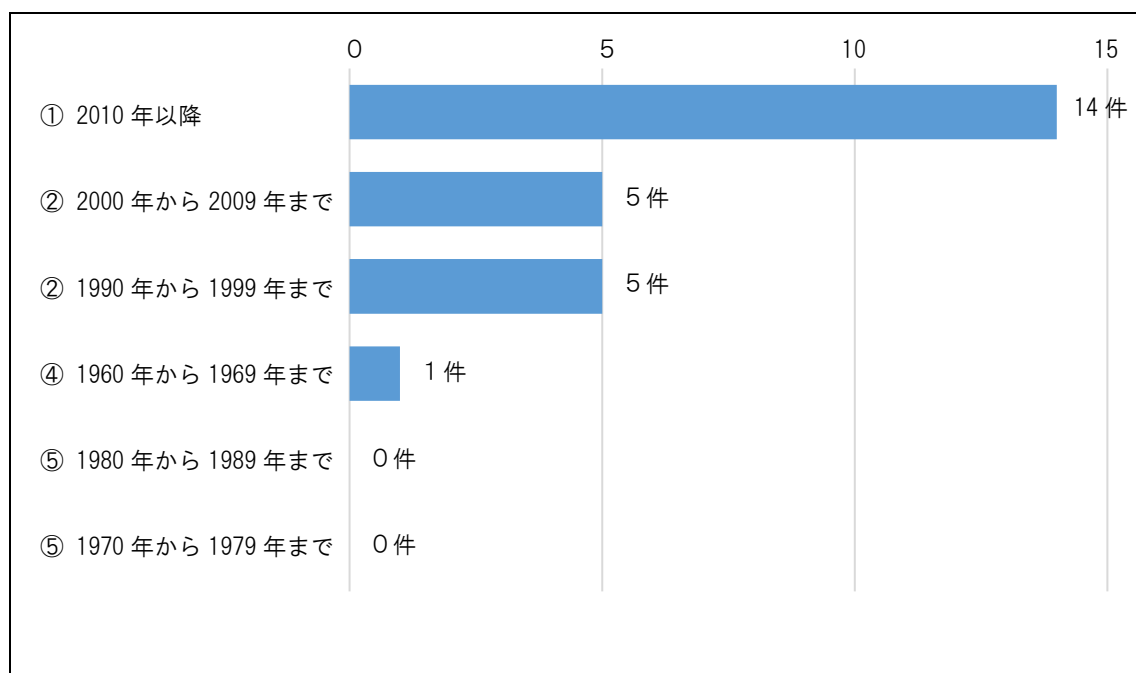
ウ 海外進出・展開事業の実施年

(1) において、「現在、海外進出・展開事業を実施している」と回答した 24 社に対して、当該事業の実施年を尋ねたところ、「2010 年以降」が最も多く 14 件、次いで「2000 年から 2009 年まで」及び「1990 年から 1999 年まで」がそれぞれ 5 件の順だった。

【集計結果】

回答内容※	回答数	回答割合
① 2010 年以降	14 件	56.0%
② 2000 年から 2009 年まで	5 件	20.0%
② 1990 年から 1999 年まで	5 件	20.0%
④ 1960 年から 1969 年まで	1 件	4.0%
⑤ 1980 年から 1989 年まで	0 件	0.0%
⑤ 1970 年から 1979 年まで	0 件	0.0%
回答数の計	25 件	—

※各企業が回答した実施年を県が上記の分類により整理して集計した。



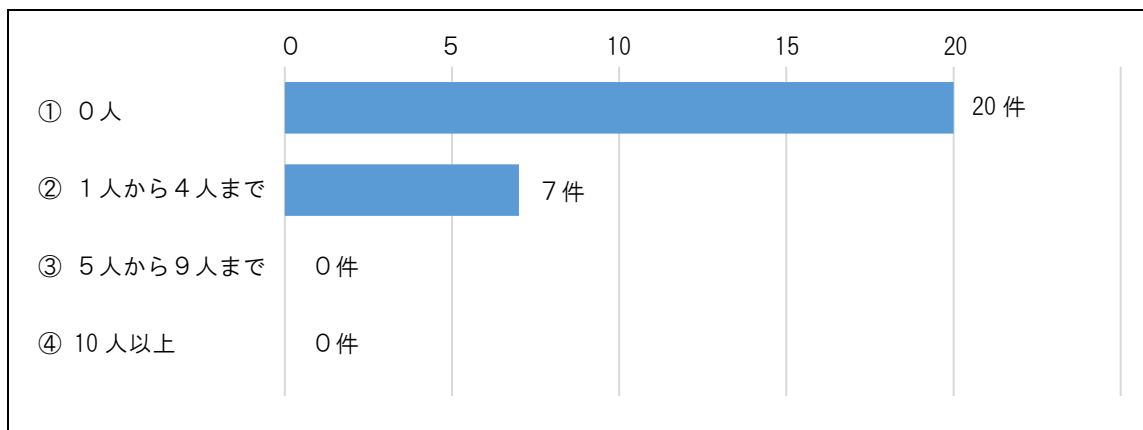
エ 海外進出・展開事業の派遣職員数

(1) において、「現在、海外進出・展開事業を実施している」と回答した 24 社に対して、当該事業の派遣職員数を尋ねたところ、「0 人」が最も多く 20 件、次いで「1 人から 4 人まで」が 7 件だった。

【集計結果】

回答内容※	回答数	回答割合
① 0 人	20 件	74.1%
② 1 人から 4 人まで	7 件	25.9%
③ 5 人から 9 人まで	0 件	0.0%
④ 10 人以上	0 件	0.0%
回答数の計	27 件	—

※各企業が回答した人数を県が上記の分類により整理して集計した。



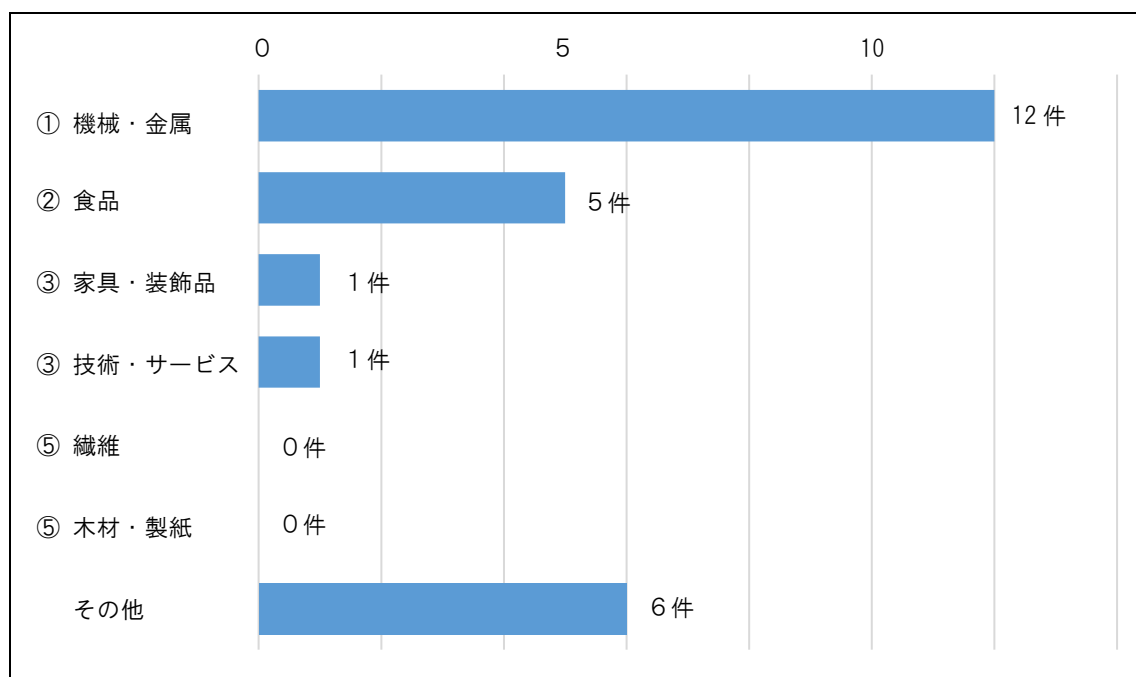
オ 海外進出・展開事業の主な取扱製品・サービス

(1) において、「現在、海外進出・展開事業を実施している」と回答した 24 社に対して、当該事業の主な取扱製品・サービスを尋ねたところ、「機械・金属」が最も多く 12 件、次いで「食品」が 5 件、「家具・装飾品」及び「技術・サービス」がそれぞれ 1 件の順だった。

【集計結果】

回答内容※	回答数	回答割合
① 機械・金属	12 件	48.0%
② 食品	5 件	20.0%
③ 家具・装飾品	1 件	4.0%
③ 技術・サービス	1 件	4.0%
⑤ 繊維	0 件	0.0%
⑤ 木材・製紙	0 件	0.0%
その他	6 件	—
回答数の計	25 件	—

※各企業が回答した具体的な取扱製品・サービスを県が上記の分類により整理して集計した。



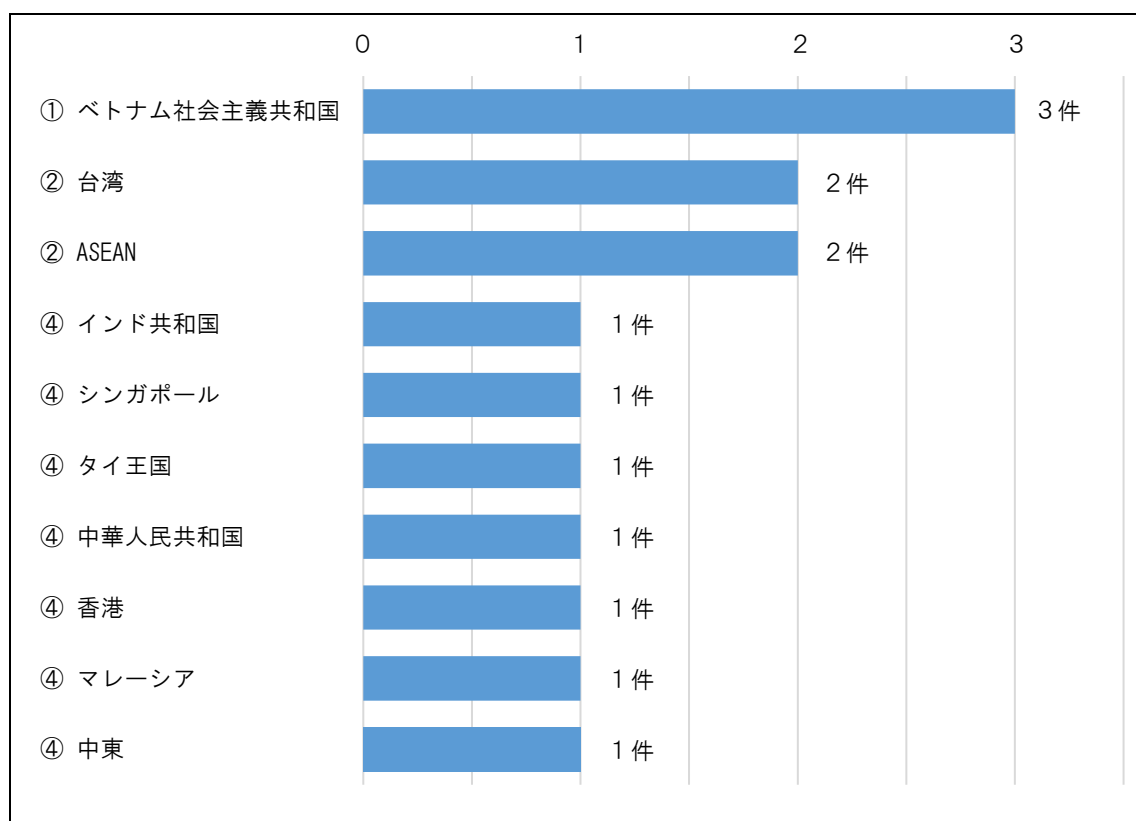
(3) 今後の新規海外進出・展開計画

ア 新規海外進出・展開先（複数記載可）

(1) において、「現在、海外進出・展開事業を実施している」又は「過去に海外進出・展開事業を実施していたが、撤退した」又は「現在は海外進出・展開事業を実施していないが、将来（3年以内程度）に行いたい」と回答した39社に対して、今後の主な新規海外進出・展開計画（2つ以内）の進出・展開先を尋ねたところ、「ベトナム社会主義共和国」が最も多く3件、次いで「台湾」及び「ASEAN」がそれぞれ2件の順だった。

【集計結果】

回答内容	回答数	回答割合
① ベトナム社会主義共和国	3件	21.4%
② 台湾	2件	14.3%
② ASEAN	2件	14.3%
④ インド共和国	1件	7.1%
④ シンガポール	1件	7.1%
④ タイ王国	1件	7.1%
④ 中華人民共和国	1件	7.1%
④ 香港	1件	7.1%
④ マレーシア	1件	7.1%
④ 中東	1件	7.1%
回答数の計	14件	—



イ 新規海外進出・展開計画の進出・展開形態（当てはまるもの一つ選択）

（１）において、「現在、海外進出・展開事業を実施している」又は「過去に海外進出・展開事業を実施していたが、撤退した」又は「現在は海外進出・展開事業を実施していないが、将来（３年以内程度）に行いたい」と回答した 20 社に対して、今後の主な新規海外進出・展開計画（２つ以内）の係る進出・展開形態を尋ねたところ、次のとおりだった。

【集計結果】

	A 駐在員 事務所	B 100%出資 子会社	C 支店	D 合併 会社	E 生産 委託	F 技術 供与	G 販売 代理店	H 営業 代行	回答数
① ベトナム社会主義共和国				2件	1件	1件	1件		5件
② 台湾					1件		2件		3件
② ASEAN					1件	1件	1件	1件	4件
④ インド共和国						1件	1件	1件	3件
④ シンガポール	1件								1件
④ タイ王国								1件	1件
④ 中華人民共和国					1件		1件		2件
④ 香港							1件		1件
④ マレーシア							1件		1件
④ 中東							1件		1件

5 海外展開における支援

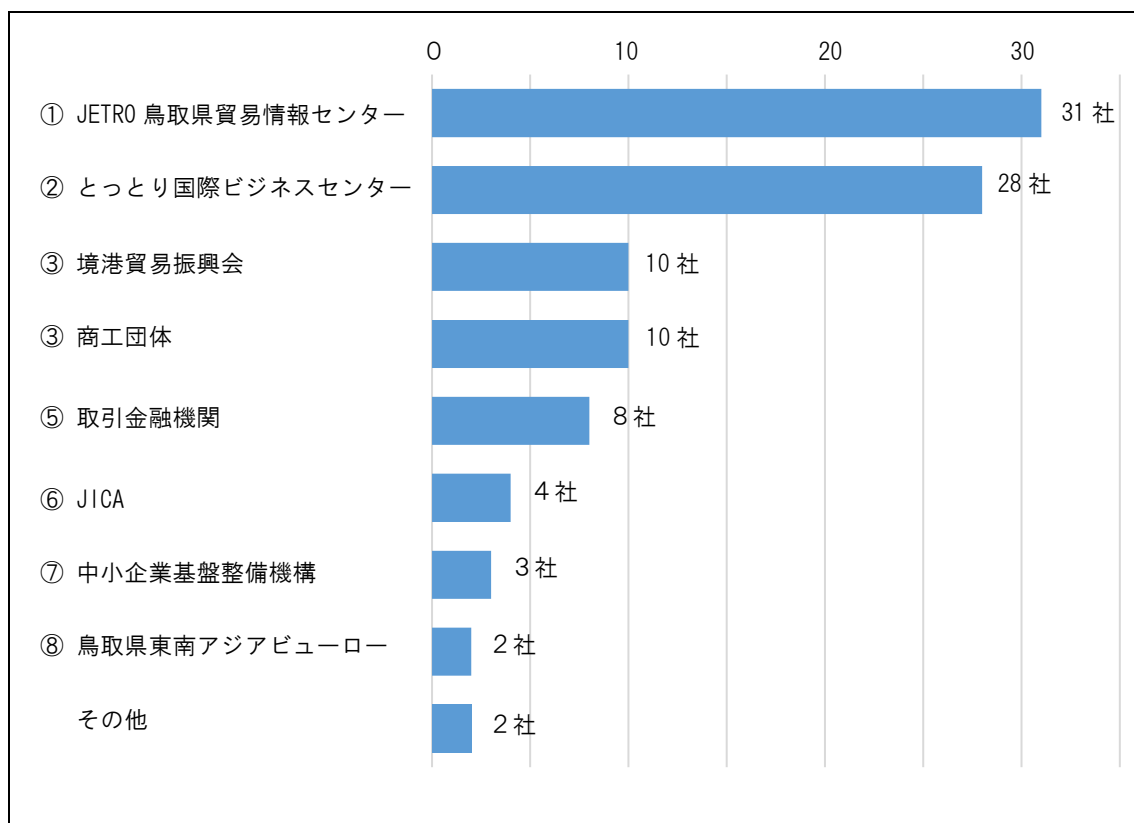
(1) 自社の海外展開において利用している支援機関（複数選択可）

1 - (1) において、「国際取引の実績及び計画がある」と回答した 98 社に対して、自社の海外展開において利用している支援機関を尋ねたところ 98 社すべてから回答があった。

結果は、「JETRO(日本貿易振興機構)鳥取貿易情報センター」が最も多く 31 社(31.3%)、次いで「とっとり国際ビジネスセンター」が 28 社(28.3%)、「境港貿易振興会」及び「商工団体」がそれぞれ 10 社(10.1%) の順だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① JETRO 鳥取県貿易情報センター	31 社	31.3%
② とっとり国際ビジネスセンター	28 社	28.3%
③ 境港貿易振興会	10 社	10.1%
③ 商工団体	10 社	10.1%
⑤ 取引金融機関	8 社	8.1%
⑥ JICA	4 社	4.0%
⑦ 中小企業基盤整備機構	3 社	3.0%
⑧ 鳥取県東南アジアビューロー	2 社	2.0%
その他	2 社	—
回答対象企業数	98 社	—



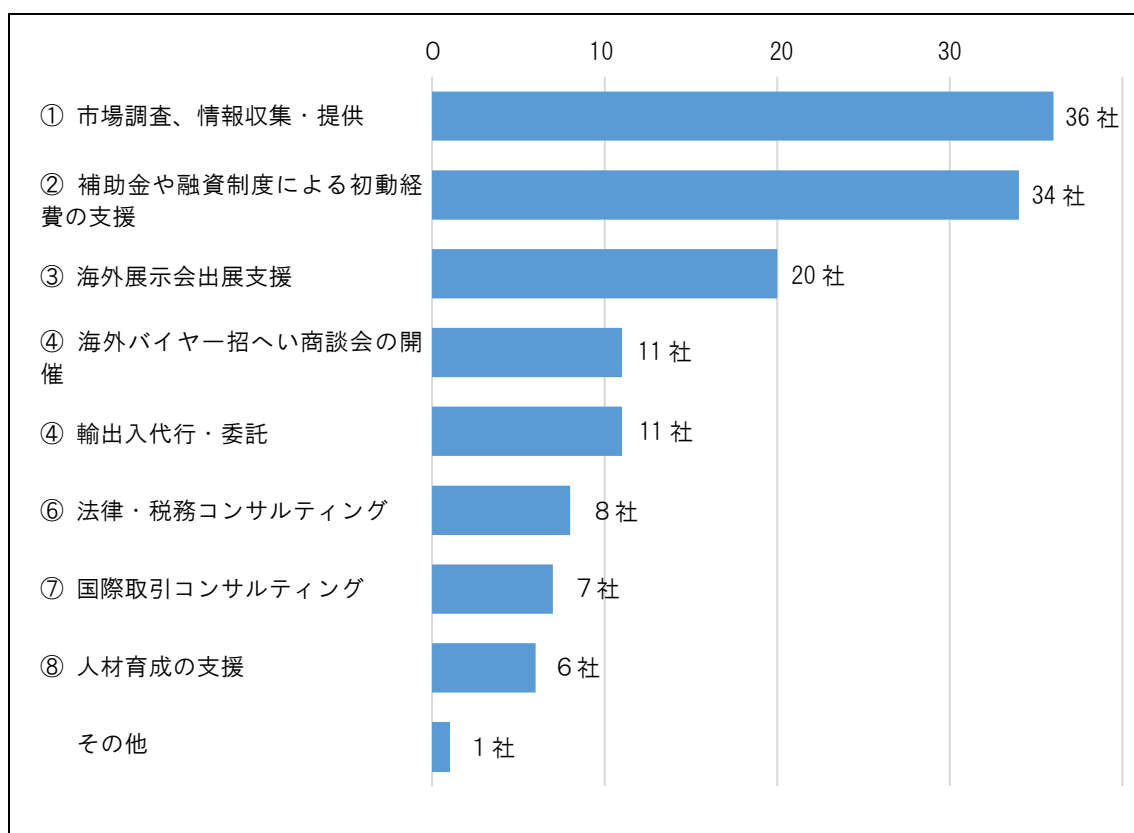
(2) 海外展開において必要とする支援策、関心のあるテーマ

ア 海外展開において必要とする支援策（複数選択可）

1 - (1) において、「国際取引の実績及び計画がある」と回答した 98 社に対して、海外展開を実施する際に必要な支援策を尋ねたところ、「市場調査、情報収集・提供」が最も多く 36 社（36.7%）、次いで「補助金や融資制度による初動経費の支援」が 34 社（34.7%）、「海外展示会出展支援」が 20 社（20.4%）の順だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 市場調査、情報収集・提供	36 社	36.7%
② 補助金や融資制度による初動経費の支援	34 社	34.7%
③ 海外展示会出展支援	20 社	20.4%
④ 海外バイヤー招へい商談会の開催	11 社	11.2%
④ 輸出入代行・委託	11 社	11.2%
⑥ 法律・税務コンサルティング	8 社	8.2%
⑦ 国際取引コンサルティング	7 社	7.1%
⑧ 人材育成の支援	6 社	6.1%
その他	1 社	—
回答対象企業数	98 社	—

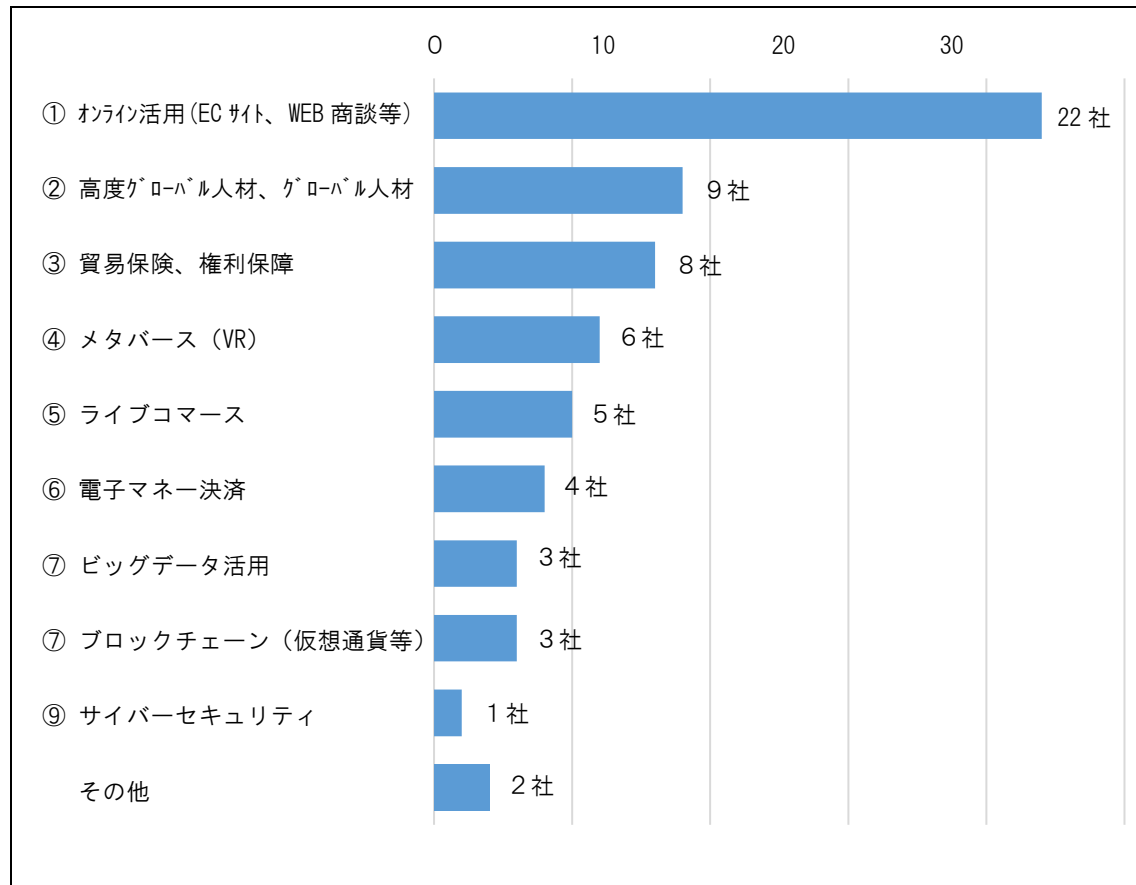


イ 海外展開において関心のあるテーマ（複数選択可）

1-（1）において、「国際取引の実績及び計画がある」と回答した98社に対して、海外展開を実施するに当たり関心のあるテーマについて尋ねたところ、「オンライン活用（ECサイト、WEB商談等）」が最も多く22社（22.4%）、次いで「高度グローバル人材、グローバル人材」が9社（9.2%）、「貿易保険、権利保障」が8社（8.2%）の順だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① オンライン活用（ECサイト、WEB商談等）	22社	22.4%
② 高度グローバル人材、グローバル人材	9社	9.2%
③ 貿易保険、権利保障	8社	8.2%
④ メタバース（VR）	6社	6.1%
⑤ ライブコマース	5社	5.1%
⑥ 電子マネー決済	4社	4.1%
⑦ ビッグデータ活用	3社	3.1%
⑦ ブロックチェーン（仮想通貨等）	3社	3.1%
⑨ サイバーセキュリティ	1社	1.0%
その他	2社	—
回答対象企業数	98社	—



6 近年の国際経済変動による国際取引への影響

(1) 近年の国際経済変動が自社の国際取引に与えた影響（当てはまるものを一つ選択）

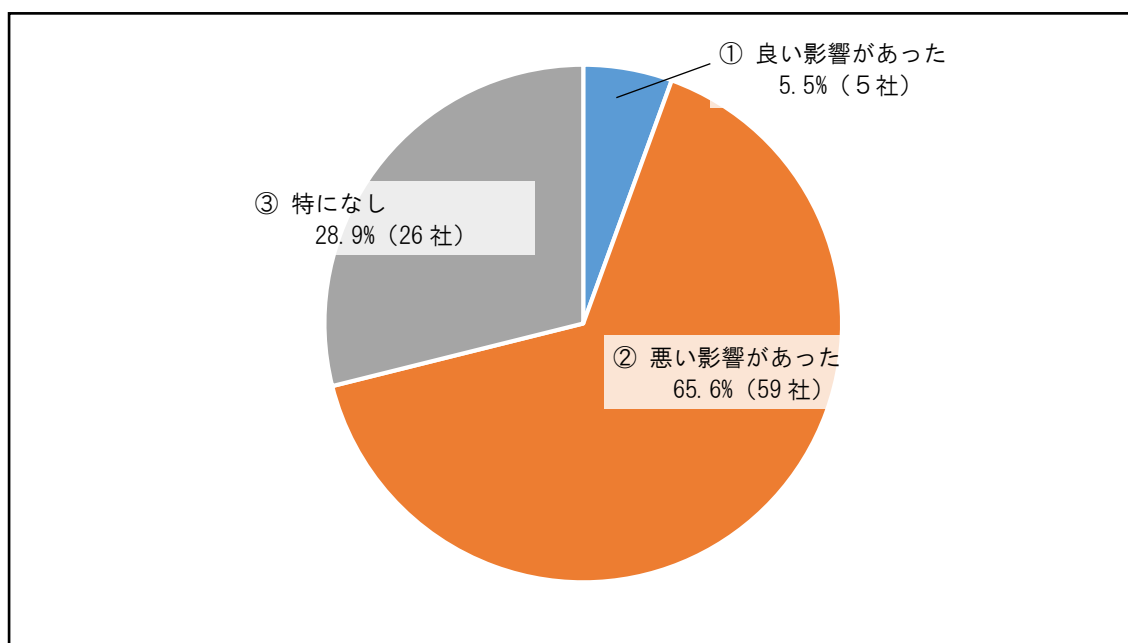
1 - (1) において、「国際取引の実績又は計画がある」と回答した 98 社に対して、近年の国際経済変動が自社の国際取引に与えた影響について尋ねたところ 90 社から回答があった。

結果は、「良い影響があった」が 5 社 (5.4%)、「悪い影響があった」が 59 社 (64.1%)、「特になし」が 26 社 (28.3%) だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 良い影響があった	5 社	5.5%
② 悪い影響があった	59 社	65.6%
③ 特になし	26 社	28.9%
回答企業数の計	90 社	100.0%

※「影響があった」と回答したもののうち、良い影響か悪い影響か回答がなかった 2 社を除いて集計。



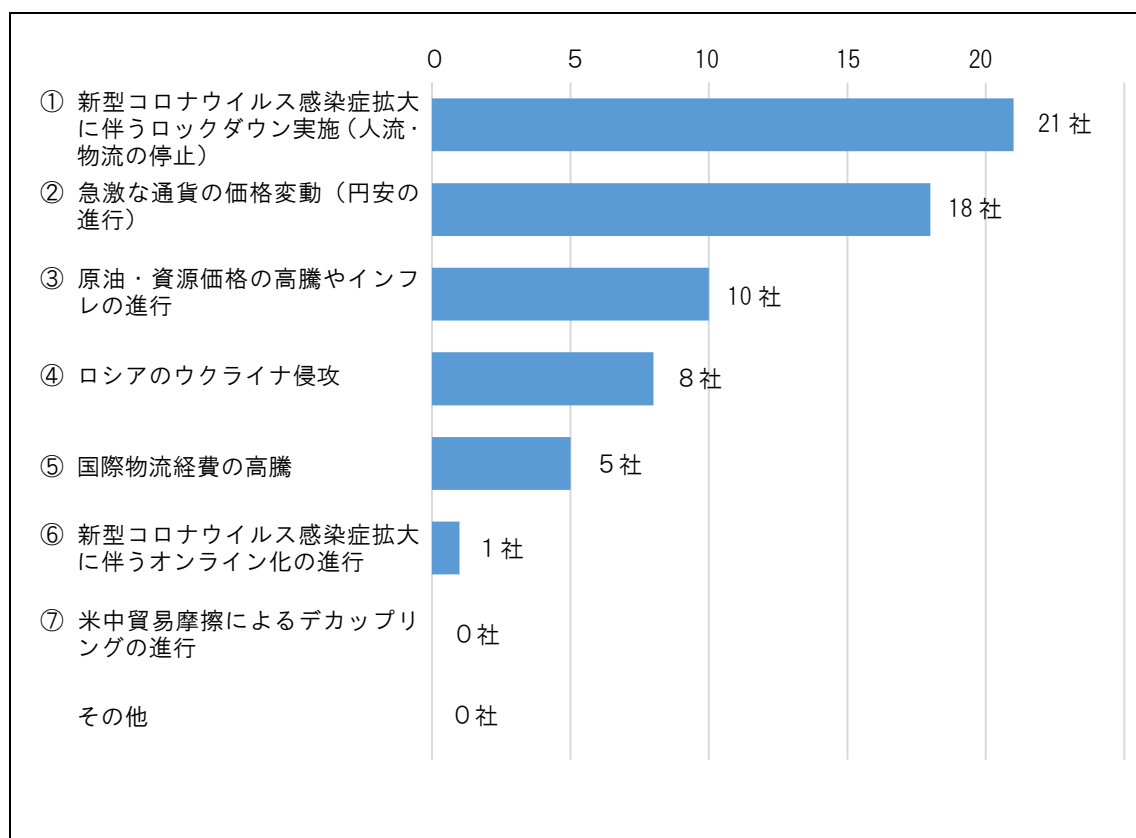
(2) 自社の国際取引に最も大きな影響を受けた国際経済変動(当てはまるものを一つ選択)

(1)において、「良い影響があった」又は「悪い影響があった」と回答した64社に対して、国際取引に最も大きな影響を受けた国際経済変動について尋ねたところ、63社から回答があった。

結果は、「新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウン実施(人流・物流の停止)」が最も多く21社(33.3%)、次いで「急激な通貨の価格変動(円安の進行)」が18社(28.6%)、「原油・資源価格の高騰やインフレの進行」が10社(15.9%)の順だった。

【集計結果】

回答内容(選択肢)	回答企業数	回答割合
① 新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウン実施(人流・物流の停止)	21社	33.3%
② 急激な通貨の価格変動(円安の進行)	18社	28.6%
③ 原油・資源価格の高騰やインフレの進行	10社	15.9%
④ ロシアのウクライナ侵攻	8社	12.7%
⑤ 国際物流経費の高騰	5社	7.9%
⑥ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴うオンライン化の進行	1社	1.6%
⑦ 米中貿易摩擦によるデカップリングの進行	0社	0.0%
その他	0社	—
回答対象企業数	63社	—



(3) 近年の国際経済変動による自社の海外展開戦略への影響

ア 近年の国際経済変動による自社の海外展開戦略への影響の有無

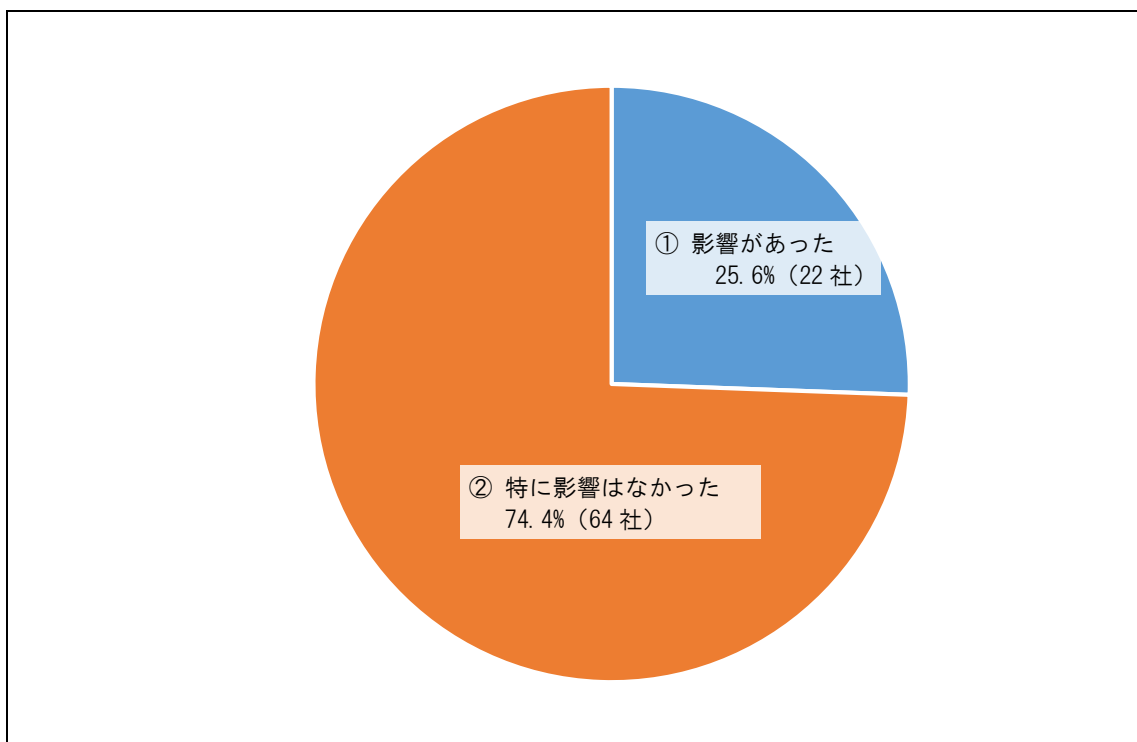
(当てはまるものを一つ選択)

1 - (1) において、「国際取引の実績又は計画がある」と回答した 98 社に対して、近年の国際経済変動により自社の海外展開戦略に影響があったかについて尋ねたところ 86 社から回答があった。

結果は、「影響があった」が 22 社(25.6%)で、「特に影響はなかった」が 64 社(74.4%)だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 影響があった	22 社	25.6%
② 特に影響はなかった	64 社	74.4%
回答企業数の計	86 社	100.0%

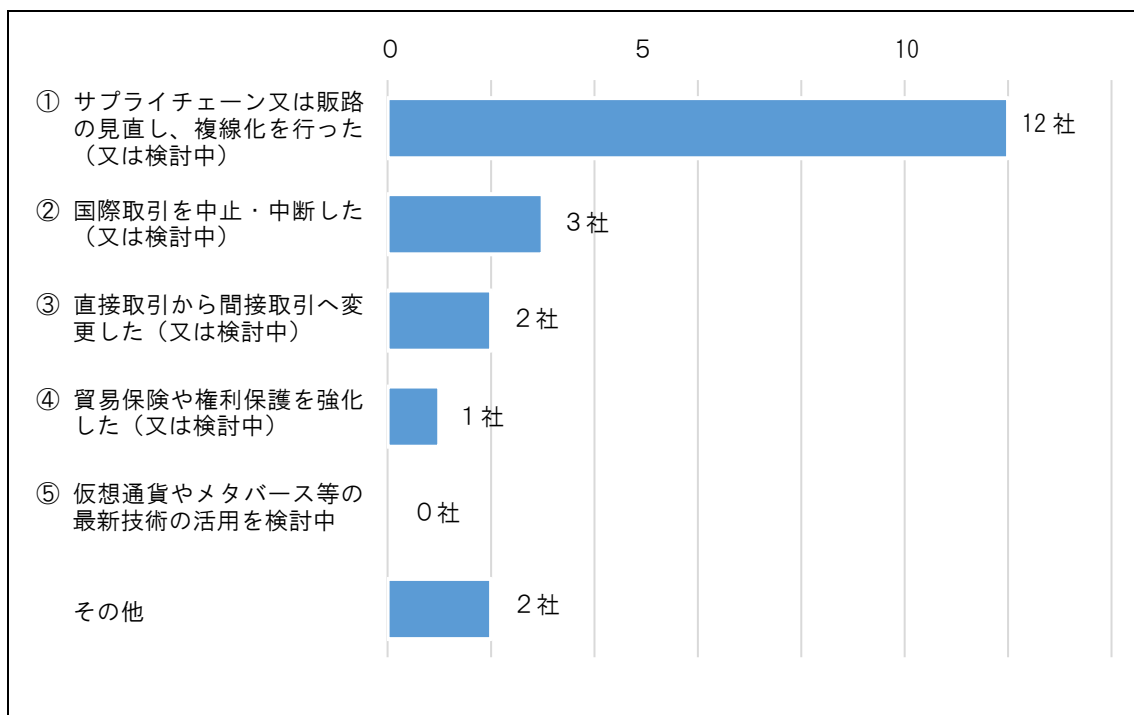


イ 近年の国際経済変動による自社の海外展開戦略への影響の内容（複数選択可）

アにおいて、近年の国際経済変動により自社の海外展開戦略に「影響があった」と回答した 22 社に対して、どのような影響があったかについて尋ねたところ、「サプライチェーン又は販路の見直し、複線化を行った（又は検討中）」が最も多く 12 社（54.5%）、次いで「国際取引を中止・中断した（又は検討中）」が 3 社（13.6%）、「直接取引から間接取引へ変更した（又は検討中）」が 2 社（9.0%）の順だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① サプライチェーン又は販路の見直し、複線化を行った（又は検討中）	12 社	60.0%
② 国際取引を中止・中断した（又は検討中）	3 社	15.0%
③ 直接取引から間接取引へ変更した（又は検討中）	2 社	10.0%
④ 貿易保険や権利保護を強化した（又は検討中）	1 社	5.0%
⑤ 仮想通貨やメタバース等の最新技術の活用を検討中	0 社	0.0%
その他	2 社	—
回答対象企業数	22 社	—



7 国際取引における境港の利用状況

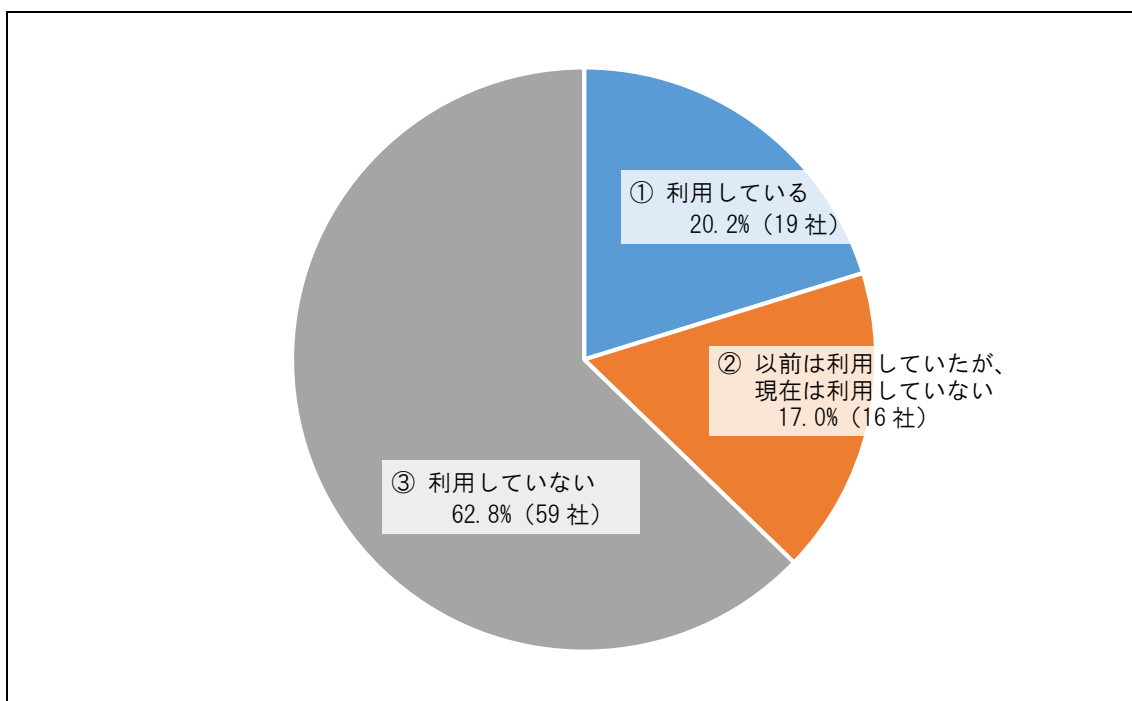
(1) 国際取引における境港の利用状況（当てはまるものを一つ選択）

1 - (1) において、「国際取引の実績又は計画がある」と回答した 98 社に対して、国際取引において境港を利用しているかについて尋ねたところ 94 社から回答があった。

結果は、「利用している」が 19 社 (20.2%)、「以前は利用していたが、現在は利用していない」が 16 社 (17.0%)、「利用していない」が 59 社 (62.8%) だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 利用している	19 社	20.2%
② 以前は利用していたが、現在は利用していない	16 社	17.0%
③ 利用していない	59 社	62.8%
回答企業数の計	94 社	100.0%

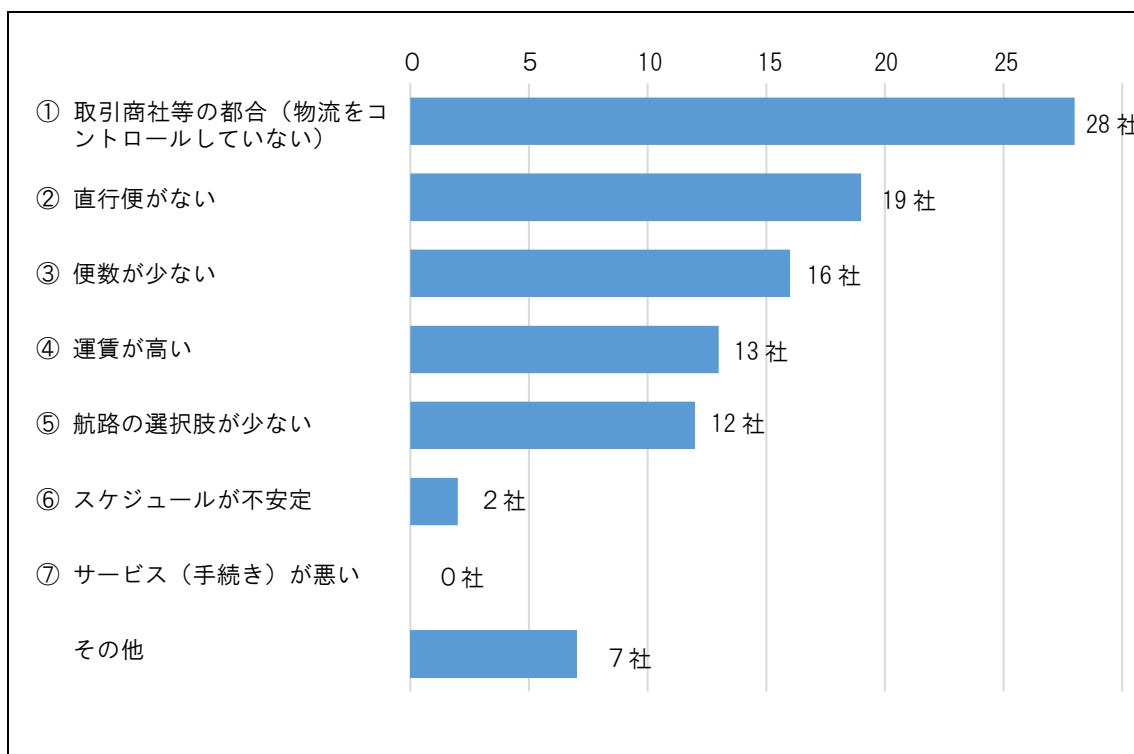


(2) 国際取引において境港を利用していない・利用しなくなった理由（複数選択可）

(1) において、境港を「以前は利用していたが、現在は利用していない」又は「利用していない」と回答した 75 社に対して、境港を利用していない又は利用しなくなった理由について尋ねたところ、「取引商社等の都合（物流をコントロールしていない）」が最も多く 28 社（37.3%）、次いで「直行便がない」が 19 社（25.3%）、「便数が少ない」が 16 社（21.3%）の順だった。

【集計結果】

回答内容（選択肢）	回答企業数	回答割合
① 取引商社等の都合（物流をコントロールしていない）	28 社	20.2%
② 直行便がない	19 社	17.0%
③ 便数が少ない	16 社	21.3%
④ 運賃が高い	13 社	17.3%
⑤ 航路の選択肢が少ない	12 社	16.0%
⑥ スケジュールが不安定	2 社	2.7%
⑦ サービス（手続き）が悪い	0 社	0.0%
その他	7 社	—
回答対象企業数	75 社	—



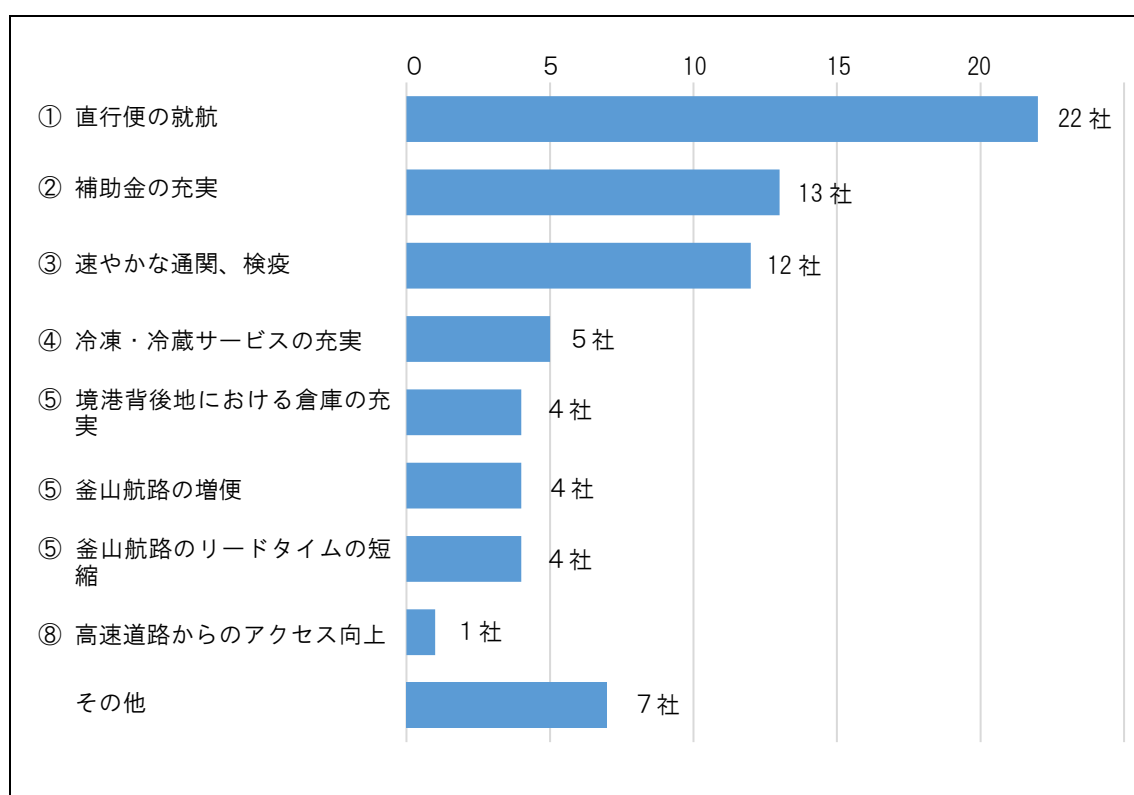
(3) 今後、境港を利用する又は利用を検討するに当たり必要とする取組やサービス

(複数選択可)

1 - (1) において、「国際取引の実績又は計画がある」と回答した 98 社に対して、今後、境港を利用する又は利用を検討するに当たり必要とする取組やサービスについて尋ねたところ、「直行便の就航」が最も多く 22 社 (22.4%)、次いで「補助金の充実」が 13 社 (13.3%)、「速やかな通関、検疫」が 12 社 (12.2%) の順だった。

【集計結果】

回答内容 (選択肢)	回答企業数	回答割合
① 直行便の就航	22 社	22.4%
② 補助金の充実	13 社	13.3%
③ 速やかな通関、検疫	12 社	12.2%
④ 冷凍・冷蔵サービスの充実	5 社	5.1%
⑤ 境港背後地における倉庫の充実	4 社	4.1%
⑤ 釜山航路の増便	4 社	4.1%
⑤ 釜山航路のリードタイムの短縮	4 社	4.1%
⑧ 高速道路からのアクセス向上	1 社	1.0%
その他	7 社	—
回答対象企業数	98 社	—



IV 調査票

令和4年度 県内企業海外展開状況調査票

本調査は、県内企業に対し海外展開の現状・課題・今後の意向等に関する調査を行い、県内貿易支援機関が連携し、有効な海外展開支援を実施していくための基礎資料とすることを目的として実施します。なお、調査結果は、統計的な処理をした上で集計結果として公表いたします。各企業の個別の数字や個人名・事業所名等については、予め同意をいただいたものを除き公表することはありません。

1. 貴社の概要について

1 貴社(団体)の概要について、ご記入ください。

(フリガナ)			
県内事業所名			
代表者名	役職		
	(フリガナ)		
ご回答者名	氏名		
	(フリガナ)		
県内事業所在地	氏名		
	所属	役職	
郵便番号	(〒 -)		
	住所		
電話番号		FAX番号	
主な製品・サービス			

2 貴社(団体)において、国際取引の実績・計画はありますか？(過去実績含む)

1. ある

2. ない ⇒理由を、以下の中から該当するものをチェックしてください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 商品・サービスが国際取引向けではない	<input type="checkbox"/> 2. 対応する人材がない	<input type="checkbox"/> 3. 国内事業に集中
<input type="checkbox"/> 4. ノウハウ不足	<input type="checkbox"/> 5. 海外取引リスクへの不安	<input type="checkbox"/> 6. 資金的問題
<input type="checkbox"/> 7. その他 ()		

3. 関心はあるが、実績・計画はない ⇒理由を、以下の中から該当するものをチェックしてください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 商品・サービスが国際取引向けではない	<input type="checkbox"/> 2. 対応する人材がない	<input type="checkbox"/> 3. 国内事業に集中
<input type="checkbox"/> 4. ノウハウ不足	<input type="checkbox"/> 5. 海外取引リスクへの不安	<input type="checkbox"/> 6. 資金的問題
<input type="checkbox"/> 7. その他 ()		

→ 2 の「1」を選択 → シート2にお進み下さい。
「2」「3」を選択 → 終了です。ありがとうございました。

※回答期限：令和4年8月26日(金)

2. 貿易について（輸出）

1 輸出について、2021年(1～12月)の年間実績および今後の予定をお答えください。

- 1. 2021年(1～12月)実績がある
- 2. 過去実績あり
- 3. 過去を含め実績はないが、将来(3年以内程度)行いたい
- 4. 実績も計画もない



- 1. を選択 → **2** にお進み下さい。
- 2. または3. を選択 → **3** にお進み下さい。
- 4. を選択 → 次ページにお進み下さい。

2 2021年(1月～12月)の年間輸出状況を、輸出額の多い国ごとに、上位2カ国まで、お答えください。

7位	輸出国	年間輸出額	輸出品目		輸出の形態
	主な利用港湾・空港	利用頻度	年間貨物量		左記の港湾・空港利用する理由(複数回答可)
①	<input type="checkbox"/> 1. 中華人民共和国 <input type="checkbox"/> 2. 台湾 <input type="checkbox"/> 3. 香港 <input type="checkbox"/> 4. 大韓民国 <input type="checkbox"/> 5. ベトナム社会主義共和国 <input type="checkbox"/> 6. タイ王国 <input type="checkbox"/> 7. シンガポール共和国 <input type="checkbox"/> 8. マレーシア <input type="checkbox"/> 9. インドネシア共和国 <input type="checkbox"/> 10. フランス共和国 <input type="checkbox"/> 11. アメリカ合衆国 <input type="checkbox"/> 12. オーストラリア連邦 <input type="checkbox"/> 13. その他	<input type="checkbox"/> 1. 1円以上1千万円以下 <input type="checkbox"/> 2. 1千万円以上1億円以下 <input type="checkbox"/> 3. 1億円以上	<input type="checkbox"/> 1. 食品 <input type="checkbox"/> 2. 機械・金属 <input type="checkbox"/> 3. 木材・製紙 <input type="checkbox"/> 4. 家具・装飾品	<input type="checkbox"/> 5. 繊維 <input type="checkbox"/> 6. 技術・サービス <input type="checkbox"/> 7. その他	<input type="checkbox"/> 1. 直接取引 <input type="checkbox"/> 2. 親会社・商社等を通じた間接取引 <input type="checkbox"/> 3. 直接と間接の併用
	<input type="checkbox"/> 1. 境港 <input type="checkbox"/> 2. 神戸港 <input type="checkbox"/> 3. 大阪港 <input type="checkbox"/> 4. 広島港	<input type="checkbox"/> 1. 毎日 <input type="checkbox"/> 2. 週数回 <input type="checkbox"/> 3. 月数回 <input type="checkbox"/> 4. 年数回	<input type="checkbox"/> 1. 10t未満 <input type="checkbox"/> 2. 10t以上100t未満 <input type="checkbox"/> 3. 100t以上1,000t未満 <input type="checkbox"/> 4. 1,000t以上10,000t未満 <input type="checkbox"/> 5. 10,000t以上	<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い	<input type="checkbox"/> 5. サービス(手続き)が良い <input type="checkbox"/> 6. スケジュールが安定している <input type="checkbox"/> 7. その他
②	<input type="checkbox"/> 1. 中華人民共和国 <input type="checkbox"/> 2. 台湾 <input type="checkbox"/> 3. 香港 <input type="checkbox"/> 4. 大韓民国 <input type="checkbox"/> 5. ベトナム社会主義共和国 <input type="checkbox"/> 6. タイ王国 <input type="checkbox"/> 7. シンガポール共和国 <input type="checkbox"/> 8. マレーシア <input type="checkbox"/> 9. インドネシア共和国 <input type="checkbox"/> 10. フランス共和国 <input type="checkbox"/> 11. アメリカ合衆国 <input type="checkbox"/> 12. オーストラリア連邦 <input type="checkbox"/> 13. その他	<input type="checkbox"/> 1. 1円以上1千万円以下 <input type="checkbox"/> 2. 1千万円以上1億円以下 <input type="checkbox"/> 3. 1億円以上	<input type="checkbox"/> 1. 食品 <input type="checkbox"/> 2. 機械・金属 <input type="checkbox"/> 3. 木材・製紙 <input type="checkbox"/> 4. 家具・装飾品	<input type="checkbox"/> 5. 繊維 <input type="checkbox"/> 6. 技術・サービス <input type="checkbox"/> 7. その他	<input type="checkbox"/> 1. 直接取引 <input type="checkbox"/> 2. 親会社・商社等を通じた間接取引 <input type="checkbox"/> 3. 直接と間接の併用
	<input type="checkbox"/> 1. 境港 <input type="checkbox"/> 2. 神戸港 <input type="checkbox"/> 3. 大阪港 <input type="checkbox"/> 4. 広島港	<input type="checkbox"/> 1. 毎日 <input type="checkbox"/> 2. 週数回 <input type="checkbox"/> 3. 月数回 <input type="checkbox"/> 4. 年数回	<input type="checkbox"/> 1. 10t未満 <input type="checkbox"/> 2. 10t以上100t未満 <input type="checkbox"/> 3. 100t以上1,000t未満 <input type="checkbox"/> 4. 1,000t以上10,000t未満 <input type="checkbox"/> 5. 10,000t以上	<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い	<input type="checkbox"/> 5. サービス(手続き)が良い <input type="checkbox"/> 6. スケジュールが安定している <input type="checkbox"/> 7. その他

3 今後、輸出を新規に行う計画がありましたら、その内容について、お答えください。

区分	輸出相手国・地域	輸出品目
①		
②		
③		

※ 相手国を特定していない場合は、地域名(ASEAN、EU、南米など)でご回答ください。

→ シート3へお進みください。

3. 貿易について（輸入）

1 輸入について、2021年(1～12月)の年間実績および今後の予定をお答えください。

- 1. 2021年(1～12月)実績がある
- 2. 過去実績あり
- 3. 過去含め実績はないが、将来(3年以内程度)行いたい
- 4. 実績も計画もない



- 1. を選択 → **2** にお進み下さい。
- 2. または3. を選択 → **3** にお進み下さい。
- 4. を選択 → 次ページにお進み下さい。

2 2021年(1月～12月)の年間輸入状況を、輸入額の多い国ごとに、上位2カ国まで、お答えください。

1位	輸入国	年間輸入額	輸入品目		輸入の形態
	<input type="checkbox"/> 1. 中華人民共和国 <input type="checkbox"/> 2. 台湾 <input type="checkbox"/> 3. 香港 <input type="checkbox"/> 4. 大韓民国 <input type="checkbox"/> 5. ベトナム社会主義共和国 <input type="checkbox"/> 6. タイ王国 <input type="checkbox"/> 7. シンガポール共和国 <input type="checkbox"/> 8. マレーシア <input type="checkbox"/> 9. インドネシア共和国 <input type="checkbox"/> 10. フランス共和国 <input type="checkbox"/> 11. アメリカ合衆国 <input type="checkbox"/> 12. オーストラリア連邦 <input type="checkbox"/> 13. その他 ()	<input type="checkbox"/> 1. 1円以上1千万円以下 <input type="checkbox"/> 2. 1千万円以上1億円以下 <input type="checkbox"/> 3. 1億円以上	<input type="checkbox"/> 1. 食品 <input type="checkbox"/> 2. 機械・金属 <input type="checkbox"/> 3. 木材・製紙 <input type="checkbox"/> 4. 家具・装飾品 ()	<input type="checkbox"/> 5. 繊維 <input type="checkbox"/> 6. 技術・サービス <input type="checkbox"/> 7. その他 ()	<input type="checkbox"/> 1. 直接取引 <input type="checkbox"/> 2. 親会社・商社等を通じた間接取引 <input type="checkbox"/> 3. 直接と間接の併用
	主な利用港湾・空港	利用頻度	年間貨物量		左記の港湾・空港利用する理由(複数回答可)
	<input type="checkbox"/> 1. 境港 <input type="checkbox"/> 5. 横浜港 <input type="checkbox"/> 2. 神戸港 <input type="checkbox"/> 6. 関西国際空港 <input type="checkbox"/> 3. 大阪港 <input type="checkbox"/> 7. 成田空港 <input type="checkbox"/> 4. 広島港 <input type="checkbox"/> 8. その他()	<input type="checkbox"/> 1. 毎日 <input type="checkbox"/> 2. 週数回 <input type="checkbox"/> 3. 月数回 <input type="checkbox"/> 4. 年数回	<input type="checkbox"/> 1. 10t未満 <input type="checkbox"/> 2. 10t以上100t未満 <input type="checkbox"/> 3. 100t以上1,000t未満 <input type="checkbox"/> 4. 1,000t以上10,000t未満 <input type="checkbox"/> 5. 10,000t以上	<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い ()	<input type="checkbox"/> 5. サービス(手続き)が良い <input type="checkbox"/> 6. スケジュールが安定している <input type="checkbox"/> 7. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 1. 境港 <input type="checkbox"/> 5. 横浜港 <input type="checkbox"/> 2. 神戸港 <input type="checkbox"/> 6. 関西国際空港 <input type="checkbox"/> 3. 大阪港 <input type="checkbox"/> 7. 成田空港 <input type="checkbox"/> 4. 広島港 <input type="checkbox"/> 8. その他()	<input type="checkbox"/> 1. 毎日 <input type="checkbox"/> 2. 週数回 <input type="checkbox"/> 3. 月数回 <input type="checkbox"/> 4. 年数回	<input type="checkbox"/> 1. 10t未満 <input type="checkbox"/> 2. 10t以上100t未満 <input type="checkbox"/> 3. 100t以上1,000t未満 <input type="checkbox"/> 4. 1,000t以上10,000t未満 <input type="checkbox"/> 5. 10,000t以上	<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い ()	<input type="checkbox"/> 5. サービス(手続き)が良い <input type="checkbox"/> 6. スケジュールが安定している <input type="checkbox"/> 7. その他 ()
2位	輸入国	年間輸入額	輸入品目		輸入の形態
	<input type="checkbox"/> 1. 中華人民共和国 <input type="checkbox"/> 2. 台湾 <input type="checkbox"/> 3. 香港 <input type="checkbox"/> 4. 大韓民国 <input type="checkbox"/> 5. ベトナム社会主義共和国 <input type="checkbox"/> 6. タイ王国 <input type="checkbox"/> 7. シンガポール共和国 <input type="checkbox"/> 8. マレーシア <input type="checkbox"/> 9. インドネシア共和国 <input type="checkbox"/> 10. フランス共和国 <input type="checkbox"/> 11. アメリカ合衆国 <input type="checkbox"/> 12. オーストラリア連邦 <input type="checkbox"/> 13. その他 ()	<input type="checkbox"/> 1. 1円以上1千万円以下 <input type="checkbox"/> 2. 1千万円以上1億円以下 <input type="checkbox"/> 3. 1億円以上	<input type="checkbox"/> 1. 食品 <input type="checkbox"/> 2. 機械・金属 <input type="checkbox"/> 3. 木材・製紙 <input type="checkbox"/> 4. 家具・装飾品 ()	<input type="checkbox"/> 5. 繊維 <input type="checkbox"/> 6. 技術・サービス <input type="checkbox"/> 7. その他 ()	<input type="checkbox"/> 1. 直接取引 <input type="checkbox"/> 2. 親会社・商社等を通じた間接取引 <input type="checkbox"/> 3. 直接と間接の併用
	主な利用港湾・空港	利用頻度	年間貨物量		左記の港湾・空港利用する理由(複数回答可)
	<input type="checkbox"/> 1. 境港 <input type="checkbox"/> 5. 横浜港 <input type="checkbox"/> 2. 神戸港 <input type="checkbox"/> 6. 関西国際空港 <input type="checkbox"/> 3. 大阪港 <input type="checkbox"/> 7. 成田空港 <input type="checkbox"/> 4. 広島港 <input type="checkbox"/> 8. その他()	<input type="checkbox"/> 1. 毎日 <input type="checkbox"/> 2. 週数回 <input type="checkbox"/> 3. 月数回 <input type="checkbox"/> 4. 年数回	<input type="checkbox"/> 1. 10t未満 <input type="checkbox"/> 2. 10t以上100t未満 <input type="checkbox"/> 3. 100t以上1,000t未満 <input type="checkbox"/> 4. 1,000t以上10,000t未満 <input type="checkbox"/> 5. 10,000t以上	<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い ()	<input type="checkbox"/> 5. サービス(手続き)が良い <input type="checkbox"/> 6. スケジュールが安定している <input type="checkbox"/> 7. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 1. 境港 <input type="checkbox"/> 5. 横浜港 <input type="checkbox"/> 2. 神戸港 <input type="checkbox"/> 6. 関西国際空港 <input type="checkbox"/> 3. 大阪港 <input type="checkbox"/> 7. 成田空港 <input type="checkbox"/> 4. 広島港 <input type="checkbox"/> 8. その他()	<input type="checkbox"/> 1. 毎日 <input type="checkbox"/> 2. 週数回 <input type="checkbox"/> 3. 月数回 <input type="checkbox"/> 4. 年数回	<input type="checkbox"/> 1. 10t未満 <input type="checkbox"/> 2. 10t以上100t未満 <input type="checkbox"/> 3. 100t以上1,000t未満 <input type="checkbox"/> 4. 1,000t以上10,000t未満 <input type="checkbox"/> 5. 10,000t以上	<input type="checkbox"/> 1. 取引商社等の都合 <input type="checkbox"/> 2. 便数が多い <input type="checkbox"/> 3. 直行便がある <input type="checkbox"/> 4. 運賃が安い ()	<input type="checkbox"/> 5. サービス(手続き)が良い <input type="checkbox"/> 6. スケジュールが安定している <input type="checkbox"/> 7. その他 ()

3 今後、輸入を新規に行う計画がありましたら、その内容について、お答えください。

区分	輸入相手国・地域	輸入品目
①		
②		
③		

※ 相手国を特定していない場合は、地域名(ASEAN, EU, 南米など)でご回答ください。

→ シート3へお進みください。

4. 海外進出・展開事業について

※本調査でいう海外進出・展開事業とは、海外に駐在員事務所、支店、100%出資の子会社、合弁会社などの進出拠点を設置して現地で直接事業を行うこと及び外国企業への生産委託、技術供与の提携を行うことを指します。

1 海外進出・展開事業の実績および今後の予定をお答えください。

- 1. 現在、進出・展開している
- 2. 過去進出・展開していたが、撤退した
- 3. 現在は進出・展開していないが、将来(3年以内程度)行いたい
- 4. 実績も計画もない



- 1. を選択 → 2 にお進み下さい。
- 2. または3. を選択 → 3 にお進み下さい。
- 4. を選択 → 5 にお進み下さい。

2 現在行われている海外進出・展開事業について、主要なものから2つまで、その事業の概要をお答えください。

進出・展開先	国:	都市:	国:	都市:
進出・展開形態	<input type="checkbox"/> 1. 駐在員事務所 <input type="checkbox"/> 2. 100%出資子会社 <input type="checkbox"/> 3. 支店 <input type="checkbox"/> 4. 合弁会社 <input type="checkbox"/> 5. 生産委託 <input type="checkbox"/> 6. 技術供与 <input type="checkbox"/> 7. 販売代理店 <input type="checkbox"/> 8. 営業代行	進出・展開年: 年	<input type="checkbox"/> 1. 駐在員事務所 <input type="checkbox"/> 2. 100%出資子会社 <input type="checkbox"/> 3. 支店 <input type="checkbox"/> 4. 合弁会社 <input type="checkbox"/> 5. 生産委託 <input type="checkbox"/> 6. 技術供与 <input type="checkbox"/> 7. 販売代理店 <input type="checkbox"/> 8. 営業代行	進出・展開年: 年
		県内事業所からの派遣人数: 人		県内事業所からの派遣人数: 人
主な取扱製品・サービス				

3 今後、海外進出・展開事業を新規に行う計画がありましたら、その内容について、お答えください。

進出・展開予定相手国	国:	都市:	国:	都市:
進出・展開形態(予定)	<input type="checkbox"/> 1. 駐在員事務所 <input type="checkbox"/> 2. 100%出資子会社 <input type="checkbox"/> 3. 支店 <input type="checkbox"/> 4. 合弁会社 <input type="checkbox"/> 5. 生産委託 <input type="checkbox"/> 6. 技術供与 <input type="checkbox"/> 7. 販売代理店 <input type="checkbox"/> 8. 営業代行		<input type="checkbox"/> 1. 駐在員事務所 <input type="checkbox"/> 2. 100%出資子会社 <input type="checkbox"/> 3. 支店 <input type="checkbox"/> 4. 合弁会社 <input type="checkbox"/> 5. 生産委託 <input type="checkbox"/> 6. 技術供与 <input type="checkbox"/> 7. 販売代理店 <input type="checkbox"/> 8. 営業代行	

※ 相手国を特定していない場合は、地域名(ASEAN、EU、南米など)でご回答ください。

5. 海外展開に関する支援について

とっとり国際ビジネスセンター、JETRO鳥取貿易情報センター及び境港貿易振興会は、県内企業の海外展開を支援しています。(別添チラシ参照)

1 貴社の海外展開で、利用している支援機関をチェックして下さい。(複数回答可)

- 1. とっとり国際ビジネスセンター(境港市)
- 2. JETRO(日本貿易振興機構)鳥取貿易情報センター(鳥取市)
- 3. 境港貿易振興会(境港市)
- 4. 鳥取県東南アジアビューロー(タイ王国 パンコク)
- 5. 取引金融機関
- 6. 商工団体
- 7. JICA(国際協力機構)
- 8. 中小企業基盤整備機構
- 9. その他()

2 現在の貴社の海外進出・展開について必要とする支援策、興味のあるテーマについて、お答えください。(複数回答可)

必要とする支援策	興味のあるテーマ
<input type="checkbox"/> 1. 市場調査、情報収集・提供 <input type="checkbox"/> 6. 補助金や融資制度による初動経費の支援 <input type="checkbox"/> 2. 海外展示会出展支援 <input type="checkbox"/> 7. 人材育成の支援 <input type="checkbox"/> 3. 海外バイヤー招聘商談会の開催 <input type="checkbox"/> 8. 輸出入代行・委託 <input type="checkbox"/> 4. 国際取引コンサルティング <input type="checkbox"/> 9. その他 <input type="checkbox"/> 5. 法律・税務コンサルティング	<input type="checkbox"/> 1. オンライン活用(ECサイト、WEB商談等) <input type="checkbox"/> 6. 貿易保険、権利保護 <input type="checkbox"/> 2. ライブコマース <input type="checkbox"/> 7. サイバーセキュリティ <input type="checkbox"/> 3. ビッグデータ活用 <input type="checkbox"/> 8. 電子マネー決済 <input type="checkbox"/> 4. メタバース(VR(仮想現実)) <input type="checkbox"/> 9. ブロックチェーン(仮想通貨等) <input type="checkbox"/> 5. 高度外国人材、グローバル人材 <input type="checkbox"/> 10. その他
その他の場合はその内容をご記入ください。 ()	その他の場合はその内容をご記入ください。 ()

→ シート5へお進みください。

6. 近年の国際経済変動の影響について

1 近年の国際経済変動により、貴社の国際取引に影響はありましたか。

1. あった

1. 良い影響があった → 主な影響についてご記入下さい。
()

2. 悪い影響があった → 主な影響についてご記入下さい。
()

2. 特になし

2 1 で「影響があった」と回答された方にお尋ねします。貴社の国際取引に最も影響を与えた国際経済変動を一つお答えください。

1. ロシアによるウクライナ侵攻 2. 新型コロナウイルス感染拡大に伴うロックダウン実施(人流・物流の停止)

3. 新型コロナウイルス感染拡大に伴うオンライン化の進行 4. 米中貿易摩擦によるデカップリングの進行 5. 急激な通貨の価格変動(円安の進行)

6. 原油・資源価格の高騰やインフレの進行 7. 国際物流経費の高騰 8. その他()

3 近年の国際経済変動により、貴社の今後の海外展開戦略に変化はありましたか。

1. あった → 以下の中から該当するものをチェックして下さい。(複数回答可)

1. 直接取引から間接取引へ変更した(又は検討中) 2. 貿易保険や権利保護を強化した(又は検討中)

3. サプライチェーン又は販路の見直し、複線化を行った(又は検討中) 4. 仮想通貨やメタバース等の最新技術の活用を検討中

5. 国際取引を中止・中断した(又は検討中) 6. その他()

2. 特になし

7. 境港の利用について

境港利用助成制度については、境港貿易振興会の別添チラシをご参照ください

1 貴社の貿易取引において、境港を利用されていますか。

1. 利用している

2. 以前は利用していたが、今は利用していない

3. 利用していない



1. を選択 → 3 にお進み下さい。

2. または3. を選択 → 2 にお進み下さい。

2 境港を利用しない(又は利用しなくなった)理由をお答えください。(複数回答可)

1. 運賃が高い 2. 便数が少ない 3. 航路の選択肢が少ない 4. 直行便がない 5. サービス(手続き)が悪い

6. 取引会社等の都合(物流をコントロールしていない) 7. スケジュールが不安定 8. その他()

3 今後、境港を利用する(又は利用を検討する)にあたって、境港に求めるもの(サービス)をお答えください。(複数回答可)

1. 直行便の就航
→ 希望する直行航路 例:タイ ()

2. 境港背後地における倉庫の充実
→ 希望する倉庫の種類 例:危険物、冷凍冷蔵 ()

3. 補助金(インセンティブ)の充実
→ 希望する補助金の内容 ()

4. 冷凍・冷蔵サービスの充実

5. 高速道路からのアクセス向上

6. 速やかな通関、検疫

7. 釜山航路の増便

8. 釜山航路のリードタイムの短縮

9. その他()

→ 以上で終了です。
8月26日(金)までに提出をお願いします。